

広島市感染症発生動向調査
事業報告書

第 37 号
(平成30年)

広島市

目 次

第 1 章	広島市感染症発生動向調査事業	
第 1 節	広島市感染症発生動向調査事業の概要	1
第 2 節	広島市感染症発生動向調査事業実施要綱	5
第 3 節	広島市感染症対策協議会設置要領	1 5
第 2 章	感染症の概要	
第 1 節	感染症の発生概要	1 7
第 2 節	感染症の発生状況	1 9
第 3 章	感染症別患者発生状況	
第 1 節	インフルエンザ定点	4 4
第 2 節	小児科定点	4 5
第 3 節	眼科定点	5 5
第 4 節	性感染症定点	5 7
第 5 節	基幹定点	6 2
第 6 節	各感染症の推移（平成 1 9 年～平成 3 0 年）	7 0
第 4 章	検査情報	
第 1 節	検査の概要	8 4
第 2 節	検査方法及び検体採取状況	8 4
第 3 節	病原体検出状況	8 7
第 4 節	参考資料	9 5
第 5 章	結核	
第 1 節	結核の概要	1 0 0
第 2 節	結核による死亡者	1 0 0
第 3 節	新登録患者の状況	1 0 1
第 4 節	結核登録者の状況（平成 3 0 年末現在）	1 0 3

第1章 広島市感染症発生動向調査事業

第1節 広島市感染症発生動向調査事業の概要

1 現況及び目的

患者の発生状況や病原体の検索など流行の実態を早期に把握し、その情報をインターネット等を通じて一般市民から専門家にいたるまで幅広く提供することにより、社会的影響の大きい感染症の蔓延を未然に防止することを目的とする。

2 内容及び方法

(1) 調査対象疾病

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する1類感染症（エボラ出血熱等7疾病）、2類感染症（結核、中東呼吸器症候群等7疾病）、3類感染症（コレラ、腸管出血性大腸菌等5疾病）、4類感染症（44疾病）、5類感染症（48疾病）及び新型インフルエンザ等感染症（新型インフルエンザ、再興型インフルエンザ）法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症（2疾患）

(2) 実施体制及び実施方法

1～4類感染症、全数対象の5類感染症（24疾病）及び新型インフルエンザ等感染症、指定感染症は全医療機関からの届出、定点対象の5類感染症（24疾病）及び法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症は指定した医療機関からの届出により情報収集を行う。

結核については、保健センターに集積された医療機関からの届出等の情報のうち、必要なデータを結核情報センター（保健所健康推進課）が収集して国に報告する。

なお、本事業の総括及び関係機関との連絡調整は保健所（健康推進課）が行う。

感染症発生動向調査の実施体制

感染症情報センター（広島市衛生研究所内に設置）

医療機関から保健センターに報告された患者情報を収集し、国へ報告する。また、検査情報や全国患者情報と併せて「感染症週報」に掲載し、速やかに市のホームページで公開する。定点及び関係機関等へはファクシミリで送信する。

指定届出機関（定点） 実施要綱の別表3参照

（定点数は各区人口比による。定点は所属医師会の選定により指定する。）

【患者定点】小児科定点（24）、内科定点（13）、眼科定点（8）、性感染症定点（9）、基幹定点（7）の合計61定点を指定している。

【病原体定点】患者定点の中から15定点を指定している。

（対象疾病の患者から採取した検体を衛生研究所に送付する）

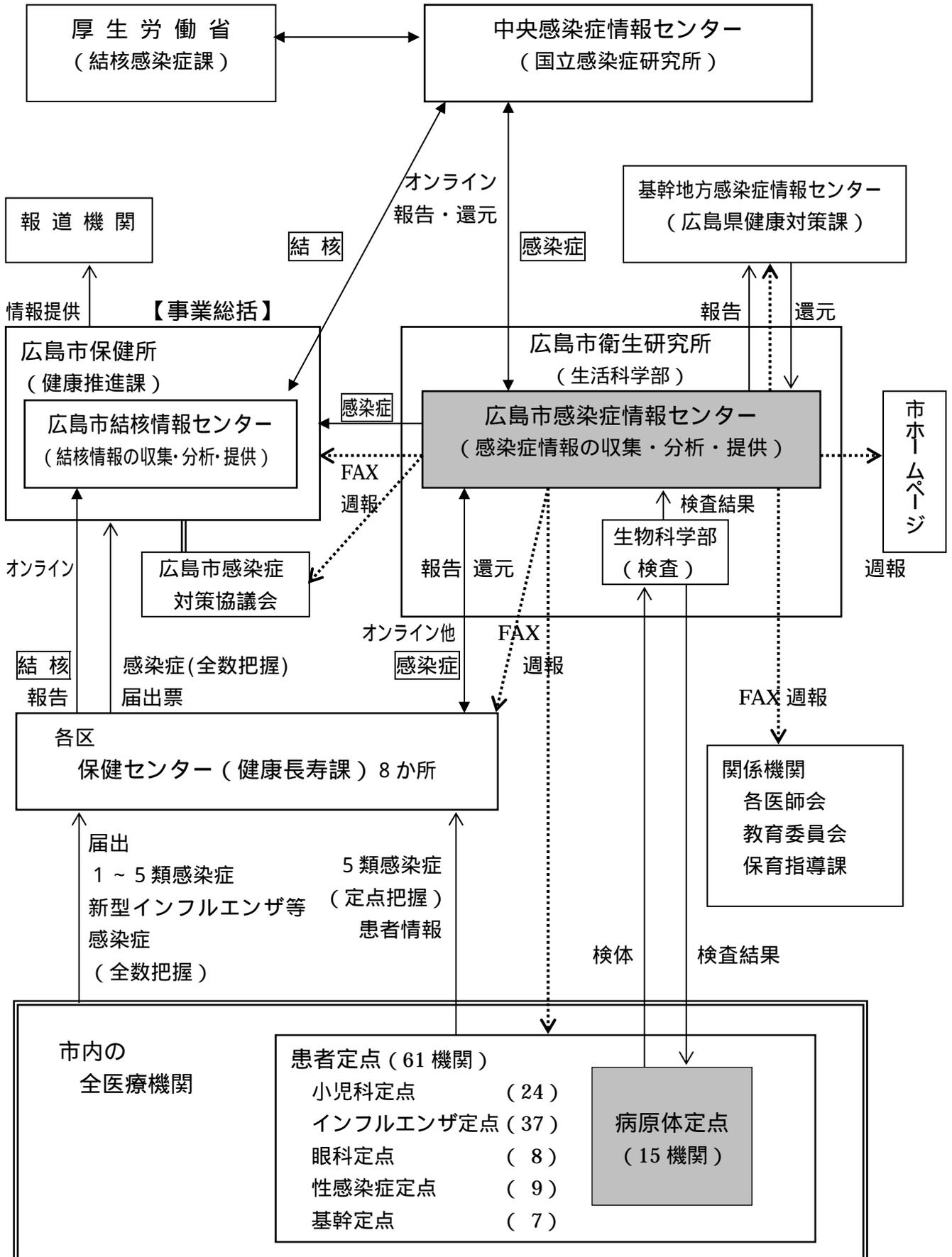
患者定点は、対象疾患の患者情報を、原則として調査単位が週（月曜日から日曜日）の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に管轄の保健センター（健康長寿課）に報告する。安佐医師会所属の一部の定点は安佐医師会を經由して報告する。

広島市感染症対策協議会（事務局：保健所健康推進課内）

収集・分析された感染症情報を基に、感染症の予防対策、緊急対応策を協議するため、学識経験者や医師会代表からなる協議会（公開）を原則として月1回開催する。

協議内容は「広島市感染症対策協議会コメント」にまとめ、関係機関に提供する。

広島市感染症発生動向調査事業における情報フロー図



広島市感染症発生動向調査定点医療機関(平成30年4月1日現在)

区	医療機関名	所在地	患者定点					病原体 定点	指定提出 機関	
			小児科	インフル	眼科	性感染症	基幹			疑似症
中	千田こどもクリニック	中区千田町2-1-27	○					○		
	はやかわ小児クリニック	中区袋町6-46	○					○		
	医療法人住田医院	中区大手町5-6-23	○					○		
	清水内科・消化器科	中区富士見町12-17		○				○	○	
	はしもと胃腸科内科	中区吉島東1-27-20		○				○		
	山代眼科医院	中区舟入本町7-15			○			○		
	こけはら泌尿器科クリニック	中区八丁堀1-12				○		○		
	広島赤十字原爆病院	中区千田町1-9-6					○	○		
	広島市立広島市民病院	中区基町7-33					○	○		
	広島市立舟入市民病院	中区舟入幸町14-11					○	○		
広島通信病院	中区東白島町19-16					○	○			
東	JR広島病院(小児科)	東区二葉の里3-1-36	○					○		
	ねじはし小児科	東区牛田旭1-13-18	○					○		
	ひよこ小児科内科	東区戸坂千足22-6-11	○					○		
	渡部内科医院	東区牛田新町1-6-36		○				○		
	井上眼科医院	東区牛田本町2-3-1			○					
	高橋泌尿器科・皮膚科クリニック	東区温品7-10-11-18				○		○		
	JR広島病院	東区二葉の里3-1-36					○	○		
南	もり小児科	南区翠2-27-30	○					○	○	
	しらお小児科・アレルギー科クリニック	南区東雲本町2-6-32	○					○		
	おかはた小児科循環器科	南区段原南1-1-22	○					○		
	古川医院	南区東雲本町1-1-2		○				○		
	江島医院	南区宇品御幸2-5-7		○				○		
	田中眼科医院	南区翠1-3-15			○					
	戸田眼科的場医院	南区的場町2-3-25			○					
	森皮膚泌尿器科医院	南区宇品神田3-7-15				○		○		
	広島大学病院	南区霞1-2-3					○	○		
西	どんぐり小児科	西区南観音2丁目7-21 平野ビル1F	○					○	○	
	新田小児科	西区横川町3-9-14	○					○		
	有廣医院	西区古江西町7-20	○					○		
	澄川内科医院	西区横川町二丁目10-23		○				○		
	内科胃腸科石田医院	西区庚午中3-1-1		○				○		
	山田眼科医院	西区己斐本町1-6-16			○					
	梶川病院	西区天満町8-7				○		○		
	松尾産婦人科内科医院	西区三篠町1-5-7				○		○		
安 佐 南	藤井小児科医院	安佐南区高取北3-1-45	○					○		
	桑原医院	安佐南区八木2-13-27	○					○	○	
	堀江医院	安佐南区祇園2-22-28	○					○		
	祇園ふたばこどもクリニック	安佐南区山本3-1-12	○					○		
	さとう内科循環器科	安佐南区緑井5-9-9		○				○		
	みやたけ医院	安佐南区東野3-7-17		○				○		
	馬場眼科	安佐南区相田1-10-17			○					
	かわした泌尿器科クリニック	安佐南区東原1-1-2				○				
安 佐 北	かるが医院	安佐北区狩留家町1298-1	○					○		
	あすなる生協診療所	安佐北区口田1-10-1	○					○		
	土井クリニック	安佐北区可部2-40-22	○					○		
	沖野医院	安佐北区可部6-4-5		○				○		
	木ノ原内科小児科医院	安佐北区亀崎1-2-30		○				○		
	竹田眼科医院	安佐北区可部5-11-23			○					
	医療法人仁医会 井口医院	安佐北区可部7-5-7				○		○		
広島市安佐市民病院	安佐北区可部南2-1-1					○	○			
安 芸	畑川小児科医院	安芸区船越南3-5-3	○					○		
	だて子どもクリニック	安芸区矢野東5-7-13	○					○		
	津丸内科医院	安芸区矢野西4-1-17		○				○	○	
佐 伯	赤尾ファミリークリニック	佐伯区海老園1-4-19	○					○		
	ながたこどもクリニック	佐伯区海老園1-6-22	○					○		
	谷本小児科	佐伯区五日市4-3-1	○					○		
	大江内科医院	佐伯区楽々園3-5-27		○				○		
	広兼眼科	佐伯区八幡東3-28-17-202			○					
	北野皮膚科医院	佐伯区五日市駅前3-9-14				○		○		
河田産婦人科医院	佐伯区海老園1-2-13				○					
計 61 定点			24	13	8	9	7	50	15	5

広島市感染症対策協議会委員名簿

(平成30年度)

氏 名	所 属	備 考
◎小林 正夫	広島大学大学院 医歯薬保健学研究科	教授(統合健康科学部門 小児科学)
○坂口 剛正	広島大学大学院 医歯薬保健学研究科	教授(基礎生命科学部門 ウイルス学)
石川 暢久	県立広島病院	呼吸器内科部長
吉岡 宏治	国家公務員共済組合連合会 吉島病院	呼吸器内視鏡医長
高橋 宏明	広島泌尿器科医会	高橋泌尿器科・皮ふ科クリニック院長
佐藤 貴	広島市小児科医会	小児科さとうクリニック院長
新甲 さなえ	広島市産婦人科医会	新甲さなえ女性クリニック院長
堂面 政俊	広島市医師会	理事、堂面医院院長
増田 裕久	安佐医師会	理事、増田内科医院院長
藤本 三喜夫	安芸地区医師会	理事、広島市医師会運営・安芸市民病院副院長
安井 耕三	広島市立広島市民病院	小児科主任部長
松原 啓太	広島市立舟入市民病院	小児科部長
南 心司	公益財団法人広島市みどり 生きもの協会	安佐動物公園長

◎委員長、○副委員長

第2節 広島市感染症発生動向調査事業実施要綱

第1 目的

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(平成10年法律第114号。以下「法」という。)に規定する感染症の発生動向に関する情報を迅速に収集、分析及び提供・公開していくことにより、予防、医療、研究等において的確な感染症対策を確立することを目的とする。

第2 定義

- 1 「中央感染症情報センター」とは、都道府県、保健所を設置する市及び特別区(以下「都道府県等」という。)から伝送又は報告された患者情報及び病原体情報を収集、分析し、その結果を全国情報として速やかに都道府県等に提供・公開するための中心的役割を果たすもので、国立感染症研究所感染症情報センターに設置されている。
- 2 「患者情報」とは、患者の年齢(生年月日)、性別、病名、診断、症状及び原因等に関することをいう。
- 3 「病原体情報」とは、病原体の分離等の検査に供するために患者から採取した検査材料又は分離株、当該患者の年齢、性別、診断名及び臨床経過等に関することをいう。
- 4 「指定届出機関(定点)」とは、法第14条第1項により指定された病院又は診療所で、5類感染症のうち定められたものの発生状況の届出を行う。

第3 対象感染症

本事業の対象とする感染症は、別表1及び別表2に示す感染症とする。

第4 実施主体

実施主体は、広島市とする。

第5 実施体制

事業の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制により実施する。

- 1 保健所(健康推進課)(以下「保健所」という。)
 - (1) この要綱に定める事業を総括する。
 - (2) 広島市感染症対策協議会の運営に関する業務を行う。
 - (3) 広島市結核情報センター(以下「結核情報センター」という。)を設置する。
- 2 保健センター
この要綱に定める業務を分担し、情報の収集、還元、管理を行う。
- 3 衛生研究所
 - (1) この要綱に定める業務を分担し、検体の検査等を実施し、結果を通知する。
 - (2) 広島市感染症情報センター(以下「感染症情報センター」という。)を設置する。
- 4 指定届出機関(定点)
定点把握対象の5類感染症及び法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症の発生状況を把握するため、患者定点及び病原体定点を、各医師会の協力のもとに広島市内の医療機関の中から選定する。
 - (1) 患者定点
患者情報を収集するため、次により選定する。各定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。
 - ア 小児科定点
小児科を標榜する医療機関から選定する。
 - イ インフルエンザ定点
アの小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関から内科定点を選定し、両者を合わせてインフルエンザ定点とする。
 - ウ 眼科定点
眼科を標榜する医療機関から選定する。
 - エ 性感染症定点

産婦人科若しくは産科若しくは婦人科（産婦人科系）医療法施行令（昭和二十三年政令第三百二十六号）第三条の二第一項第一号八及び二(2)の規定により性感染症と組み合わせた名称を診療科名とする診療科又は泌尿器科若しくは皮膚科を標榜する医療機関から選定する。

オ 基幹定点

患者300人以上収容する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）から選定する。

カ 疑似症定点

小児科又は内科を標榜する医療機関から第一号疑似症定点を選定する。また、小児科、内科又は皮膚科を標榜する医療機関から第二号疑似症定点を選定する。

(2) 病原体定点

病原体情報を収集するため、患者定点の中から選定する。定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。

また、(1)のイにより選定されたインフルエンザ定点の中から、指定提出機関を選定する。

5 広島市感染症対策協議会

(1) 事業の適切な運用を図るため、「広島市感染症対策協議会」（以下「協議会」という。）を設置し、必要な情報の解析評価等を行う。

(2) 協議会の構成、組織及び運営に関し必要な事項は別に定める。

第6 事業の実施

1 結核

(1) 保健センター

届出等に基づく結核患者等の情報のうち別記に掲げる事項を、新登録者については把握後速やかに、年末現在の登録者及び年間の登録除外者については国が指定する期日までにコンピュータ・オンラインシステムに入力する。

なお、結核の患者または登録者に関する個人情報のコンピュータ処理にあたっては、患者等のプライバシー保護に十分な配慮を払うものとする。

(2) 結核情報センター

保健センターから入力された市域の各情報は、公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健センター、医師会等の関係機関に提供する。

2 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症及び新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の共通事項

(1) 感染症情報センター

市域の全ての患者情報及び病原体情報（病原体の分離等の検査情報を含む）を収集・分析するとともに、その結果を、中央感染症情報センターから週報（月単位の場合は月報）等として公表される全国情報と併せて、定点医療機関、協議会委員、医師会、保健センター、保健所、教育委員会等の関係機関にファクシミリ等により速やかに提供するとともに、インターネット等を通じて市民に公開する。

(2) 保健所及び保健センター

感染症情報センターから提供された各情報を、市民、関係機関等へ提供する。

3 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症（「侵襲性髄膜炎菌感染症」、「麻しん」及び「風しん」）及び新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、国の定める様式を用いて、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。また保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、所定の検査票を添付して衛生研究所へ提供する。

イ 保健センター

届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、当該患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。

必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する事項を除く）を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

4 全数把握対象の5類感染症（「侵襲性髄膜炎菌感染症」、「麻しん」及び「風しん」を除く）

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者を診断した医師は、国の定める様式を用いて、7日以内に最寄りの保健センターに届出を行う。また、保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、保健センターの協力を得て所定の検査票を添付して衛生研究所に送付する。

イ 保健センター

当該届出を受けた保健センターは、直ちに患者情報を保健所へ提供するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、別表1のうち病原体検査の対象とする感染症の患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。

ウ 感染症情報センター

患者情報については、保健センターが診断した医師から届出を受けてから7日以内に、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

5 定点把握対象の5類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 各定点の対象感染症

別表2のとおりとする。

(3) 調査単位等

ア 患者情報の調査単位は1週間（月曜日から日曜日）又は各月とし、別表2のとおりとする。

イ 病原体情報については、原則として結果がまとまり次第、報告することとする。

(4) 実施方法

ア 患者定点

患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における国の定める届出基準により、患者発生状況の把握を行うものとする。

各定点は所定の様式により、それぞれ調査単位の患者発生状況等を記載する。

所定の様式による患者情報については、原則として、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に保健センターへの発送を行うものとする。

イ 病原体定点

微生物学的検査のために検体を採取し、所定の検査票を添えて、速やかに衛生研究所へ送付する。

なお、検体の採取は、別表2に示す対象の感染症について患者の診療上必要な場

合に限り実施するものとする。

小児科定点から選定された病原体定点については、調査単位ごとに小児科定点対象疾患から1検体を送付する。

また、指定提出機関は、インフルエンザ（インフルエンザ様疾患を含む）の検体について、季節性インフルエンザの流行期（概ね11月から3月）は毎週1回、非流行期は毎月1回、送付する。

ウ 保健センター

患者定点から得られた患者情報を、調査単位が週単位の場合は調査対象の週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は翌月の3日までに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、対象感染症についての集団発生、その他特記すべき情報についても保健所及び感染症情報センターへ報告する。

エ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

6 法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

(1) 対象とする疑似症の状態

別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 定点の選定

別表2のとおりとする。

(3) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、国の定める様式を用いて、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。

イ 保健センター

届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。

必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する事項を除く）を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

7 病原体の検査

(1) 衛生研究所は、検査票及び検体を送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を次のとおり通知する。

ア 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、全数把握対象の5類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の場合は、保健センターを経由して診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。

イ 定点把握対象の5類感染症の場合は、病原体定点に通知する。

(2) 検査のうち、衛生研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。

(3) 衛生研究所は、患者が1類感染症と診断されている場合及び市域を超えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、厚生労働省健康局結核感染症課からの依頼に基づき、検体を国立感染症研究所に送付する。

8 積極的疫学調査

積極的疫学調査が行われる場合としては、1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、新型インフルエンザ等感染症又は指定感染症が発生した場合、5類感染症等に係る感染症発生動向調査において通常と異なる傾向が認められた場合等が考えられるが、個別の事例に応じ、適切な判断に基づき調査を行うものとする。また、積極的疫学調査を行う場合にあっては、関係者の理解と協力を得つつ、関係機関と密接な連携を図ることにより、地域における詳細な流行状況や原因不明の感染症等の迅速な把握を進めていく。

- 附 則
1 この要綱は、昭和62年1月1日から施行する。
- 2 この要綱の施行に伴い、広島市感染症サ - ベイランス事業実施要綱（昭和56年11月29日施行）は廃止する。
- 附 則
この要綱は、平成2年1月1日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成4年1月1日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成9年4月1日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成10年1月1日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成11年4月1日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成12年4月1日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成13年4月1日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成14年11月1日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成15年11月5日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成19年4月1日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成20年1月1日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成20年4月1日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成20年5月12日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成24年12月28日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成25年4月1日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成25年5月6日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成25年10月14日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成27年1月21日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成27年5月21日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成28年2月15日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成28年4月1日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成29年4月1日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成30年1月1日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成30年4月1日から施行する。
- 附 則
この要綱は、平成30年5月1日から施行する。

別記

結核の患者情報の項目

- 1 新登録患者（月報）
 - （1）患者の生年月日及び性別
 - （2）登録までの状況
 - （3）病状及び治療状況

- 2 登録者（年報）
 - （1）登録者の生年月及び性別
 - （2）登録当時の状況
 - （3）現在の病状及び治療状況
 - （4）病状等の経過

- 3 登録除外者（年報）
 - （1）登録除外者の生年月及び性別
 - （2）登録時以降の経過の概要
 - （3）除外年月日及び除外理由

別表 1

全数把握の対象

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	
1類	* (1) エボラ出血熱	○	○	○	診断後 直ちに
	* (2) クリミア・コンゴ出血熱	○	○	○	
	* (3) 痘そつ	○	○	○	
	* (4) 南米出血熱	○	○	○	
	* (5) ペスト	○	○	○	
	* (6) マールブルグ病	○	○	○	
	* (7) ラッサ熱	○	○	○	
2類	* (8) 急性灰白髄炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (9) 結核	○	○	○	
	* (10) ジフテリア	○	×	○	
	* (11) 重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	○	○	○	
	* (12) 中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る)	○	○	○	
	* (13) 鳥インフルエンザ(H5N1) * (14) 鳥インフルエンザ(H7N9)	○	○	○	
3類	* (15) コレラ	○	×	○	診断後 直ちに
	* (16) 細菌性赤痢	○	×	○	
	* (17) 腸管出血性大腸菌感染症	○	×	○	
	* (18) 腸チフス	○	×	○	
	* (19) パラチフス	○	×	○	
4類	* (20) E型肝炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (21) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	○	×	○	
	* (22) A型肝炎	○	×	○	
	* (23) エキコックス症	○	×	○	
	* (24) 黄熱	○	×	○	
	* (25) オウム病	○	×	○	
	* (26) オムスク出血熱	○	×	○	
	* (27) 回帰熱	○	×	○	
	* (28) キャサヌル森林病	○	×	○	
	* (29) Q熱	○	×	○	
	* (30) 狂犬病	○	×	○	
	* (31) コクシジオイデス症	○	×	○	
	* (32) サル痘	○	×	○	
	* (33) ジカウイルス感染症	○	×	○	
	* (34) 重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	○	×	○	
	* (35) 腎症候性出血熱(HFRS)	○	×	○	
	* (36) 西部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (37) ダニ媒介脳炎	○	×	○	
	* (38) 炭疽	○	×	○	
	* (39) チクングニア熱	○	×	○	
	* (40) つつが虫病	○	×	○	
	* (41) デング熱	○	×	○	
	* (42) 東部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (43) 鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	○	×	○	
	* (44) ニパウイルス感染症	○	×	○	
	* (45) 日本紅斑熱	○	×	○	
	* (46) 日本脳炎	○	×	○	
	* (47) ハンタウイルス肺症候群(HPS)	○	×	○	
	* (48) Bウイルス病	○	×	○	
	* (49) 鼻疽	○	×	○	
	* (50) フルセラ症	○	×	○	
	* (51) ベネズエラウマ脳炎	○	×	○	
	* (52) ヘンドラウイルス感染症	○	×	○	
* (53) 登しんチフス	○	×	○		
* (54) ポツリヌス症	○	×	○		
(55) マラリア	○	×	○		
* (56) 野兔病	○	×	○		
* (57) ライム病	○	×	○		
* (58) リッサウイルス感染症	○	×	○		
* (59) リフトバレー熱	○	×	○		
* (60) 類鼻疽	○	×	○		
* (61) レジオネラ症	○	×	○		
* (62) レプトスピラ症	○	×	○		
* (63) ロッキー山紅斑熱	○	×	○		

* 必要に応じて病原体検査を行うもの

(注) 国の届出基準により診断されたもの

別表 1

全数把握の対象

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	
5類	* (64) アメーバ赤痢		×	×	診断から 7日以内
	(65) ウイルス性肝炎 (A型肝炎及びE型肝炎を除く)		×	×	
	(66) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		×	×	
	* (67) 急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)		×	×	
	(68) 急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)		×	×	
	* (69) クリプトスポリジウム症		×	×	
	* (70) クロイツフェルト・ヤコブ病		×	×	
	* (71) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症		×	×	
	(78) 後天性免疫不全症候群		×		
	(73) ジアルジア症		×	×	
	* (74) 侵襲性インフルエンザ菌感染症		×	×	
	* (75) 侵襲性髄膜炎菌感染症		×	×	診断後直ちに
	(76) 侵襲性肺炎球菌感染症		×	×	
	* (77) 水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)		×	×	
	(78) 先天性風しん症候群		×	×	
	(79) 梅毒		×		
	* (80) 播種性クリプトコックス症		×	×	
	* (81) 破傷風		×	×	
	* (82) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×	
	* (83) バンコマイシン耐性腸球菌感染症		×	×	
	* (84) 百日咳		×	×	
* (85) 風しん		×	×		
(86) 麻しん		×	×	診断後直ちに	
(87) 薬剤耐性アシネトバクター感染症		×	×	診断から7日以内	
新型インフルエンザ等感染症	* (112) 新型インフルエンザ * (113) 再興型インフルエンザ				診断後直ちに
指定感染症	該当なし				

* 必要に応じて病原体検査を行うもの

(注) 国の届出基準により診断されたもの

別表 2

定点把握の対象(5類感染症)

対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)	報告 (届出)
	患者	疑似症患者	無症状病原体保有者		
(88) RSウイルス感染症		×	×	週 (次の月曜)	小児科定点
(89) 咽頭結膜熱		×	×		
(90) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		×	×		
(91) 感染性胃腸炎		×	×		
(92) 水痘		×	×		
(93) 手足口病		×	×		
(94) 伝染性紅斑		×	×		
(95) 突発性発しん		×	×		
(96) ヘルパンギーナ		×	×		
(97) 流行性耳下腺炎		×	×		
(98) インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)		×	×	週 (次の月曜)	インフルエンザ定点
(99) 急性出血性結膜炎		×	×	週 (次の月曜)	眼科定点
(100) 流行性角結膜炎		×	×		
(101) 性器クラミジア感染症		×	×	月 (翌月初日)	性感染症定点
(102) 性器ヘルペスウイルス感染症		×	×		
(103) 尖圭コンジローマ		×	×		
(104) 淋菌感染症		×	×		
(91) 感染性胃腸炎		×	×	週 (次の月曜)	基幹定点
(105) クラミジア肺炎(オウム病を除く)		×	×		
(106) 細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)		×	×		
(107) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		×	×	月 (翌月初日)	
(108) マイコプラズマ肺炎		×	×	週 (次の月曜)	
(109) 無菌性髄膜炎		×	×		
(110) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×	月 (翌月初日)	
(111) 薬剤耐性緑膿菌感染症		×	×		

5類

病原体定点の対象

(注) 国の届出基準により診断されたもの

病原体がロタウイルスであるものに限る。

法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

対象疾病	届出基準	調査単位 (届出時期)	報告 (届出)
(114) 第一号疑似症	摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。)	診断後 直ちに	定点医療機関のうち、小児科及び内科を標榜する医療機関
(115) 第二号疑似症	発熱及び発しん又は水疱(ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)		定点医療機関のうち、小児科、内科及び皮膚科を標榜する医療機関

別表 3

定点数と区別の内訳

定 点	定点数	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
小児科定点	24	3	3	3	3	4	3	2	3
内科定点	13	2	1	2	2	2	2	1	1
インフルエンザ定点 (小児科及び内科定点の計)	37	5	4	5	5	6	5	3	4
眼科定点	8	1	1	2	1	1	1		1
性感染症定点	9	1	1	1	2	1	1		2
基幹定点	7	4	1	1			1		
疑似症定点	49	9	6	6	7	6	7	3	5
病原体定点	15	8	1	2	1	1	1	1	
指定提出機関	5	1		1	1	1		1	

第3節 広島市感染症対策協議会設置要領

(趣旨)

第1 この要領は、広島市感染症対策実施要領第3の1の(3)及び広島市感染症発生動向調査事業実施要綱第5の5の規定に基づき、広島市感染症対策協議会(以下「協議会」という。)の所掌事務、組織及び委員並びにその運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2 協議会は、防疫対策の的確かつ効果的な推進及び結核・感染症発生動向調査事業の適切な運用を図るため、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 感染症の予防対策及び緊急対策に関すること。
- (2) 情報の解析評価等に関すること。
- (3) その他必要な事項に関すること。

(組織)

第3 協議会は、委員16人以内をもって組織する。

(委員)

第4 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が依頼し、又は指定する。

- (1) 学識経験者
- (2) 各疾病の専門医
- (3) 本市の区域内の各医師会の代表者
- (4) その他市長が必要と認める者

2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任することができる。

(委員長及び副委員長)

第5 協議会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 委員長は、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6 協議会は、委員長が必要に応じ招集し、委員長が議長となる。

(部会)

第7 協議会は、必要に応じ、専門部会を設ける。

- (1) 結核部会

(2) その他必要に応じた専門部会

(部会の運営)

- 第8 部会に属する委員は、委員長が指名する。
- 2 部会に部会長を置き、委員の互選によって定める。
 - 3 部会長は、会務を総理する。
 - 4 部会長に事故あるときは、部会長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(庶務)

- 第9 協議会の庶務は、保健所健康推進課において処理する。

(委任規定)

- 第10 この要領に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が協議会に諮って定める。

附 則

- 1 この要領は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 この要領の施行に伴い、広島市結核・感染症発生動向調査委員会設置要領（昭和62年1月1日施行）は廃止する。

附 則

この要領は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成14年6月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成30年4月1日から施行する。

第2章 感染症の概要

第1節 感染症の発生概要

1 全数把握対象感染症の概要

(1) 1類感染症

届出はなかった。

(2) 2類感染症

結核の届出が108件あり、うち無症状病原体保有者は31件であった。

(3) 3類感染症

腸管出血性大腸菌感染症は9件、腸チフスは1件の報告があった。

腸管出血性大腸菌感染症の血清型別の内訳は、O157が6件、O26が2件、O121が1件であった。年齢別では10歳未満(5件)が多かった。

(4) 4類感染症

E型肝炎他7疾患の届出があった。その内訳は、報告数の多い順にレジオネラ症(39件)、つつが虫病(10件)、E型肝炎(5件)、日本紅斑熱(5件)、デング熱(2件、輸入症例)、A型肝炎(1件)、レプトスピラ症(1件)であった。

レジオネラ症は前年(23件)と比べて増加した。5~7月にかけての報告が多かった(22件)。男性(34件)が多く、そのうち60歳以上が76.5%を占めていた。

(5) 5類感染症

アメーバ赤痢他17疾患の届出があり、全報告数は264件であった。

梅毒は平成27年以降増加し、平成30年は105件(平成29年の約1.7倍)の届出があった。男性(67件)が多かった。年齢別では20~40代が79.0%を占め、男性では30代、女性では20代が多かった。病型の内訳は、早期顕症梅毒(Ⅰ期)が43件、早期顕症梅毒(Ⅱ期)が37件、晩期顕症梅毒が1件、無症候が24件であった。感染経路は96.2%が性的接触によるもので、その内訳は、同性間5件、異性間84件、不明12件であった。

風しんは16件の報告があり、このうち5件は風しん患者との接触による感染を疑う事例であった。年齢別では1件を除き、20~50代の報告であった。ワクチン接種歴は、接種歴なしが4件(うち1件は定期接種の機会のない0歳)、接種歴不明が12件であった。

2 定点把握対象5類感染症の概要

各感染症の定点当たり年間累積報告数について、広島市と全国の比較を週報対象の疾患は図1-1に、月報対象の疾患は図1-2に示す。

年間定点当たり累積報告数の上位5疾患は、多い順に感染性胃腸炎、インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病、流行性角結膜炎であった。また、過去5年の年間定点当たり累積報告数の平均値と比較して多かった疾患は、インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎、性器クラミジア感染症等であった。

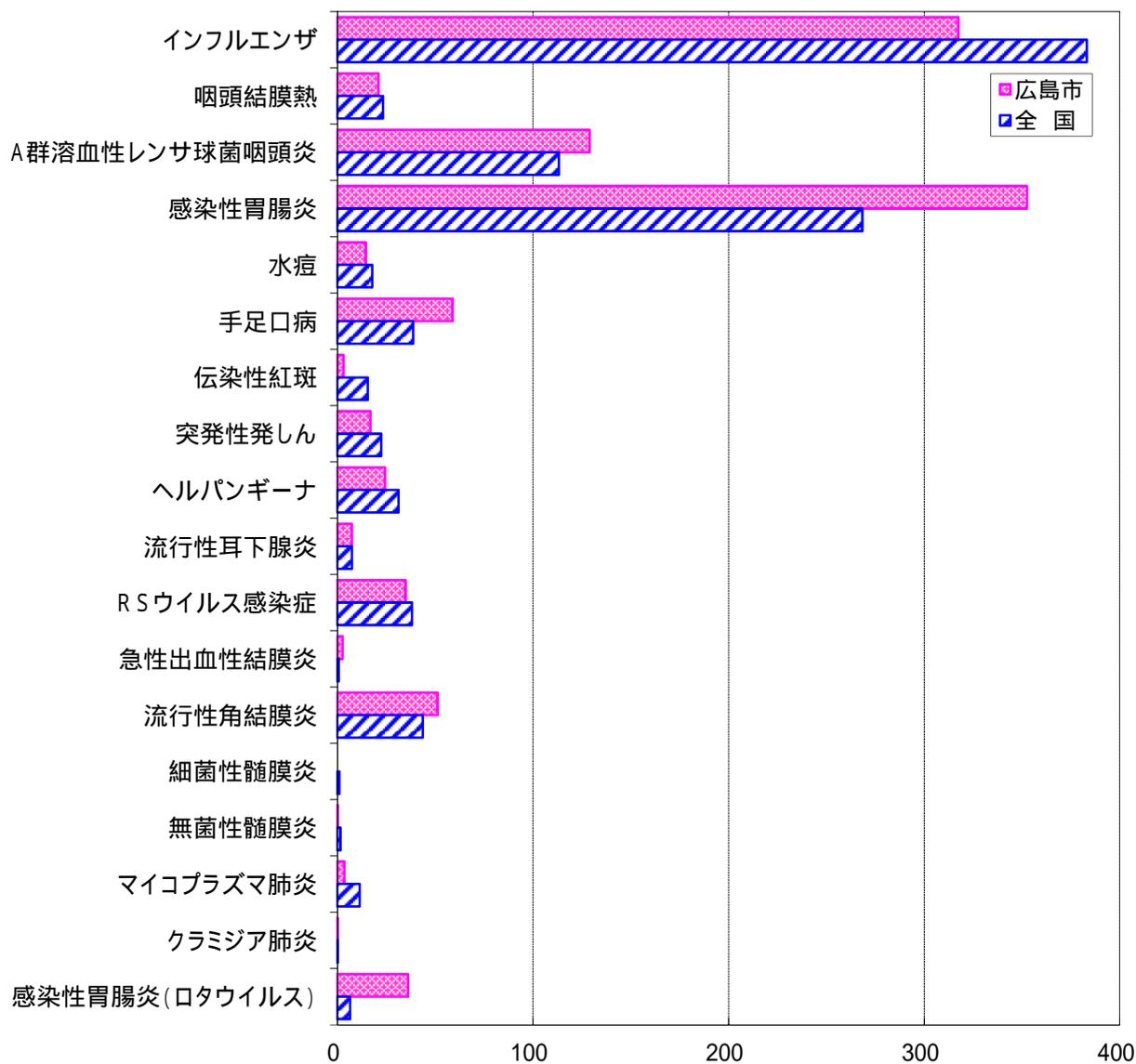


図1 - 1 広島市及び全国の週報対象疾患定点当たり年間累積報告数

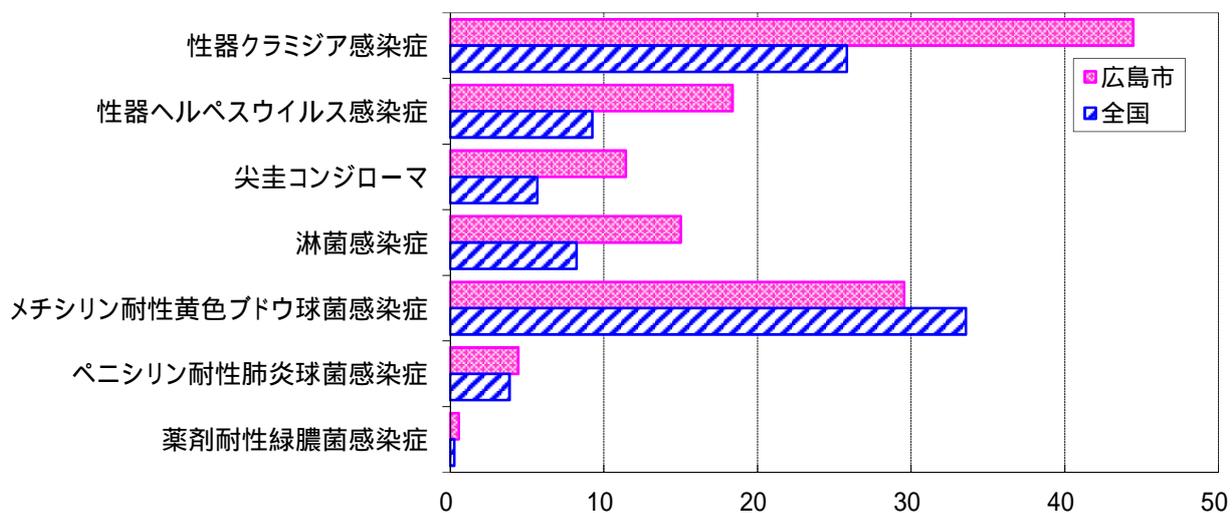


図1 - 2 広島市及び全国の月報対象疾患定点当たり年間累積報告数

第2節 感染症の発生状況

1 全数把握対象感染症

(1) 全数把握感染症届出数

広島市と全国における全数把握対象感染症届出数を表 1-1 に、広島市における過去5年間の全数把握対象感染症届出数を表 1-2 に示す。

(2) 2類感染症患者発生状況（結核を除く。）

発生なし

(3) 3類感染症患者発生状況

3類感染症患者発生状況を表 2 に示す。

(4) 4類感染症患者発生状況

4類感染症患者発生状況を表 3 に示す。

(5) 5類感染症患者発生状況

5類感染症患者発生状況を表 4 に示す。

2 定点把握対象5類感染症

(1) 広島市の定点把握対象5類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 5-1 及び表 5-2 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 6-1 に、月報対象の疾患については表 6-2 に示す。

年齢階層別報告状況を、週報対象の疾患については表 7-1 に、月報対象の疾患については表 7-2 に示す。

(2) 全国の定点把握対象5類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 8-1、表 8-2 及び表 8-3 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 9-1 に、月報対象の疾患については表 9-2 に示す。

表1-1 全数把握感染症報告数(平成30年)

類型	疾患名	広島市	全国
1類	エボラ出血熱	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-
	痘そう	-	-
	南米出血熱	-	-
	ペスト	-	-
	マールブルグ病	-	-
2類	ラッサ熱	-	-
	急性灰白髄炎	-	-
	結核	別記	22,467
	シフテリア	-	-
	重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-
	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-
3類	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-
	コレラ	-	4
	細菌性赤痢	-	268
	腸管出血性大腸菌感染症	9	3,851
	腸チフス	1	35
4類	パラチフス	-	23
	E型肝炎	5	446
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-
	A型肝炎	1	926
	エキノコックス症	-	14
	黄熱	-	-
	オウム病	-	6
	オムスク出血熱	-	-
	回帰熱	-	6
	キャサスル森林病	-	-
	Q熱	-	3
	狂犬病	-	-
	コクシジオイデス症	-	2
	サル痘	-	-
	シカウイルス感染症	-	-
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	-	77
	腎症候性出血熱	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	1
	炭疽	-	-
	チクングニア熱	-	4
	つつが虫病	10	455
	デング熱	2	201
	東部ウマ脳炎	-	-
	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。)	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-
	日本紅斑熱	5	305
	日本脳炎	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-
	Bウイルス病	-	-
	鼻疽	-	-
	ブルセラ症	-	3
	ベネズエラウマ脳炎	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-
	発しんチフス	-	-
	ポツリヌス症	-	2
	マラリア	-	50
	野兔病	-	-
	ライム病	-	13
	リッサウイルス感染症	-	-
	リフトバレー熱	-	-
	類鼻疽	-	2
	レジオネラ症	39	2,141
	レプトスピラ症	1	32
	ロッキー山紅斑熱	-	-
	5類	アメーバ赤痢	11
ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)		6	277
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		15	2,289
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)*1		2	141
急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)		5	678
クリプトスポリジウム症		-	25
クロイツフェルト・ヤコブ病		4	220
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		6	693
後天性免疫不全症候群		9	1,302
ジアルジア症		-	68
侵襲性インフルエンザ菌感染症		2	488
侵襲性髄膜炎菌感染症		-	37
侵襲性肺炎球菌感染症		16	3,328
水痘(入院例に限る。)		2	466
先天性風しん症候群		-	-
梅毒		105	7,001
播種性クリプトコックス症		1	181
破傷風		2	133
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		-	-
バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1	80
百日咳*2		61	12,104
風しん		16	2,937
麻しん		-	279
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	24	
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ	-	-
	再興型インフルエンザ	-	-

*1:2018年5月1日より新たに追加された疾患

*2:2018年1月1日より定点把握対象疾患から全数把握対象に変更された疾患

表1-2 全数把握感染症報告数(過去5年間)

類型	疾患名	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
1類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-	-
2類	ラッサ熱	-	-	-	-	-	-
	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-
	結核	別記	別記	別記	別記	別記	別記
	シフテリア	-	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-	-
3類	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-	-	-	-
	コレラ	1	-	-	-	-	-
	細菌性赤痢	1	-	1	-	1	-
	腸管出血性大腸菌感染症	22	9	14	14	17	9
	腸チフス	1	-	-	-	-	1
4類	パラチフス	-	-	-	-	-	-
	E型肝炎	-	2	-	1	-	5
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-	-	-	-	-
	A型肝炎	11	18	10	3	3	1
	エキノコックス症	-	-	-	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-	-
	オウム病	-	-	-	1	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-	-
	キャサナル森林病	-	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-	-
	ジカウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	-	-	5	2	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	タニ媒介脳炎	-	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	-	-	1	-	-	-
	つつが虫病	8	8	10	13	20	10
	デング熱	2	1	3	9	3	2
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。)	-	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	3	-	2	2	2	5
	日本脳炎	-	-	-	-	2	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	-	-	-	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	発しんチフス	-	-	-	-	-	-
	ポツリヌス症	-	-	-	-	-	-
	マラリア	-	-	-	1	3	-
	野兔病	-	-	-	-	-	-
	ライム病	-	-	-	-	-	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	9	23	12	20	23	39
	レプトスピラ症	-	-	-	1	-	1
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	-
5類	アメーバ赤痢	10	12	7	10	9	11
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	11	6	7	5	1	6
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	-	5	23	22	8	15
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)*1	-	-	-	-	-	2
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、タニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	-	5	6	10	4	5
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-	-
	クワイツフェルト・ヤコブ病	5	4	1	3	1	4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	2	2	5	4	6
	後天性免疫不全症候群	26	18	9	16	11	9
	ジアルジア症	1	-	1	-	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	-	-	1	-	2
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	-	-	-	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	3	9	7	13	7	16
	水痘(入院例に限る。)	-	-	2	2	-	2
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-	-
	梅毒	7	4	14	27	62	105
	播種性クリプトコックス症	-	-	-	-	1	1
	破傷風	1	-	1	3	-	2
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	1	-	-	-	1
	百日咳*2	-	-	-	-	-	61
	風しん	35	2	2	-	-	16
	麻しん	1	2	-	-	-	-
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	1	-	-	-	
髄膜炎菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ	-	-	-	-	-	-
再興型インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	
指定	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-	-	-	-

*1: 2018年5月1日より新たに追加された疾患

*2: 2018年1月1日より定点把握対象疾患から全数把握対象に変更された疾患

表2 3類感染症患者発生状況

腸管出血性大腸菌感染症

番号	届出月日	発生区	性別	年齢	血清型	毒素型
1	4/16	南	男	5	O157:H7	VT2
2	7/19	安佐南	女	3	O26:H11	VT1
3	7/20	安佐北	男	5	O121:H19	VT2
4	8/22	佐伯	女	13	O157:HNM	VT1VT2
5	9/7	東	女	28	O157:H7	VT1VT2
6	9/7	南	男	47	O157:H7	VT1VT2
7	10/12	安佐南	女	5	O157:H7	VT2
8	11/5	南	男	8	O157:H7	VT2
9	11/22	中	男	60	O26:H11	VT1

腸チフス

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/17	東	女	81

表3 4類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

E型肝炎

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	7/3	安佐南	男	71
2	8/1	安佐南	男	43
3	9/10	西	男	58
4	9/21	西	男	75
5	12/10	東	女	64

A型肝炎

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	5/11	東	女	21

つつが虫病

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/10	安芸	女	76
2	11/7	安佐南	女	89
3	11/12	安芸	女	77
4	11/20	安佐北	男	74
5	11/20	安佐北	男	81
6	11/22	佐伯	男	64
7	11/28	安佐北	女	79
8	11/30	安佐北	女	10
9	12/6	安佐北	男	67
10	12/13	中	女	80

デング熱

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	5/16	南	男	30
2	8/27	中	男	29

日本紅斑熱

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	5/22	中	男	82
2	6/6	佐伯	女	88
3	6/28	南	女	62
4	9/1	南	男	48
5	10/11	中	女	49

レジオネラ症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/23	安佐南	男	67
2	5/8	安佐北	男	62
3	5/14	中	男	55
4	5/14	南	女	88
5	5/21	安佐南	男	65
6	5/29	安佐北	女	70
7	5/29	安佐南	男	63
8	5/31	西	男	58
9	6/1	中	男	81
10	6/5	東	男	73
11	6/7	中	男	50
12	6/13	南	男	62
13	6/15	東	男	63
14	6/20	南	男	54
15	6/28	南	男	81
16	6/29	安佐南	男	44
17	7/12	東	女	86
18	7/13	西	男	63
19	7/13	安佐北	男	86
20	7/17	中	男	62
21	7/17	佐伯	男	64
22	7/17	佐伯	男	56
23	7/20	安佐南	女	76
24	8/2	東	男	68
25	8/16	中	男	76
26	8/22	中	男	69
27	9/6	安佐南	男	67
28	9/12	安佐南	男	70
29	9/20	中	男	67
30	9/25	東	男	60
31	10/5	中	男	62
32	10/9	東	男	41
33	10/24	佐伯	女	90
34	10/31	安佐北	男	68
35	11/5	安佐北	男	53
36	12/17	安佐北	男	82
37	12/17	西	男	80
38	12/18	安佐南	男	71
39	12/19	東	女	74

レプトスピラ症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	10/1	南	男	89

表4 5類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

アメーバ赤痢

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/2	中	男	65
2	3/22	南	女	34
3	3/27	南	男	49
4	5/21	東	男	53
5	5/22	中	男	58
6	5/24	中	男	65
7	8/31	中	男	38
8	9/28	中	男	56
9	10/31	中	男	60
10	11/12	中	男	41
11	11/15	中	男	51

ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)

番号	届出月日	区	性別	年齢	病型
1	1/22	中	女	41	サイトメガロ
2	2/6	中	女	31	B
3	9/19	中	女	89	サイトメガロ
4	11/6	南	女	36	B
5	11/7	南	女	35	B
6	12/19	中	男	36	B

カルバペネム腸内細菌科細菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	2/6	中	女	84
2	5/29	東	男	84
3	7/25	東	男	83
4	7/26	中	男	55
5	8/2	中	女	89
6	9/18	安佐北	女	85
7	9/19	中	男	76
8	10/2	中	男	63
9	10/19	南	男	54
10	10/30	中	女	77
11	11/6	中	男	76
12	11/16	安佐北	女	70
13	11/16	安佐北	男	65
14	11/19	東	男	81
15	11/20	中	男	62

急性弛緩性麻痺

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	10/1	安佐北	男	0
2	12/6	安佐南	男	2

急性脳炎

番号	届出月日	区	性別	年齢	病原体
1	1/10	安佐北	男	1	RSV
2	1/25	南	男	60	インフルエンザB
3	2/2	安芸	男	82	インフルエンザB
4	3/8	中	男	1	ロタウイルス
5	9/20	中	男	6	不明

クロイツェルト・ヤコブ病

番号	届出月日	区	性別	年齢	病型
1	2/5	西	男	67	孤発性ほぼ確実
2	3/9	中	男	57	孤発性疑い
3	5/8	南	男	68	孤発性疑い
4	12/12	南	男	58	孤発性疑い

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	5/15	中	女	69
2	5/15	中	女	33
3	5/15	南	女	63
4	5/16	南	女	34
5	7/31	東	男	77
6	12/13	中	女	76

後天性免疫不全症候群

番号	届出月日	区	性別	年齢	病名
1	2/5	南	男	33	AIDS
2	2/15	南	男	44	AIDS
3	3/22	安佐北	男	25	無症候性キャリア
4	6/19	南	男	39	無症候性キャリア
5	6/28	南	男	40	その他
6	8/13	中	男	35	無症候性キャリア
7	8/24	中	男	25	無症候性キャリア
8	9/10	中	男	31	無症候性キャリア
9	12/7	南	男	36	無症候性キャリア

侵襲性インフルエンザ菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	5/8	南	男	67
2	12/13	南	女	68

次頁へ続く

侵襲性肺炎球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	2/27	中	女	4
2	3/1	中	男	1
3	3/13	安佐北	女	87
4	3/22	中	男	63
5	4/6	中	男	2
6	4/25	中	男	84
7	5/2	中	女	81
8	5/14	南	男	36
9	7/23	南	女	53
10	9/12	南	男	89
11	11/22	南	男	0
12	11/28	中	男	35
13	11/28	中	男	65
14	12/26	中	男	76
15	12/27	東	男	0
16	12/28	南	男	62

水痘

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	6/13	安佐南	男	87
2	10/25	南	男	33

播種性クリプトコックス

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	6/27	南	男	55

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病名
1	1/17	中	男	41	早期顕性(期)
2	1/17	安佐南	男	54	早期顕性(期)
3	1/18	中	男	42	早期顕性(期)
4	1/18	中	男	40	無症候
5	1/19	中	女	44	無症候
6	1/25	中	女	34	無症候
7	1/29	中	女	21	早期顕性(期)
8	1/30	中	男	28	早期顕性(期)
9	1/31	西	男	39	早期顕性(期)
10	2/1	安佐北	男	35	早期顕性(期)
11	2/2	南	女	23	早期顕性(期)
12	2/2	南	男	37	早期顕性(期)
13	2/5	中	男	24	早期顕性(期)
14	2/9	中	男	39	早期顕性(期)
15	2/14	中	男	36	早期顕性(期)
16	2/20	南	男	35	早期顕性(期)
17	2/21	中	女	39	早期顕性(期)
18	2/26	中	男	53	晩期顕症梅毒
19	2/27	安佐北	女	33	早期顕性(期)
20	3/5	佐伯	男	38	早期顕性(期)
21	3/5	中	女	23	早期顕性(期)
22	3/7	中	女	20	無症候
23	3/12	南	男	41	早期顕性(期)
24	3/15	中	女	21	無症候
25	3/22	中	男	54	早期顕性(期)
26	3/28	南	男	37	早期顕性(期)
27	4/4	中	女	30	早期顕性(期)
28	4/4	南	男	18	早期顕性(期)
29	4/9	安佐南	男	41	無症候
30	4/9	中	女	26	無症候
31	4/16	中	男	35	早期顕性(期)
32	4/17	安佐北	男	28	早期顕性(期)
33	4/27	東	男	50	早期顕性(期)
34	4/27	南	男	20	早期顕性(期)
35	5/11	中	男	47	早期顕性(期)
36	5/14	中	男	38	早期顕性(期)
37	5/15	中	女	40	早期顕性(期)
38	5/18	安佐北	男	33	早期顕性(期)
39	5/18	東	男	31	早期顕性(期)
40	5/28	中	女	24	無症候
41	5/28	南	男	27	早期顕性(期)
42	5/28	西	男	52	早期顕性(期)
43	5/30	中	男	40	早期顕性(期)

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病名
44	6/1	南	男	44	早期顕性(期)
45	6/4	安佐南	女	20	早期顕性(期)
46	6/11	中	男	43	早期顕性(期)
47	6/11	南	男	56	早期顕性(期)
48	6/13	南	男	43	早期顕性(期)
49	6/14	中	女	54	早期顕性(期)
50	6/15	南	男	38	無症候
51	6/19	中	男	34	早期顕性(期)
52	6/19	中	女	43	無症候
53	6/22	中	女	25	無症候
54	6/25	中	男	19	早期顕性(期)
55	6/26	中	男	39	無症候
56	6/26	南	男	48	早期顕性(期)
57	7/2	南	男	34	早期顕性(期)
58	7/2	中	女	21	早期顕性(期)
59	7/3	中	女	41	早期顕性(期)
60	7/10	中	女	38	無症候
61	7/13	南	男	72	無症候
62	7/13	中	女	26	早期顕性(期)
63	7/17	中	男	44	早期顕性(期)
64	7/19	中	女	26	早期顕性(期)
65	7/19	南	女	24	早期顕性(期)
66	7/20	東	女	34	早期顕性(期)
67	7/25	中	男	44	無症候
68	7/25	西	男	31	無症候
69	8/1	中	女	22	早期顕性(期)
70	8/3	中	女	44	早期顕性(期)
71	8/8	中	女	28	早期顕性(期)
72	8/10	中	男	27	早期顕性(期)
73	8/16	中	男	51	無症候
74	8/21	中	男	34	早期顕性(期)
75	8/23	南	男	32	早期顕性(期)
76	8/24	佐伯	男	27	無症候
77	8/27	安佐南	男	50	早期顕性(期)
78	8/28	中	男	56	早期顕性(期)
79	8/30	中	女	21	早期顕性(期)
80	9/10	中	女	21	早期顕性(期)
81	9/14	中	男	48	早期顕性(期)
82	9/14	西	男	78	無症候
83	9/18	中	女	28	無症候
84	9/27	中	男	34	早期顕性(期)
85	9/27	中	女	35	無症候
86	9/27	南	男	58	無症候

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病名
87	9/28	中	女	19	早期顕性(期)
88	9/28	中	男	54	早期顕性(期)
89	10/1	佐伯	男	24	早期顕性(期)
90	10/2	佐伯	男	25	早期顕性(期)
91	10/3	中	女	18	早期顕性(期)
92	10/4	安佐南	男	61	早期顕性(期)
93	10/15	南	男	56	早期顕性(期)
94	10/16	中	男	22	早期顕性(期)
95	10/18	中	男	30	早期顕性(期)
96	10/24	中	男	25	早期顕性(期)
97	11/2	中	女	35	早期顕性(期)
98	11/12	安佐北	男	21	早期顕性(期)
99	11/12	西	男	33	早期顕性(期)
100	11/16	東	男	50	早期顕性(期)
101	11/19	佐伯	女	32	無症候
102	11/19	中	男	42	早期顕性(期)
103	12/7	中	女	51	無症候
104	12/12	中	女	20	早期顕性(期)
105	12/19	安佐南	女	41	早期顕性(期)

破傷風

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	7/25	南	男	63
2	11/26	中	男	81

バンコマイシン耐性腸球菌

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	4/11	中	女	72

百日咳

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/19	東	女	72
2	2/8	西	女	14
3	3/13	安佐北	女	81
4	3/14	南	男	31
5	4/2	中	女	40
6	4/6	中	女	23
7	4/10	安佐南	男	14
8	4/18	安芸	女	64
9	4/26	南	女	47
10	5/9	西	男	25
11	5/14	南	女	16
12	5/25	中	男	57
13	5/31	東	女	41
14	5/31	東	男	57
15	6/4	中	女	70
16	6/7	安佐南	女	74
17	6/7	東	女	39
18	6/13	中	女	24
19	6/18	安佐南	女	16
20	6/25	南	女	6
21	6/25	南	男	49
22	7/13	南	女	8
23	7/19	安佐南	女	21
24	7/20	安佐北	男	11
25	7/20	安佐北	男	10
26	7/20	西	男	7
27	7/24	西	男	62
28	7/26	西	男	7
29	7/30	南	女	6
30	8/1	西	女	7
31	8/9	南	女	13
32	8/13	南	男	11
33	8/13	中	女	7
34	8/20	中	女	57
35	8/20	中	女	8
36	8/27	南	女	43
37	8/27	中	男	27
38	8/29	中	女	11
39	9/3	南	男	6
40	9/20	中	女	7
41	9/20	中	男	64
42	9/20	中	男	81
43	9/26	安佐南	男	63

次頁へ続<

百日咳

番号	届出月日	区	性別	年齢
44	9/26	安佐南	男	78
45	10/1	安佐南	女	60
46	10/3	南	男	80
47	10/3	南	女	78
48	10/9	安佐南	女	70
49	10/10	南	女	44
50	10/18	安佐北	男	10
51	10/18	中	女	41
52	10/19	南	女	7
53	10/22	安佐北	女	9
54	10/29	西	男	43
55	11/1	安佐南	男	54
56	11/5	安佐南	男	39
57	11/19	安佐南	女	85
58	11/21	南	女	11
59	11/28	南	女	11
60	11/28	南	男	29
61	12/20	南	女	44

風しん

番号	届出月日	区	性別	年齢	類型
1	4/9	中	女	26	検査確定例
2	4/9	中	男	0	検査確定例
3	4/11	南	女	26	検査確定例
4	4/20	南	女	40	検査確定例
5	8/28	中	男	56	検査確定例
6	9/3	南	男	45	検査確定例
7	9/7	安佐南	男	45	検査確定例
8	9/26	南	男	26	検査確定例
9	10/19	安佐南	女	30	検査確定例
10	10/24	西	男	36	検査確定例
11	10/26	安佐南	男	57	検査確定例
12	10/27	安佐南	女	59	検査確定例
13	10/31	佐伯	女	32	検査確定例
14	11/2	南	女	32	検査確定例
15	12/7	中	男	44	検査確定例
16	12/10	南	男	44	検査確定例

表5 - 1 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月					2月				3月				4月					5月				6月			
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週
インフルエンザ	報告数	368	682	1,600	1,764	1,732	1,520	1,030	756	557	359	281	158	95	50	44	25	28	7	12	3	6	7	1	-	-	-
	定点当たり	10.22	18.43	43.24	47.68	46.81	41.08	27.84	21.00	15.05	9.70	7.59	4.27	2.57	1.35	1.19	0.68	0.76	0.19	0.32	0.08	0.16	0.19	0.03	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	9	6	7	8	1	-	3	5	4	2	3	8	4	7	7	10	13	7	22	21	22	23	18	27	12	13
	定点当たり	0.39	0.25	0.29	0.33	0.04	-	0.13	0.21	0.17	0.08	0.13	0.33	0.17	0.29	0.29	0.42	0.54	0.29	0.92	0.88	0.92	0.96	0.75	1.13	0.50	0.54
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	27	44	57	50	56	57	58	70	84	76	60	54	48	48	50	74	79	32	58	66	84	72	80	62	83	60
	定点当たり	1.17	1.83	2.38	2.08	2.33	2.38	2.42	2.92	3.50	3.17	2.50	2.25	2.00	2.00	2.08	3.08	3.29	1.33	2.42	2.75	3.50	3.00	3.33	2.58	3.46	2.50
感染性胃腸炎	報告数	85	139	172	168	148	187	182	235	253	281	329	219	202	244	219	289	282	140	208	198	155	159	155	125	115	139
	定点当たり	3.70	5.79	7.17	7.00	6.17	7.79	7.58	9.79	10.54	11.71	13.71	9.13	8.42	10.17	9.13	12.04	11.75	5.83	8.67	8.25	6.46	6.63	6.46	5.21	4.79	5.79
水痘	報告数	6	18	8	10	6	5	3	4	4	3	5	4	5	5	3	6	6	1	4	2	7	5	1	10	9	7
	定点当たり	0.26	0.75	0.33	0.42	0.25	0.21	0.13	0.17	0.17	0.13	0.21	0.17	0.21	0.21	0.13	0.25	0.25	0.04	0.17	0.08	0.29	0.21	0.04	0.42	0.38	0.29
手足口病	報告数	2	-	4	2	8	7	2	5	2	2	2	2	2	1	2	8	5	9	11	31	42	52	53	56	48	89
	定点当たり	0.09	-	0.17	0.08	0.33	0.29	0.08	0.21	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.04	0.08	0.33	0.21	0.38	0.46	1.29	1.75	2.17	2.21	2.33	2.00	3.71
伝染性紅斑	報告数	1	2	3	1	1	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	2	1	-	-	1
	定点当たり	0.04	0.08	0.13	0.04	0.04	-	-	0.08	0.04	-	-	-	-	-	-	0.04	0.04	0.04	-	-	-	0.08	0.04	-	-	0.04
突発性発しん	報告数	3	6	6	8	3	7	3	1	8	7	7	8	6	9	8	10	11	2	16	9	8	11	6	8	9	6
	定点当たり	0.13	0.25	0.25	0.33	0.13	0.29	0.13	0.04	0.33	0.29	0.29	0.33	0.25	0.38	0.33	0.42	0.46	0.08	0.67	0.38	0.33	0.46	0.25	0.33	0.38	0.25
ヘルパンギーナ	報告数	1	-	-	2	1	1	-	2	1	-	1	-	4	1	8	4	3	7	8	15	25	28	43	34	30	33
	定点当たり	0.04	-	-	0.08	0.04	0.04	-	0.08	0.04	-	0.04	-	0.17	0.04	0.33	0.17	0.13	0.29	0.33	0.63	1.04	1.17	1.79	1.42	1.25	1.38
流行性耳下腺炎	報告数	1	1	4	2	-	2	-	1	1	1	2	3	2	2	2	1	3	8	4	9	6	3	5	3	5	3
	定点当たり	0.04	0.04	0.17	0.08	-	0.08	-	0.04	0.04	0.04	0.08	0.13	0.08	0.08	0.08	0.04	0.13	0.33	0.17	0.38	0.25	0.13	0.21	0.13	0.21	0.13
RSウイルス感染症	報告数	8	9	12	7	10	7	11	10	12	6	17	14	12	8	9	5	9	12	4	6	6	6	8	10	10	24
	定点当たり	0.35	0.38	0.50	0.29	0.42	0.29	0.46	0.42	0.50	0.25	0.71	0.58	0.50	0.33	0.38	0.21	0.38	0.50	0.17	0.25	0.25	0.25	0.33	0.42	0.42	1.00
急性出血性結膜炎	報告数	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	2	1	-	-	2	-	-	-	2	-	-	6
	定点当たり	-	0.25	-	-	-	-	-	0.13	-	0.13	0.13	-	-	-	0.25	0.13	-	-	0.25	-	-	-	0.25	-	-	0.75
流行性角結膜炎	報告数	2	5	6	5	3	5	3	2	7	2	1	3	4	5	11	8	19	9	6	12	12	5	17	13	9	5
	定点当たり	0.25	0.63	0.75	0.63	0.38	0.63	0.38	0.25	0.88	0.25	0.13	0.38	0.50	0.63	1.38	1.00	2.38	1.13	0.75	1.50	1.50	0.63	2.13	1.63	1.13	0.63
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
	定点当たり	0.14	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	0.14	-	-	-	-
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	1	-	-	7	2	5	3	15	11	20	17	30	22	21	17	15	20	23	6	4	1	1	-	-	-	-
	定点当たり	0.14	-	-	1.00	0.29	0.71	0.43	2.14	1.57	2.86	2.43	4.29	3.67	3.00	2.43	2.14	2.86	3.29	0.86	0.57	0.14	0.14	-	-	-	-
計		515	914	1,880	2,034	1,971	1,803	1,298	1,109	945	760	726	503	406	401	383	457	479	258	361	377	375	375	390	348	330	386

表5 - 2 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		7月					8月					9月					10月					11月				12月			
		27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週		
インフルエンザ	報告数	-	-	-	10	21	19	1	1	-	-	2	-	7	15	8	19	12	10	22	25	31	41	47	69	115	141		
	定点当たり	-	-	-	0.27	0.57	0.54	0.03	0.03	-	-	0.05	-	0.19	0.41	0.22	0.51	0.32	0.27	0.59	0.68	0.84	1.11	1.27	1.86	3.11	4.15		
咽頭結膜熱	報告数	17	18	17	6	16	8	4	5	10	9	6	6	4	6	10	16	7	7	11	8	5	15	5	9	8	10		
	定点当たり	0.71	0.75	0.71	0.25	0.67	0.36	0.17	0.21	0.42	0.38	0.25	0.25	0.17	0.25	0.42	0.67	0.29	0.29	0.46	0.33	0.21	0.63	0.21	0.38	0.33	0.42		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	61	52	55	53	52	43	32	45	46	54	48	36	42	47	34	62	60	48	76	84	74	89	90	81	85	54		
	定点当たり	2.54	2.17	2.29	2.21	2.17	1.95	1.33	1.88	1.92	2.25	2.00	1.50	1.75	1.96	1.42	2.58	2.50	2.00	3.17	3.50	3.08	3.71	3.75	3.38	3.54	2.25		
感染性胃腸炎	報告数	81	82	101	82	77	57	58	90	111	99	128	87	91	91	95	106	135	114	156	178	161	200	202	256	304	281		
	定点当たり	3.38	3.42	4.21	3.42	3.21	2.59	2.42	3.75	4.63	4.13	5.33	3.63	3.79	3.79	3.96	4.42	5.63	4.75	6.50	7.42	6.71	8.33	8.42	10.67	12.67	11.71		
水痘	報告数	7	5	7	5	3	5	6	3	7	7	8	2	3	7	6	5	10	8	14	10	14	11	11	9	15	13		
	定点当たり	0.29	0.21	0.29	0.21	0.13	0.23	0.25	0.13	0.29	0.29	0.33	0.08	0.13	0.29	0.25	0.21	0.42	0.33	0.58	0.42	0.58	0.46	0.46	0.38	0.63	0.54		
手足口病	報告数	93	76	72	61	41	35	21	31	35	39	63	56	47	47	42	43	37	33	21	24	9	19	4	4	7	3		
	定点当たり	3.88	3.17	3.00	2.54	1.71	1.59	0.88	1.29	1.46	1.63	2.63	2.33	1.96	1.96	1.75	1.79	1.54	1.38	0.88	1.00	0.38	0.79	0.17	0.17	0.29	0.13		
伝染性紅斑	報告数	2	-	-	1	1	1	-	2	2	-	2	3	2	3	5	1	1	2	2	2	6	-	4	8	3	6		
	定点当たり	0.08	-	-	0.04	0.04	0.05	-	0.08	0.08	-	0.08	0.13	0.08	0.13	0.21	0.04	0.04	0.08	0.08	0.08	0.25	-	0.17	0.33	0.13	0.25		
突発性発しん	報告数	7	9	3	8	10	8	5	8	16	11	13	7	4	4	9	10	9	9	12	8	6	15	6	9	8	6		
	定点当たり	0.29	0.38	0.13	0.33	0.42	0.36	0.21	0.33	0.67	0.46	0.54	0.29	0.17	0.17	0.38	0.42	0.38	0.38	0.50	0.33	0.25	0.63	0.25	0.38	0.33	0.25		
ヘルパンギーナ	報告数	43	26	31	22	28	21	11	18	16	20	17	7	13	2	11	9	2	2	2	6	4	3	9	4	4	1		
	定点当たり	1.79	1.08	1.29	0.92	1.17	0.95	0.46	0.75	0.67	0.83	0.71	0.29	0.54	0.08	0.46	0.38	0.08	0.08	0.08	0.25	0.17	0.13	0.38	0.17	0.17	0.04		
流行性耳下腺炎	報告数	6	5	1	6	1	6	3	1	4	3	7	4	9	8	3	4	6	7	3	3	2	3	1	4	2	2		
	定点当たり	0.25	0.21	0.04	0.25	0.04	0.27	0.13	0.04	0.17	0.13	0.29	0.17	0.38	0.33	0.13	0.17	0.25	0.29	0.13	0.13	0.08	0.13	0.04	0.17	0.08	0.08		
RSウイルス感染症	報告数	18	24	28	39	55	44	20	34	48	46	32	25	31	16	14	11	5	11	6	6	6	11	17	12	12	10		
	定点当たり	0.75	1.00	1.17	1.63	2.29	2.00	0.83	1.42	2.00	1.92	1.33	1.04	1.29	0.67	0.58	0.46	0.21	0.46	0.25	0.25	0.25	0.46	0.71	0.50	0.50	0.42		
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	0.13	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13		
流行性角結膜炎	報告数	12	8	9	9	7	10	11	13	18	10	13	10	16	6	4	6	6	7	11	4	5	7	6	10	7	5		
	定点当たり	1.50	1.00	1.13	1.13	0.88	1.25	1.38	1.63	2.25	1.25	1.63	1.25	2.00	0.75	0.50	0.75	0.75	0.88	1.38	0.50	0.63	0.88	0.75	1.25	0.88	0.63		
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	定点当たり	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	1	1	1	2	1	1	1	-	-	2	-	-	4	-	1	2	2	1	-	-	-	-	-	2		
	定点当たり	-	-	0.14	0.14	0.14	0.29	0.14	0.14	0.14	-	-	0.29	-	-	0.57	-	0.14	0.29	0.29	0.14	-	-	-	-	-	0.29		
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	2	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1		
	定点当たり	-	-	-	0.29	-	-	0.14	-	0.14	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	0.14	-	0.14	0.14		
計		347	305	325	305	314	259	175	252	316	299	339	245	269	252	245	292	292	260	338	359	323	415	403	475	571	536		

表6-1 広島市月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月 5週	2月 4週	3月 4週	4月 5週	5月 4週	6月 4週	7月 5週	8月 4週	9月 4週	10月 5週	11月 4週	12月 4週	合計 52週
インフルエンザ	報告数	6,146	3,863	893	154	28	1	31	21	9	64	119	372	11,701
	定点当たり	166.38	104.97	24.13	4.17	0.75	0.03	0.84	0.60	0.24	1.73	3.22	10.39	317.45
咽頭結膜熱	報告数	31	12	17	44	88	70	74	27	25	46	39	32	505
	定点当たり	1.30	0.51	0.71	1.83	3.68	2.92	3.09	1.16	1.05	1.92	1.63	1.34	21.14
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	234	269	238	283	280	285	273	166	180	251	323	310	3,092
	定点当たり	9.79	11.22	9.92	11.78	11.67	11.87	11.38	7.08	7.50	10.46	13.46	12.92	129.05
感染性胃腸炎	報告数	712	857	1,031	1,174	720	534	423	316	405	541	695	1,043	8,451
	定点当たり	29.83	35.70	42.97	48.92	30.01	22.25	17.64	13.39	16.88	22.55	28.96	43.47	352.57
水痘	報告数	48	16	17	21	18	27	27	21	20	36	49	48	348
	定点当たり	2.01	0.68	0.72	0.88	0.75	1.13	1.13	0.90	0.83	1.50	2.04	2.01	14.58
手足口病	報告数	16	16	8	25	136	246	343	122	205	202	73	18	1,410
	定点当たり	0.67	0.66	0.32	1.04	5.67	10.25	14.30	5.22	8.55	8.42	3.05	0.76	58.91
伝染性紅斑	報告数	8	3	-	3	2	2	4	5	7	12	10	21	77
	定点当たり	0.33	0.12	-	0.12	0.08	0.08	0.16	0.21	0.29	0.50	0.41	0.88	3.18
突発性発しん	報告数	26	19	28	40	44	29	37	37	35	41	41	29	406
	定点当たり	1.09	0.79	1.16	1.67	1.84	1.21	1.55	1.57	1.46	1.73	1.71	1.21	16.99
ヘルパンギーナ	報告数	4	4	5	23	76	140	150	66	57	26	15	18	584
	定点当たり	0.16	0.16	0.21	0.96	3.17	5.84	6.25	2.83	2.37	1.08	0.63	0.76	24.42
流行性耳下腺炎	報告数	8	4	8	16	22	16	19	14	23	28	11	9	178
	定点当たり	0.33	0.16	0.33	0.66	0.93	0.68	0.79	0.61	0.97	1.17	0.47	0.37	7.47
RSウイルス感染症	報告数	46	40	49	43	22	52	164	146	134	57	29	51	833
	定点当たり	1.94	1.67	2.04	1.80	0.92	2.17	6.84	6.25	5.58	2.38	1.21	2.13	34.93
急性出血性結膜炎	報告数	2	1	2	3	2	8	-	2	-	1	-	1	22
	定点当たり	0.25	0.13	0.26	0.38	0.25	1.00	-	0.26	-	0.13	-	0.13	2.79
流行性角結膜炎	報告数	21	17	10	52	35	44	45	52	49	29	27	28	409
	定点当たり	2.64	2.14	1.26	6.52	4.38	5.52	5.64	6.51	6.13	3.63	3.39	3.51	51.27
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	2
	定点当たり	-	-	-	0.14	-	-	0.14	-	-	-	-	-	0.28
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	-	-	-	2	-	3	5	2	7	3	2	26
	定点当たり	0.28	-	-	-	0.28	-	0.42	0.71	0.29	1.00	0.43	0.29	3.70
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	0.14
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	10	34	89	96	12	-	2	2	1	-	1	3	250
	定点当たり	1.43	4.85	13.25	13.72	1.71	-	0.29	0.28	0.14	-	0.14	0.42	36.23
計		7,314	5,155	2,395	1,978	1,488	1,454	1,596	1,002	1,152	1,341	1,435	1,985	28,295
内科小児科系疾患月報報告分		18	18	23	25	21	18	22	20	14	19	22	22	242
総計		7,332	5,173	2,418	2,003	1,509	1,472	1,618	1,022	1,166	1,360	1,457	2,007	28,537

表6 - 2 広島市月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	17	26	24	30	47	35	40	44	38	30	34	29	394
	定点当たり	1.89	3.25	3.00	3.33	5.22	3.89	4.44	4.89	4.22	3.33	3.78	3.22	44.46
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	7	9	9	15	8	20	19	13	16	13	17	17	163
	定点当たり	0.78	1.13	1.13	1.67	0.89	2.22	2.11	1.44	1.78	1.44	1.89	1.89	18.37
尖圭コンジローマ	報告数	8	3	4	10	12	10	6	12	5	13	13	6	102
	定点当たり	0.89	0.38	0.50	1.11	1.33	1.11	0.67	1.33	0.56	1.44	1.44	0.67	11.43
淋菌感染症	報告数	7	13	12	5	12	11	13	13	10	12	10	14	132
	定点当たり	0.78	1.63	1.50	0.56	1.33	1.22	1.44	1.44	1.11	1.33	1.11	1.56	15.01
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	14	18	21	19	17	15	19	19	11	16	19	19	207
	定点当たり	2.00	2.57	3.00	2.71	2.43	2.14	2.71	2.71	1.57	2.29	2.71	2.71	29.55
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	3	-	1	6	4	3	3	1	2	3	3	2	31
	定点当たり	0.43	-	0.14	0.86	0.57	0.43	0.43	0.14	0.29	0.43	0.43	0.29	4.44
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	4
	定点当たり	0.14	-	0.14	-	-	-	-	-	0.14	-	-	0.14	0.56

表7-1 広島市年齢階級別報告状況(週報対象)

疾病名		0~	6~	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~	15~	20~	30~	40~	50~	60~	70~	80歳	男	女	合計	
		5か月	11か月										14歳	19歳	29歳	39歳	49歳	59歳	69歳	79歳	以上				
インフルエンザ	報告数	19	100	409	458	573	809	927	940	831	853	723	1,975	568	383	533	667	427	248	163	95	5,901	5,800	11,701	
	割合(%)	0.2	0.9	3.5	3.9	4.9	6.9	7.9	8.0	7.1	7.3	6.2	16.9	4.9	3.3	4.6	5.7	3.6	2.1	1.4	0.8	50.4	49.6	100.0	
疾病名		0~	6~	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~	15~	20歳						男	女	合計		
		5か月	11か月										14歳	19歳	以上										
咽頭結膜熱	報告数	4	36	166	78	79	57	35	17	12	5	4	6	3	3						272	233	505		
	割合(%)	0.8	7.1	32.9	15.4	15.6	11.3	6.9	3.4	2.4	1.0	0.8	1.2	0.6	0.6						53.9	46.1	100.0		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	-	8	68	127	366	402	477	373	337	229	189	374	37	105						1,650	1,442	3,092		
	割合(%)	-	0.3	2.2	4.1	11.8	13.0	15.4	12.1	10.9	7.4	6.1	12.1	1.2	3.4						53.4	46.6	100.0		
感染性胃腸炎	報告数	97	495	1,253	1,012	867	796	723	589	421	354	274	660	189	721						4,534	3,917	8,451		
	割合(%)	1.1	5.9	14.8	12.0	10.3	9.4	8.6	7.0	5.0	4.2	3.2	7.8	2.2	8.5						53.7	46.3	100.0		
水痘	報告数	2	9	14	17	20	39	47	56	46	38	30	28	1	1						172	176	348		
	割合(%)	0.6	2.6	4.0	4.9	5.7	11.2	13.5	16.1	13.2	10.9	8.6	8.0	0.3	0.3						49.4	50.6	100.0		
手足口病	報告数	10	127	494	287	185	113	83	38	29	12	13	14	1	4						725	685	1,410		
	割合(%)	0.7	9.0	35.0	20.4	13.1	8.0	5.9	2.7	2.1	0.9	0.9	1.0	0.1	0.3						51.4	48.6	100.0		
伝染性紅斑	報告数	-	4	3	4	12	14	12	13	7	2	5	1	-	-						42	35	77		
	割合(%)	-	5.2	3.9	5.2	15.6	18.2	15.6	16.9	9.1	2.6	6.5	1.3	-	-						54.5	45.5	100.0		
突発性発しん	報告数	8	114	223	48	6	5	2	-	-	-	-	-	-	-						222	184	406		
	割合(%)	2.0	28.1	54.9	11.8	1.5	1.2	0.5	-	-	-	-	-	-	-						54.7	45.3	100.0		
ヘルパンギーナ	報告数	7	63	186	125	78	50	27	18	10	6	5	3	-	6						299	285	584		
	割合(%)	1.2	10.8	31.8	21.4	13.4	8.6	4.6	3.1	1.7	1.0	0.9	0.5	-	1.0						51.2	48.8	100.0		
流行性耳下腺炎	報告数	-	1	9	8	17	22	22	20	26	18	12	17	3	3						95	83	178		
	割合(%)	-	0.6	5.1	4.5	9.6	12.4	12.4	11.2	14.6	10.1	6.7	9.6	1.7	1.7						53.4	46.6	100.0		
RSウイルス感染症	報告数	94	180	358	124	57	8	6	3	1	1	-	-	-	1						433	400	833		
	割合(%)	11.3	21.6	43.0	14.9	6.8	1.0	0.7	0.4	0.1	0.1	-	-	-	0.1						52.0	48.0	100.0		
疾病名		0~	6~	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~	15~	20~	30~	40~	50~	60~	70歳			男	女	合計
		5か月	11か月										14歳	19歳	29歳	39歳	49歳	59歳	69歳	以上					
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	3	1	-	3	4	2	3	3			13	9	22
	割合(%)	-	-	4.5	4.5	4.5	-	-	-	-	-	-	13.6	4.5	-	13.6	18.2	9.1	13.6	13.6			59.1	40.9	100.0
流行性角結膜炎	報告数	2	5	20	11	24	9	9	6	4	4	6	23	11	33	88	61	20	37	36			199	210	409
	割合(%)	0.5	1.2	4.9	2.7	5.9	2.2	2.2	1.5	1.0	1.0	1.5	5.6	2.7	8.1	21.5	14.9	4.9	9.0	8.8			48.7	51.3	100.0
疾病名		0歳	1~	5~	10~	15~	20~	25~	30~	35~	40~	45~	50~	55~	60~	65~	70歳						男	女	合計
			4歳	9歳	14歳	19歳	24歳	29歳	34歳	39歳	44歳	49歳	54歳	59歳	64歳	69歳	以上								
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						-	-	-
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-						1	1	2
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-						50.0	50.0	100.0
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	9	11	2	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1						14	12	26
	割合(%)	-	34.6	42.3	7.7	7.7	-	3.8	-	-	-	-	-	-	-	-	3.8						53.8	46.2	100.0
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						-	1	1
	割合(%)	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						-	100.0	100.0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	22	164	58	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						126	124	250
	割合(%)	8.8	65.6	23.2	2.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						50.4	49.6	100.0

表7-2 広島市年齢階級別報告状況(月報対象)

疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男女別	合計	
性器クラミジア感染症	男	報告数	-	-	-	-	13	77	76	52	39	33	24	16	4	4	4	-	342	394 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	3.8	22.5	22.2	15.2	11.4	9.6	7.0	4.7	1.2	1.2	1.2	-	86.8		
	女	報告数	-	-	-	-	2	19	13	13	3	1	1	-	-	-	-	-	52		
		割合(%)	-	-	-	-	3.8	36.5	25.0	25.0	5.8	1.9	1.9	-	-	-	-	-	13.2		
性器ヘルペスウイルス感染症	男	報告数	-	-	-	-	2	15	19	12	13	17	5	8	4	4	2	3	104	163 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	1.9	14.4	18.3	11.5	12.5	16.3	4.8	7.7	3.8	3.8	1.9	2.9	63.8		
	女	報告数	-	-	-	-	4	10	10	8	6	6	2	6	4	-	2	1	59		
		割合(%)	-	-	-	-	6.8	16.9	16.9	13.6	10.2	10.2	3.4	10.2	6.8	-	3.4	1.7	36.2		
尖圭コンジローマ	男	報告数	-	-	-	-	-	14	12	13	13	17	4	6	6	4	3	2	94	102 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	-	14.9	12.8	13.8	13.8	18.1	4.3	6.4	6.4	4.3	3.2	2.1	92.2		
	女	報告数	-	-	-	-	-	4	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	8		
		割合(%)	-	-	-	-	-	50.0	37.5	-	-	12.5	-	-	-	-	-	-	7.8		
淋菌感染症	男	報告数	-	-	-	1	4	25	24	20	15	18	7	7	-	1	1	1	124	132 100.0	
		割合(%)	-	-	-	0.8	3.2	20.2	19.4	16.1	12.1	14.5	5.6	5.6	-	0.8	0.8	0.8	93.9		
	女	報告数	-	-	-	-	1	3	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	8		
		割合(%)	-	-	-	-	12.5	37.5	12.5	12.5	12.5	-	12.5	-	-	-	-	-	6.1		
疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男	女	合計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	12	7	1	2	1	-	1	4	2	2	10	4	8	16	17	120	132	75	207	
	割合(%)	5.8	3.4	0.5	1.0	0.5	-	0.5	1.9	1.0	1.0	4.8	1.9	3.9	7.7	8.2	58.0	63.8	36.2	100.0	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	7	10	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	2	2	8	15	16	31	
	割合(%)	22.6	32.3	-	-	-	-	3.2	-	3.2	-	-	-	-	6.5	6.5	25.8	48.4	51.6	100.0	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	2	4	
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	50.0	50.0	100.0	

表8-1 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月					2月					3月				4月				
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	
インフルエンザ	報告数	79,930	130,682	256,833	259,063	268,811	223,928	146,774	112,070	86,179	59,575	42,764	26,473	16,749	9,859	8,211	8,690	6,025	3,009	
	定点当たり	16.31	26.44	51.93	52.35	54.33	45.38	29.65	22.64	17.42	12.05	8.65	5.35	3.39	2.00	1.66	1.76	1.23	0.61	
咽頭結膜熱	報告数	935	1,039	959	976	984	892	818	901	870	861	946	829	877	798	741	1,079	1,456	1,016	
	定点当たり	0.30	0.33	0.30	0.31	0.31	0.28	0.26	0.28	0.28	0.27	0.30	0.26	0.28	0.25	0.23	0.34	0.46	0.33	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	3,382	5,938	8,383	7,976	8,245	8,284	6,629	8,396	8,232	8,317	8,485	7,184	6,522	5,887	6,924	8,391	9,110	4,520	
	定点当たり	1.09	1.88	2.65	2.52	2.61	2.63	2.10	2.65	2.60	2.64	2.69	2.27	2.06	1.87	2.19	2.66	2.91	1.45	
感染性胃腸炎	報告数	10,385	16,688	19,508	16,200	16,159	14,879	12,795	15,217	15,288	15,770	15,828	14,004	14,206	13,525	15,803	19,614	21,179	11,560	
	定点当たり	3.36	5.29	6.18	5.12	5.11	4.72	4.05	4.81	4.84	5.00	5.01	4.43	4.50	4.29	5.00	6.21	6.76	3.70	
水痘	報告数	1,402	1,204	887	921	796	734	695	676	655	826	767	944	851	1,117	890	924	1,225	893	
	定点当たり	0.45	0.38	0.28	0.29	0.25	0.23	0.22	0.21	0.21	0.26	0.24	0.30	0.27	0.35	0.28	0.29	0.39	0.29	
手足口病	報告数	541	520	741	724	564	468	362	341	380	421	474	417	480	533	734	783	956	894	
	定点当たり	0.18	0.16	0.23	0.23	0.18	0.15	0.11	0.11	0.12	0.13	0.15	0.13	0.15	0.17	0.23	0.25	0.30	0.29	
伝染性紅斑	報告数	144	267	310	251	223	180	168	198	206	180	196	194	253	256	282	382	403	292	
	定点当たり	0.05	0.08	0.10	0.08	0.07	0.06	0.05	0.06	0.07	0.06	0.06	0.06	0.08	0.08	0.09	0.12	0.13	0.09	
突発性発しん	報告数	630	1,149	1,102	1,013	964	945	928	999	1,058	1,090	1,134	1,161	1,221	1,337	1,548	1,693	1,950	1,080	
	定点当たり	0.20	0.36	0.35	0.32	0.30	0.30	0.29	0.32	0.33	0.35	0.36	0.37	0.39	0.42	0.49	0.54	0.62	0.35	
ヘルパンギーナ	報告数	52	53	79	57	53	55	29	43	37	36	42	37	41	60	83	88	122	110	
	定点当たり	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.03	0.03	0.04	0.04	
流行性耳下腺炎	報告数	554	686	520	459	463	433	379	460	389	396	446	382	380	443	478	448	498	361	
	定点当たり	0.18	0.22	0.16	0.15	0.15	0.14	0.12	0.15	0.12	0.13	0.14	0.12	0.12	0.14	0.15	0.14	0.16	0.12	
RSウイルス感染症	報告数	1,357	1,413	1,489	1,564	1,420	1,273	1,137	1,141	1,191	1,282	1,392	1,208	1,139	1,001	1,279	1,285	1,184	703	
	定点当たり	0.44	0.45	0.47	0.49	0.45	0.40	0.36	0.36	0.38	0.41	0.44	0.38	0.36	0.32	0.40	0.41	0.38	0.23	
急性出血性結膜炎	報告数	5	9	5	5	11	8	8	10	8	8	15	10	18	17	21	29	24	15	
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.03	0.02	0.03	0.04	0.04	0.02	
流行性角結膜炎	報告数	424	568	508	398	449	407	356	420	413	367	377	371	439	506	500	550	608	364	
	定点当たり	0.61	0.82	0.73	0.57	0.64	0.59	0.51	0.60	0.59	0.53	0.54	0.53	0.63	0.72	0.72	0.79	0.89	0.53	
細菌性髄膜炎	報告数	10	9	7	6	14	8	8	14	9	6	4	4	6	10	8	14	14	8	
	定点当たり	0.02	0.02	0.01	0.01	0.03	0.02	0.02	0.03	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.03	0.03	0.02	
無菌性髄膜炎	報告数	8	16	13	7	6	13	9	11	5	8	16	7	16	10	12	12	16	6	
	定点当たり	0.02	0.03	0.03	0.01	0.01	0.03	0.02	0.02	0.01	0.02	0.03	0.01	0.03	0.02	0.03	0.03	0.03	0.01	
マイコプラズマ肺炎	報告数	96	114	121	96	71	84	65	61	54	58	95	56	74	60	53	57	83	39	
	定点当たり	0.20	0.24	0.25	0.20	0.15	0.18	0.14	0.13	0.11	0.12	0.20	0.12	0.16	0.13	0.11	0.12	0.17	0.08	
クラミジア肺炎	報告数	2	4	5	4	5	1	3	2	4	9	3	5	3	8	2	3	5	2	
	定点当たり	-	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01	-	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	-	0.01	0.01	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	19	23	22	31	38	55	56	125	149	134	198	206	198	203	197	246	188	174	
	定点当たり	0.04	0.05	0.05	0.06	0.08	0.12	0.12	0.26	0.31	0.28	0.41	0.43	0.42	0.42	0.41	0.52	0.39	0.36	
計		99,876	160,382	291,492	289,751	299,276	252,647	171,219	141,085	115,127	89,344	73,182	53,492	43,473	35,630	37,766	44,288	45,046	25,046	

表8-2 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		5月				6月				7月					8月			
		19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週
インフルエンザ	報告数	2,072	1,957	1,315	932	569	411	434	422	428	355	273	266	262	191	191	169	267
	定点当たり	0.42	0.40	0.27	0.19	0.12	0.08	0.09	0.09	0.09	0.07	0.06	0.05	0.05	0.04	0.04	0.03	0.05
咽頭結膜熱	報告数	1,952	2,011	2,667	2,628	2,904	2,628	2,481	2,413	2,037	2,121	1,727	1,737	1,594	1,180	972	1,037	995
	定点当たり	0.62	0.64	0.85	0.83	0.92	0.83	0.79	0.76	0.64	0.68	0.55	0.55	0.51	0.39	0.32	0.33	0.32
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	9,014	9,888	9,544	9,854	9,720	9,099	9,126	8,329	7,300	6,971	4,950	4,958	4,532	3,292	2,553	3,458	3,772
	定点当たり	2.85	3.13	3.02	3.12	3.08	2.88	2.89	2.64	2.31	2.22	1.57	1.57	1.44	1.10	0.83	1.11	1.20
感染性胃腸炎	報告数	21,306	23,306	22,808	22,929	21,924	20,248	19,180	18,093	15,824	14,782	12,090	12,695	12,145	9,119	7,664	10,186	11,185
	定点当たり	6.74	7.38	7.23	7.26	6.94	6.40	6.07	5.73	5.00	4.71	3.84	4.03	3.86	3.05	2.50	3.26	3.57
水痘	報告数	1,645	1,105	1,868	2,165	1,595	1,182	1,225	1,153	1,221	846	896	797	721	591	614	707	551
	定点当たり	0.52	0.35	0.59	0.69	0.51	0.37	0.39	0.36	0.39	0.27	0.28	0.25	0.23	0.20	0.20	0.23	0.18
手足口病	報告数	1,348	2,405	2,486	3,020	3,517	3,897	3,926	5,053	5,336	6,551	5,898	5,678	5,389	4,096	3,079	3,105	3,661
	定点当たり	0.43	0.76	0.79	0.96	1.11	1.23	1.24	1.60	1.69	2.09	1.87	1.80	1.71	1.37	1.00	0.99	1.17
伝染性紅斑	報告数	423	809	641	704	843	712	1,116	1,254	1,028	1,057	810	776	919	663	570	988	1,001
	定点当たり	0.13	0.26	0.20	0.22	0.27	0.23	0.35	0.40	0.33	0.34	0.26	0.25	0.29	0.22	0.19	0.32	0.32
突発性発しん	報告数	2,016	1,818	1,933	1,835	1,890	1,711	1,717	1,783	1,724	1,722	1,483	1,525	1,497	1,174	1,052	1,414	1,543
	定点当たり	0.64	0.58	0.61	0.58	0.60	0.54	0.54	0.56	0.55	0.55	0.47	0.48	0.48	0.39	0.34	0.45	0.49
ヘルパンギーナ	報告数	155	255	433	570	886	1,545	2,032	3,161	4,653	7,600	7,833	9,733	9,809	7,020	4,526	4,896	5,343
	定点当たり	0.05	0.08	0.14	0.18	0.28	0.49	0.64	1.00	1.47	2.42	2.49	3.09	3.12	2.35	1.48	1.57	1.70
流行性耳下腺炎	報告数	621	565	480	589	581	567	609	642	642	615	535	563	492	354	353	442	415
	定点当たり	0.20	0.18	0.15	0.19	0.18	0.18	0.19	0.20	0.20	0.20	0.17	0.18	0.16	0.12	0.12	0.14	0.13
RSウイルス感染症	報告数	803	951	949	911	944	1,060	1,130	1,247	1,467	2,194	2,388	3,057	4,180	4,090	4,104	4,191	6,609
	定点当たり	0.25	0.30	0.30	0.29	0.30	0.34	0.36	0.39	0.46	0.70	0.76	0.97	1.33	1.37	1.34	1.34	2.11
急性出血性結膜炎	報告数	23	21	19	17	11	12	18	17	14	14	9	12	9	3	2	8	5
	定点当たり	0.03	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01	-	-	0.01	0.01
流行性角結膜炎	報告数	818	766	660	765	720	701	651	666	646	640	560	658	756	515	571	757	705
	定点当たり	1.17	1.10	0.94	1.09	1.03	1.00	0.93	0.95	0.93	0.92	0.81	0.95	1.09	0.81	0.83	1.10	1.01
細菌性髄膜炎	報告数	13	5	11	13	8	10	8	14	5	13	7	12	7	10	14	7	12
	定点当たり	0.03	0.01	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03	0.01	0.03	0.01	0.03	0.01	0.02	0.03	0.01	0.03
無菌性髄膜炎	報告数	8	12	14	9	12	10	21	18	10	23	29	18	32	21	19	24	17
	定点当たり	0.02	0.03	0.03	0.02	0.03	0.02	0.04	0.04	0.02	0.05	0.06	0.04	0.07	0.04	0.04	0.05	0.04
マイコプラズマ肺炎	報告数	65	84	69	68	82	66	60	111	104	78	80	110	115	108	129	99	110
	定点当たり	0.14	0.18	0.14	0.14	0.17	0.14	0.13	0.23	0.22	0.16	0.17	0.23	0.24	0.23	0.27	0.21	0.23
クラミジア肺炎	報告数	6	2	2	2	-	3	1	4	5	1	1	2	1	1	1	3	4
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	0.01	-	0.01	0.01	-	-	-	-	-	-	0.01	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	138	134	99	103	46	41	30	20	8	7	5	4	4	2	7	6	9
	定点当たり	0.29	0.28	0.21	0.22	0.10	0.09	0.06	0.04	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.02
計		42,426	46,094	45,998	47,114	46,252	43,903	43,765	44,400	42,452	45,590	39,574	42,601	42,464	32,430	26,421	31,497	36,204

表8-3 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		9月				10月					11月				12月			
		36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
インフルエンザ	報告数	338	655	668	795	848	617	955	959	1,029	1,705	1,885	2,572	4,599	8,438	16,589	39,589	54,517
	定点当たり	0.07	0.13	0.14	0.16	0.17	0.12	0.19	0.19	0.21	0.35	0.38	0.52	0.93	1.70	3.35	8.05	11.17
咽頭結膜熱	報告数	1,045	1,099	864	739	947	776	893	1,031	1,101	1,415	1,644	1,640	2,068	2,085	2,308	2,198	1,777
	定点当たり	0.33	0.35	0.28	0.23	0.30	0.25	0.28	0.33	0.35	0.45	0.52	0.52	0.66	0.66	0.73	0.70	0.57
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	4,182	4,320	3,701	3,918	4,631	4,078	5,300	6,045	6,003	7,671	7,660	7,581	8,738	9,682	9,362	10,186	6,854
	定点当たり	1.32	1.38	1.18	1.24	1.47	1.29	1.68	1.92	1.90	2.43	2.43	2.40	2.77	3.07	2.96	3.25	2.20
感染性胃腸炎	報告数	11,767	11,473	9,867	9,458	10,572	9,454	11,225	12,263	13,101	17,200	18,672	18,951	24,907	27,974	29,208	31,686	23,624
	定点当たり	3.72	3.65	3.15	2.99	3.35	2.99	3.56	3.89	4.14	5.44	5.91	6.00	7.89	8.86	9.24	10.10	7.58
水痘	報告数	704	693	678	733	739	868	853	878	1,007	1,208	1,452	1,348	1,922	1,905	1,987	2,310	1,697
	定点当たり	0.22	0.22	0.22	0.23	0.23	0.27	0.27	0.28	0.32	0.38	0.46	0.43	0.61	0.60	0.63	0.74	0.54
手足口病	報告数	3,580	3,587	3,160	2,709	3,404	2,877	3,131	3,016	2,443	2,389	2,494	2,059	1,987	1,943	1,936	1,561	987
	定点当たり	1.13	1.14	1.01	0.86	1.08	0.91	0.99	0.96	0.77	0.76	0.79	0.65	0.63	0.62	0.61	0.50	0.32
伝染性紅斑	報告数	1,089	995	881	880	1,421	1,090	1,209	1,582	1,402	2,030	1,921	2,070	2,747	3,026	2,776	2,886	2,168
	定点当たり	0.34	0.32	0.28	0.28	0.45	0.35	0.38	0.50	0.44	0.64	0.61	0.65	0.87	0.96	0.88	0.92	0.70
突発性発しん	報告数	1,554	1,371	1,326	1,199	1,367	1,200	1,274	1,304	1,164	1,459	1,418	1,245	1,388	1,317	1,234	1,178	972
	定点当たり	0.49	0.44	0.42	0.38	0.43	0.38	0.40	0.41	0.37	0.46	0.45	0.39	0.44	0.42	0.39	0.38	0.31
ヘルパンギーナ	報告数	5,230	4,551	3,263	2,667	2,635	1,734	1,653	1,136	788	658	615	460	357	335	299	198	117
	定点当たり	1.66	1.45	1.04	0.84	0.84	0.55	0.52	0.36	0.25	0.21	0.19	0.15	0.11	0.11	0.09	0.06	0.04
流行性耳下腺炎	報告数	380	408	384	383	395	335	387	351	350	396	359	349	423	398	388	362	308
	定点当たり	0.12	0.13	0.12	0.12	0.13	0.11	0.12	0.11	0.11	0.13	0.11	0.11	0.13	0.13	0.12	0.12	0.10
RSウイルス感染症	報告数	7,543	7,712	6,605	5,378	4,965	3,615	3,087	2,756	1,960	1,880	1,762	1,595	1,578	1,609	1,705	1,715	1,720
	定点当たり	2.39	2.46	2.11	1.70	1.58	1.15	0.98	0.87	0.62	0.60	0.56	0.50	0.50	0.51	0.54	0.55	0.55
急性出血性結膜炎	報告数	6	6	5	3	3	9	9	9	6	8	-	3	9	11	10	9	14
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	-	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	-	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02
流行性角結膜炎	報告数	651	731	707	707	698	602	609	598	560	605	552	569	645	655	659	671	551
	定点当たり	0.94	1.06	1.02	1.01	1.01	0.86	0.87	0.86	0.80	0.87	0.79	0.82	0.93	0.94	0.95	0.98	0.81
細菌性髄膜炎	報告数	7	6	6	5	11	9	12	10	14	8	11	8	15	11	11	7	11
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.01	0.02
無菌性髄膜炎	報告数	13	26	22	18	14	22	21	17	11	19	18	8	16	15	12	10	10
	定点当たり	0.03	0.05	0.05	0.04	0.03	0.05	0.04	0.04	0.02	0.04	0.04	0.02	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02
マイコプラズマ肺炎	報告数	108	115	116	121	144	158	153	167	147	166	167	157	209	178	146	173	156
	定点当たり	0.23	0.24	0.24	0.25	0.30	0.33	0.32	0.35	0.31	0.35	0.35	0.33	0.44	0.37	0.30	0.36	0.33
クラミジア肺炎	報告数	1	2	-	4	3	2	3	2	3	1	4	1	3	3	-	1	1
	定点当たり	-	-	-	0.01	0.01	-	0.01	-	0.01	-	0.01	-	0.01	0.01	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	9	9	6	3	4	5	2	3	7	10	9	16	20	19	18	30	25
	定点当たり	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.02	0.02	0.03	0.04	0.04	0.04	0.06	0.05
計		38,207	37,759	32,259	29,720	32,801	27,451	30,776	32,127	31,096	38,828	40,643	40,632	51,631	59,604	68,648	94,770	95,509

表9 - 1 全国月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		5週	4週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	4週	5週
インフルエンザ	報告数	995,319	568,951	145,561	35,794	6,276	1,836	1,584	818	2,456	4,408	10,761	119,133	1,892,897
	定点当たり	201.36	115.09	29.44	7.26	1.28	0.38	0.32	0.16	0.50	0.88	2.18	24.27	383.12
咽頭結膜熱	報告数	4,893	3,481	3,513	5,090	9,258	10,426	9,216	4,184	3,747	4,748	6,767	8,368	73,691
	定点当たり	1.55	1.10	1.11	1.61	2.94	3.30	2.93	1.36	1.19	1.51	2.15	2.66	23.41
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	33,924	31,541	30,508	34,832	38,300	36,274	28,711	13,075	16,121	26,057	31,650	36,084	357,077
	定点当たり	10.75	9.98	9.66	11.08	12.12	11.49	9.11	4.24	5.12	8.26	10.03	11.48	113.32
感染性胃腸炎	報告数	78,940	58,179	59,808	81,681	90,349	79,445	67,536	38,154	42,565	56,615	79,730	112,492	845,494
	定点当たり	25.06	18.42	18.94	25.96	28.61	25.14	21.44	12.38	13.51	17.93	25.24	35.78	268.41
水痘	報告数	5,210	2,760	3,388	5,049	6,783	5,155	4,481	2,463	2,808	4,345	5,930	7,899	56,271
	定点当たり	1.65	0.87	1.07	1.60	2.15	1.63	1.42	0.81	0.89	1.37	1.88	2.51	17.85
手足口病	報告数	3,090	1,551	1,792	3,900	9,259	16,393	28,852	13,941	13,036	14,871	8,929	6,427	122,041
	定点当たり	0.98	0.49	0.56	1.24	2.94	5.18	9.16	4.53	4.14	4.71	2.83	2.05	38.81
伝染性紅斑	報告数	1,195	752	823	1,615	2,577	3,925	4,590	3,222	3,845	6,704	8,768	10,856	48,872
	定点当たり	0.38	0.24	0.26	0.51	0.81	1.25	1.47	1.05	1.22	2.12	2.77	3.46	15.54
突発性発しん	報告数	4,858	3,930	4,606	7,608	7,602	7,101	7,951	5,183	5,450	6,309	5,510	4,701	70,809
	定点当たり	1.53	1.24	1.47	2.42	2.41	2.24	2.53	1.67	1.73	1.99	1.74	1.50	22.47
ヘルパンギーナ	報告数	294	164	156	463	1,413	7,624	39,628	21,785	15,711	7,946	2,090	949	98,223
	定点当たり	0.11	0.05	0.04	0.16	0.45	2.41	12.59	7.10	4.99	2.52	0.66	0.30	31.38
流行性耳下腺炎	報告数	2,682	1,661	1,604	2,228	2,255	2,399	2,847	1,564	1,555	1,818	1,527	1,456	23,596
	定点当たり	0.86	0.53	0.51	0.71	0.72	0.75	0.91	0.51	0.49	0.58	0.48	0.47	7.52
RSウイルス感染症	報告数	7,243	4,742	5,021	5,452	3,614	4,381	13,286	18,994	27,238	16,383	6,815	6,749	119,918
	定点当たり	2.30	1.50	1.59	1.74	1.14	1.39	4.22	6.16	8.66	5.20	2.16	2.15	38.21
急性出血性結膜炎	報告数	35	34	51	106	80	58	58	18	20	36	20	44	560
	定点当たり	0.06	0.04	0.07	0.15	0.11	0.09	0.08	0.02	0.03	0.04	0.02	0.06	0.77
流行性角結膜炎	報告数	2,347	1,596	1,554	2,528	3,009	2,738	3,260	2,548	2,796	3,067	2,371	2,536	30,350
	定点当たり	3.37	2.29	2.23	3.65	4.30	3.91	4.70	3.75	4.03	4.40	3.41	3.68	43.72
細菌性髄膜炎	報告数	46	39	20	54	42	40	44	43	24	56	42	40	490
	定点当たり	0.09	0.09	0.04	0.12	0.09	0.09	0.09	0.09	0.04	0.12	0.09	0.07	1.02
無菌性髄膜炎	報告数	50	38	47	56	43	61	112	81	79	85	61	47	760
	定点当たり	0.10	0.08	0.09	0.12	0.10	0.13	0.24	0.17	0.17	0.18	0.13	0.09	1.60
マイコプラズマ肺炎	報告数	498	264	283	292	286	319	487	446	460	769	699	653	5,456
	定点当たり	1.04	0.56	0.60	0.61	0.60	0.67	1.02	0.94	0.96	1.61	1.47	1.36	11.44
クラミジア肺炎	報告数	20	10	20	20	12	8	10	9	7	13	9	5	143
	定点当たり	0.04	0.02	0.05	0.04	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.03	0.02	0.01	0.28
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	133	385	736	1,008	474	137	28	24	27	21	55	92	3,120
	定点当たり	0.28	0.81	1.54	2.10	1.00	0.29	0.06	0.04	0.06	0.04	0.11	0.19	6.52
計		1,140,777	680,078	259,491	187,776	181,632	178,320	212,681	126,552	137,945	154,251	171,734	318,531	3,749,768
内科小児科系疾患月報告分		1,552	1,485	1,564	1,458	1,540	1,460	1,454	1,555	1,427	1,537	1,505	1,477	18,014
総計		1,142,329	681,563	261,055	189,234	183,172	179,780	214,135	128,107	139,372	155,788	173,239	320,008	3,767,782

表9 - 2 全国月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	1,974	1,821	2,039	1,850	2,197	2,211	2,176	2,252	2,162	2,328	2,284	2,035	25,329
	定点当たり	2.01	1.87	2.08	1.88	2.24	2.24	2.21	2.31	2.20	2.37	2.32	2.08	25.81
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	729	683	760	776	797	779	826	796	679	761	761	743	9,090
	定点当たり	0.74	0.70	0.77	0.79	0.81	0.79	0.84	0.81	0.69	0.78	0.77	0.76	9.25
尖圭コンジローマ	報告数	416	370	444	463	510	527	505	486	428	537	480	411	5,577
	定点当たり	0.42	0.38	0.45	0.47	0.52	0.53	0.51	0.50	0.43	0.55	0.49	0.42	5.67
淋菌感染症	報告数	679	540	653	602	709	642	700	803	707	705	661	676	8,077
	定点当たり	0.69	0.55	0.67	0.61	0.72	0.65	0.71	0.82	0.72	0.72	0.67	0.69	8.22
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	1,351	1,317	1,399	1,268	1,360	1,307	1,292	1,404	1,273	1,385	1,349	1,340	16,045
	定点当たり	2.85	2.77	2.93	2.65	2.85	2.72	2.69	2.94	2.66	2.89	2.82	2.80	33.57
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	190	159	153	179	171	147	154	142	141	140	148	126	1,850
	定点当たり	0.40	0.33	0.32	0.37	0.36	0.31	0.32	0.30	0.29	0.29	0.31	0.26	3.86
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	11	9	12	11	9	6	8	9	13	12	8	11	119
	定点当たり	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.03	0.03	0.02	0.02	0.26

第3章 感染症別患者発生状況

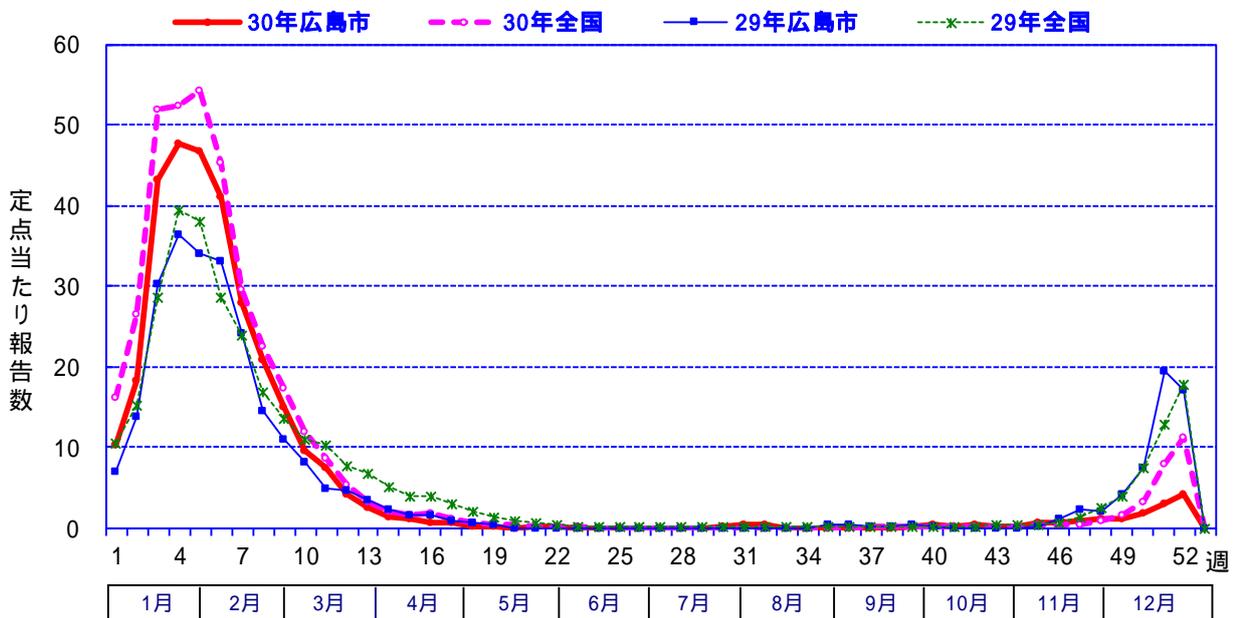
第1節 インフルエンザ定点

インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）

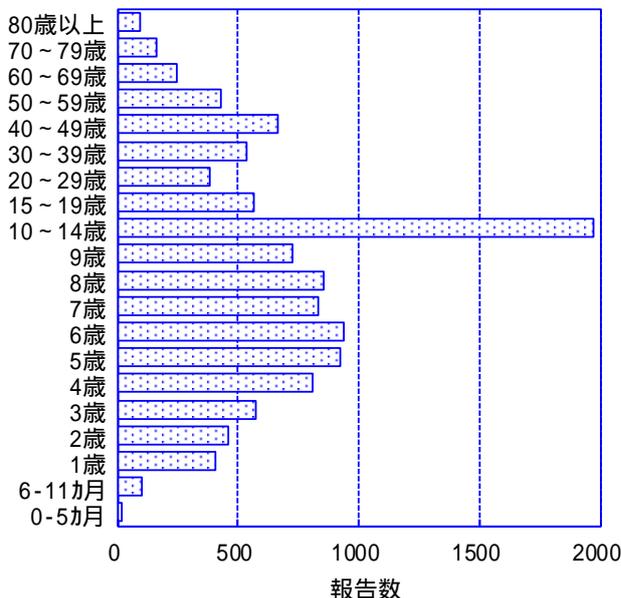
年間定点当たり累積報告数は317人で、前年とほぼ同程度であった（前年比1.09）。29年/30年シーズンは、29年第46週に定点当たり1.08人と流行期に入り、29年第51週に定点当たり19.5人と注意報レベル（定点当たり10.0人）を超えた。さらに30年第3週に定点当たり43.2人と警報レベル（定点当たり30.0人）を超え、第4週には定点当たり47.7人の報告があり、流行のピークとなった。その後は減少し、第16週に定点当たり0.68人と定点当たり1人未満となり、終息状態となった。

年齢階層別報告数は、5～9歳、20歳以上、0～4歳の順に多く、10歳未満が56.7%を占めていた。

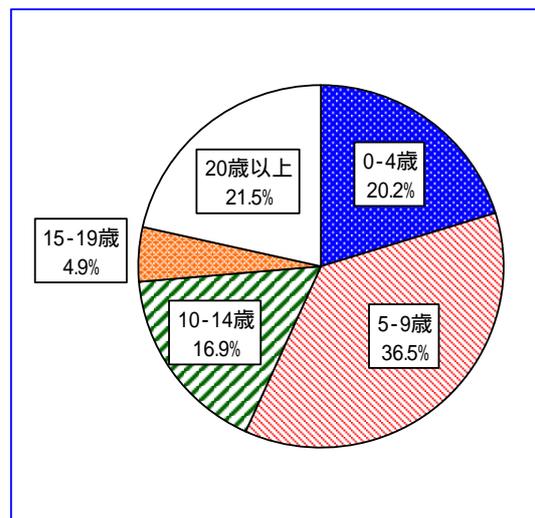
インフルエンザの週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



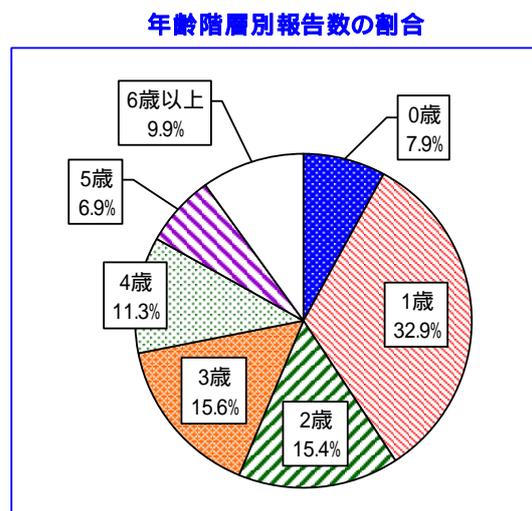
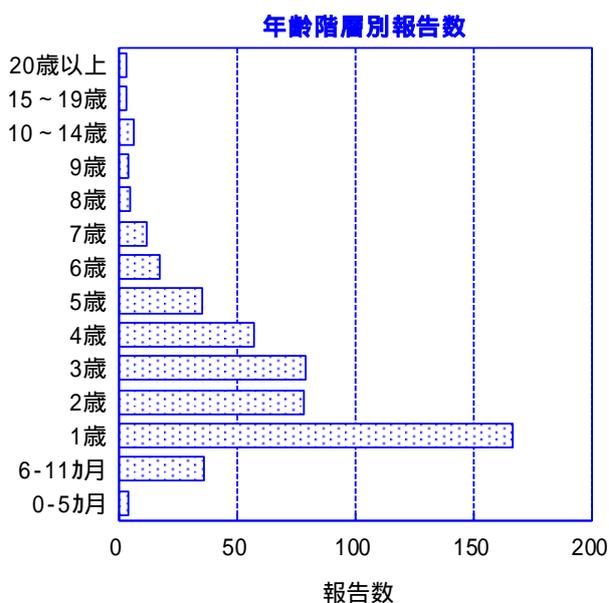
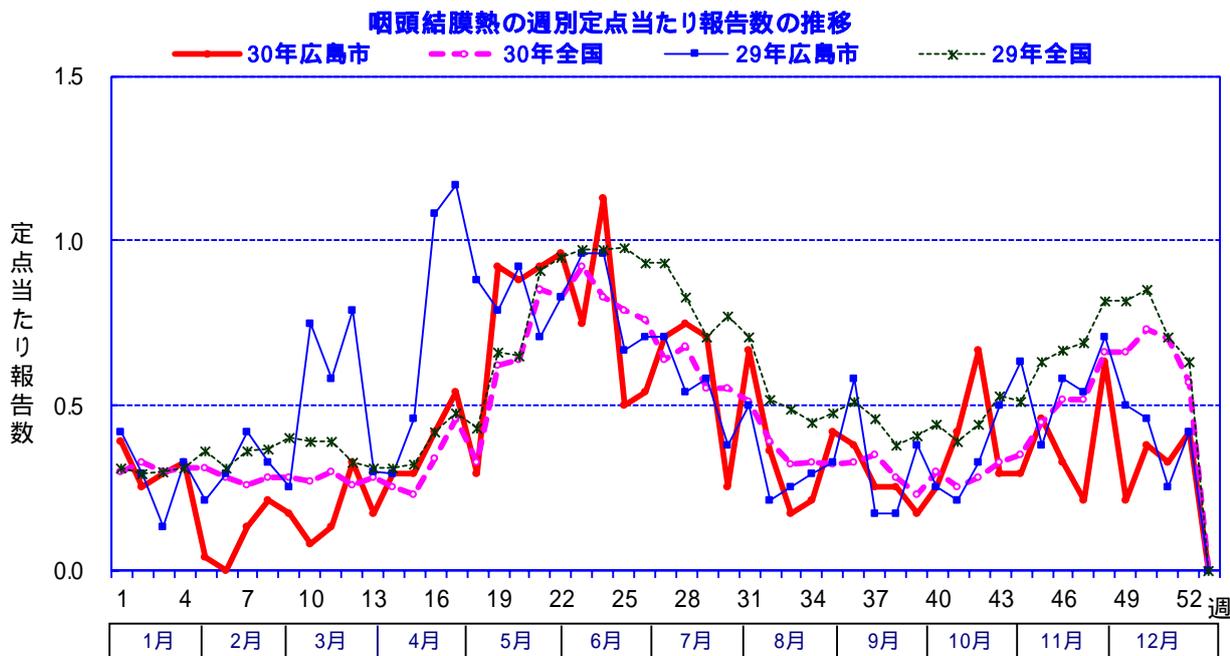
第2節 小児科定点

1 咽頭結膜熱

年間定点当たり累積報告数は21.1人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.80)。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の3.2%であった。

4月頃から増加し、5~7月にかけて報告数が多い傾向にあった。

年齢階層別報告数は1~4歳が75.2%を占め、1歳が最も多かった。

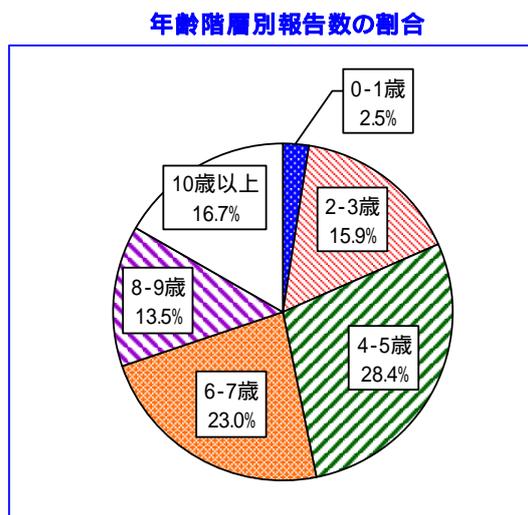
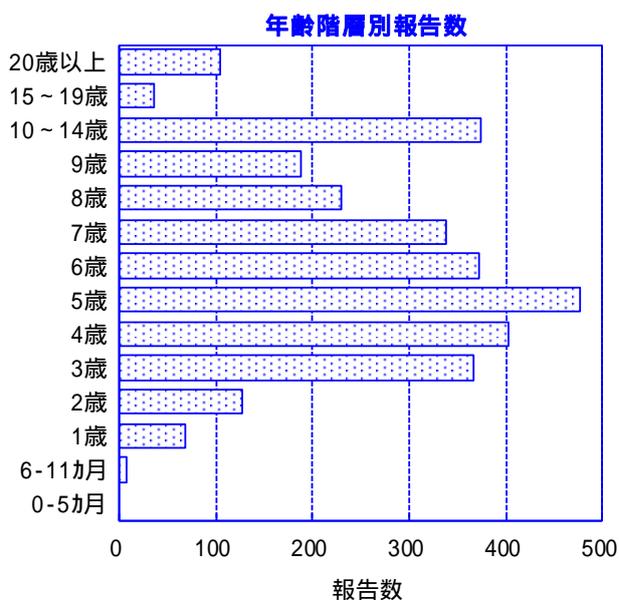
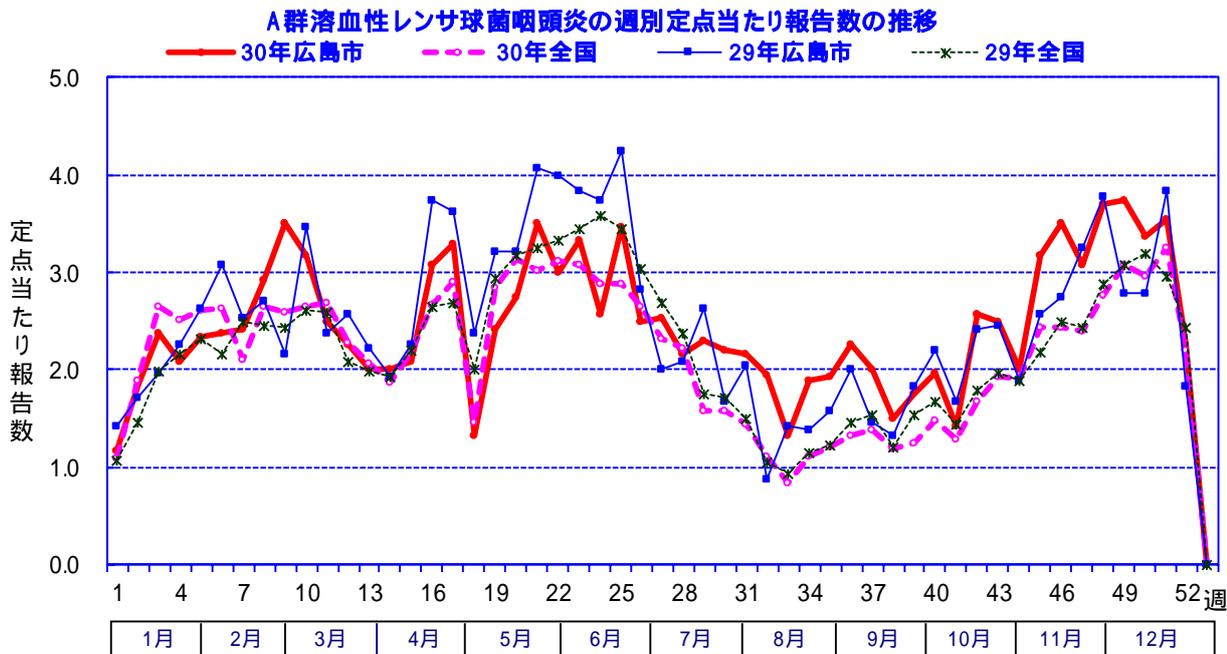


2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

年間定点当たり累積報告数は129人で、前年とほぼ同程度であった(前年比0.98)。年間累積報告数は小児科定点患者総数の19.5%を占め、小児科定点報告対象疾患の中では感染性胃腸炎に次いで多かった。

例年同様、夏季に報告数が減少する傾向にあった。

年齢階層別報告数は4~7歳が51.4%を占め、5歳前後が多い傾向にあった。

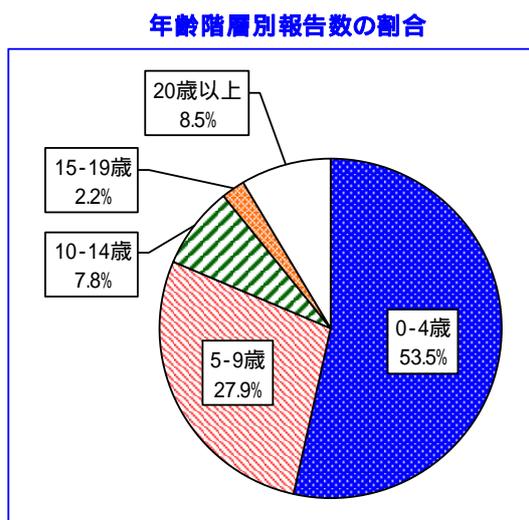
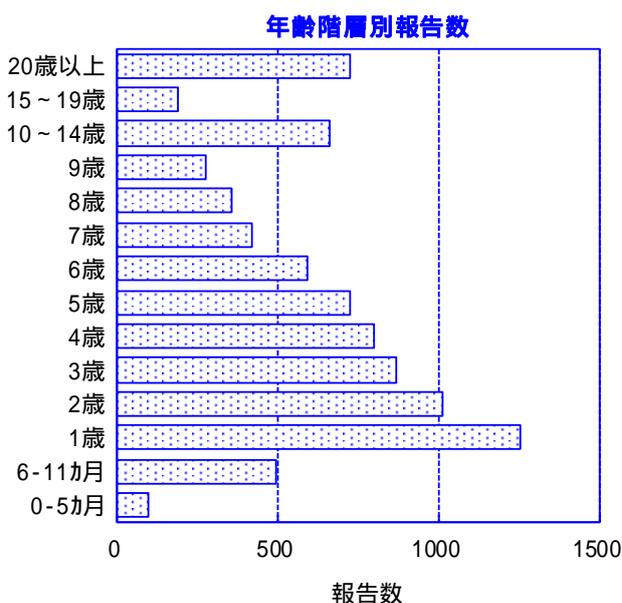
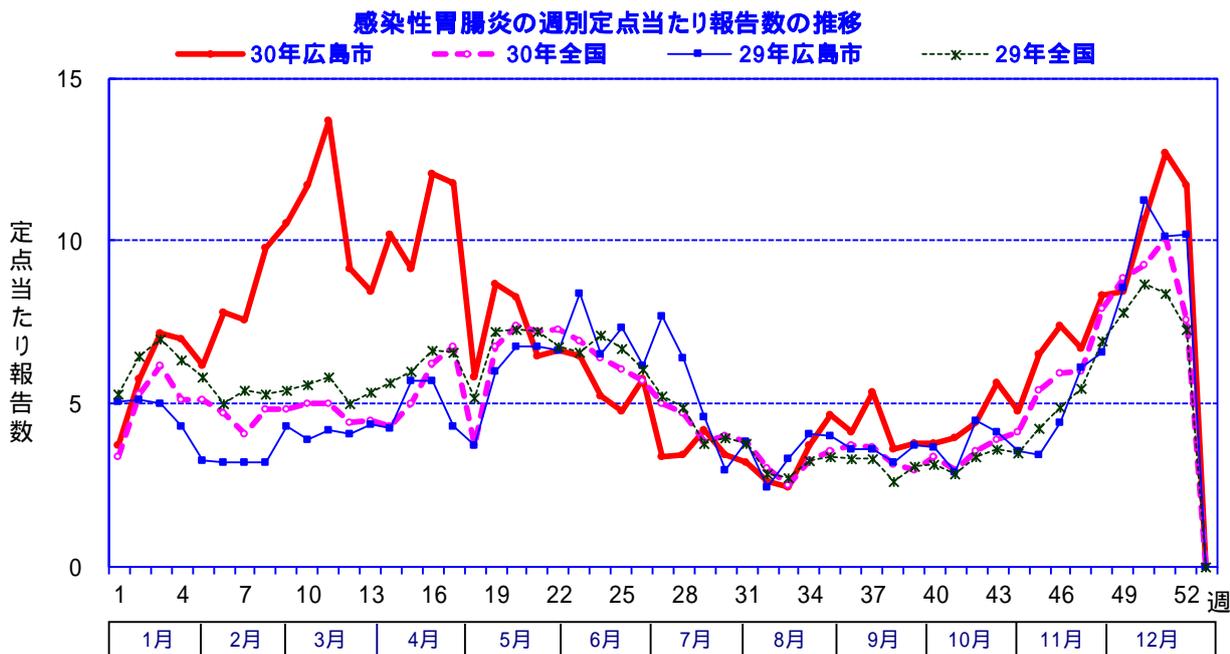


3 感染性胃腸炎

年間定点当たり累積報告数は353人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.33)。年間累積報告数が小児科定点患者総数の53.2%を占め、小児科定点報告対象疾患の中で最も多かった。

1月から増加し、第11週には定点当たり13.7人とピークとなった。その後は減少傾向で推移し、7~9月は比較的少なかったが、10月頃から再び増加傾向となり、第51週には定点当たり12.7人の報告があった。

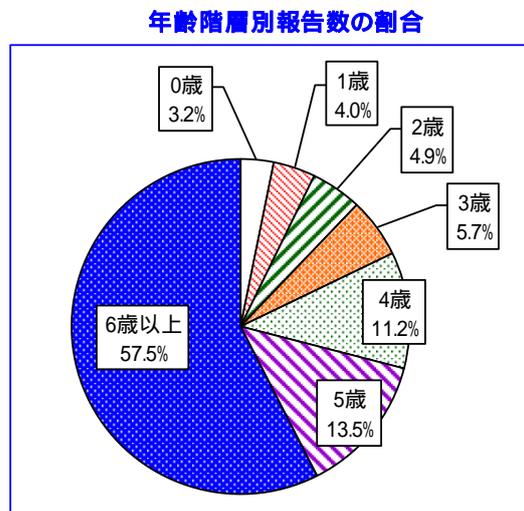
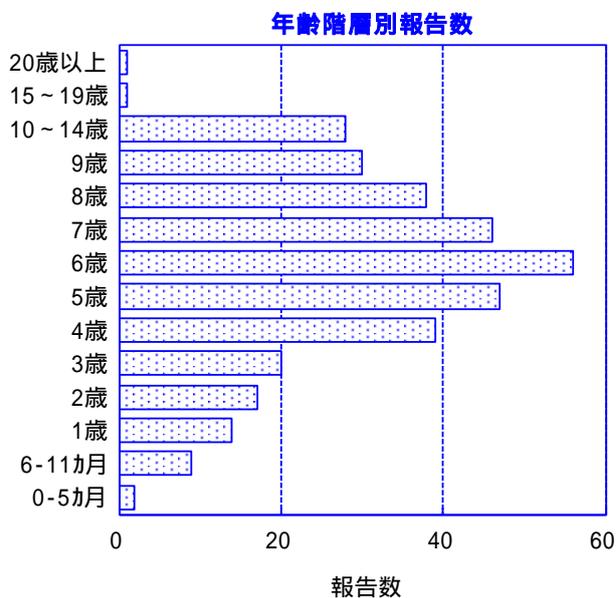
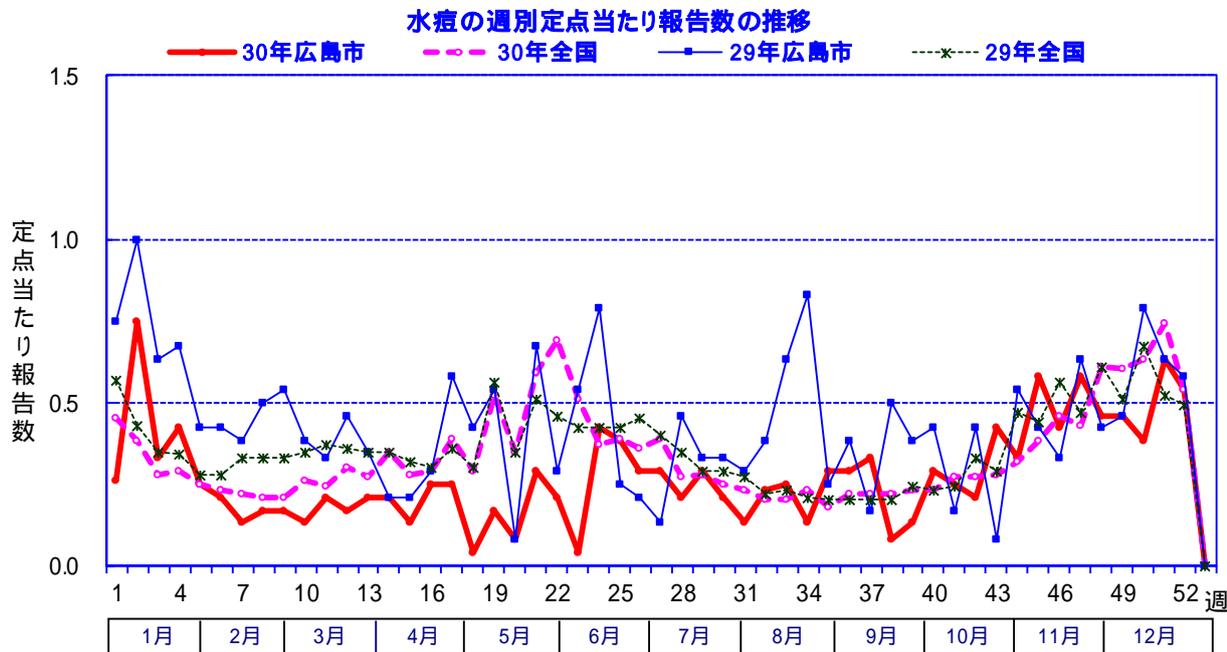
年齢階層別報告数は5歳未満が53.5%を占め、1歳が最も多かった。



4 水痘

年間定点当たり累積報告数は14.6人で、前年と比べて減少した（前年比0.63）。
年間累積報告数は、小児科定点患者総数の2.2%であった。

年齢階層別報告数は6歳前後が多かった。

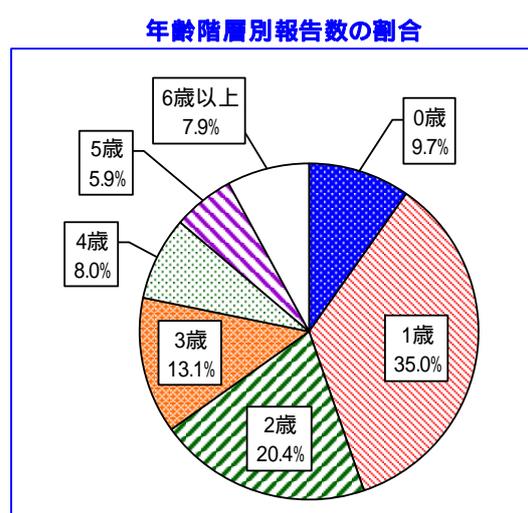
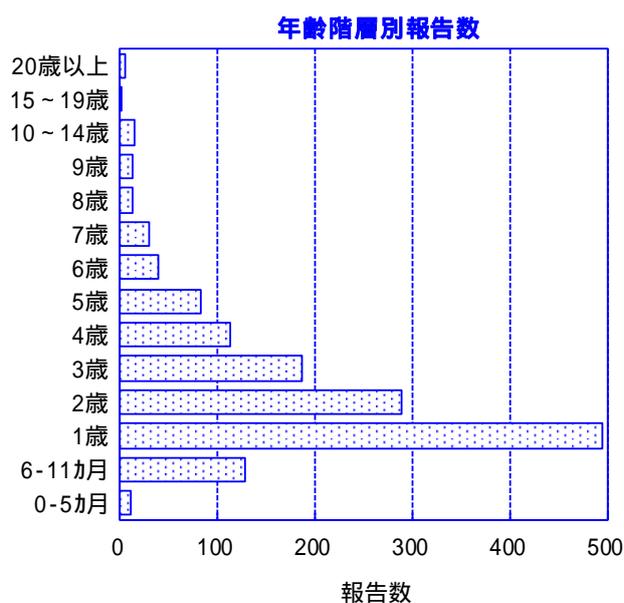
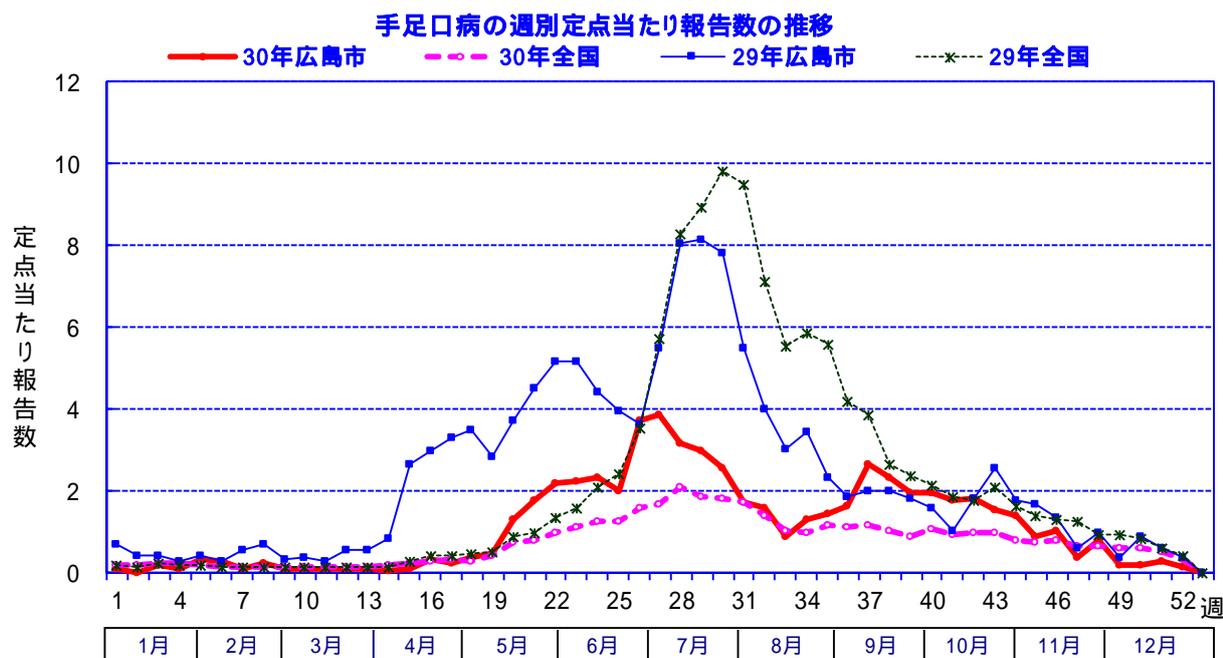


5 手足口病

年間定点当たり累積報告数は 58.9 人で、前年と比べて大きく減少した（前年比 0.47）。年間累積報告数は小児科定点患者総数の 8.9% を占め、小児科定点報告対象疾患の中では 3 番目に多かった。

5 月中旬以降増加し、夏から秋にかけて報告数が多かった。

年齢別報告数は 4 歳未満が 78.2% を占め、0 歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあった。

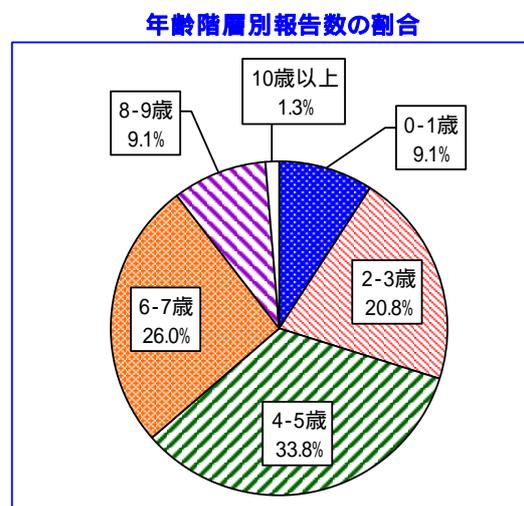
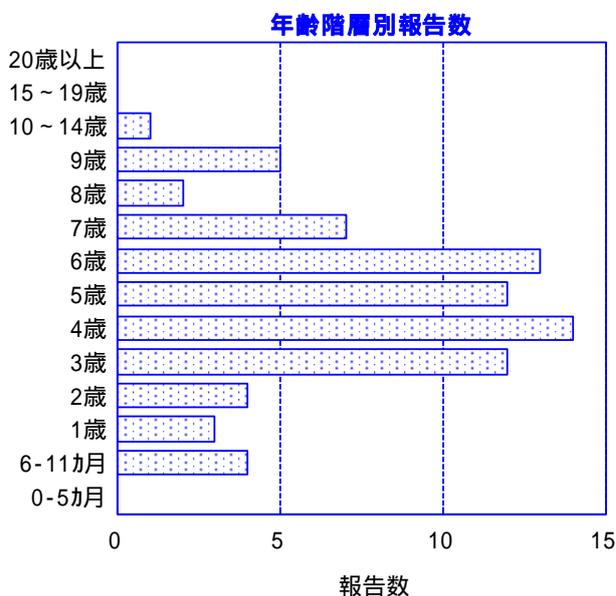
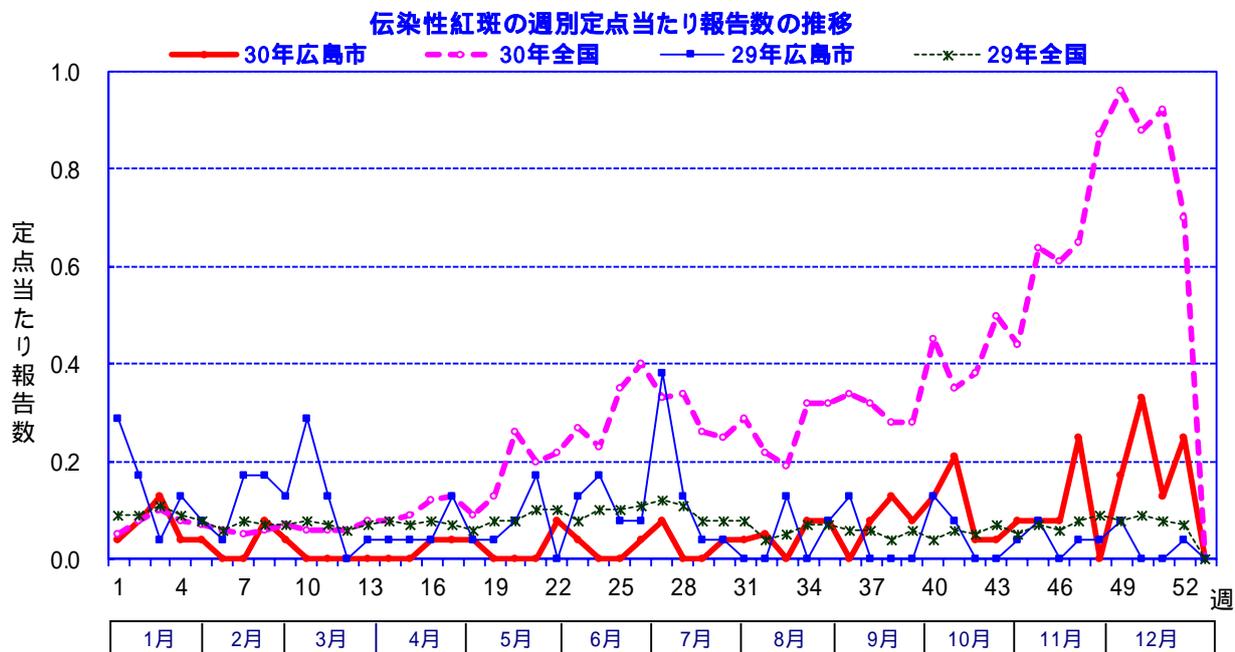


6 伝染性紅斑

年間定点当たり累積報告数は3.18人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.76)。

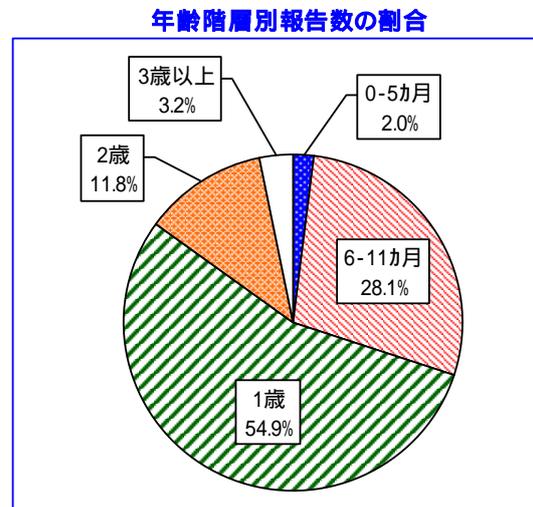
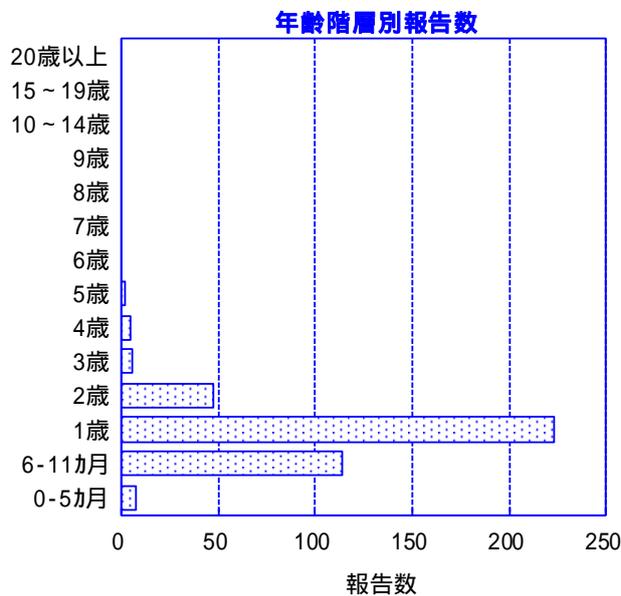
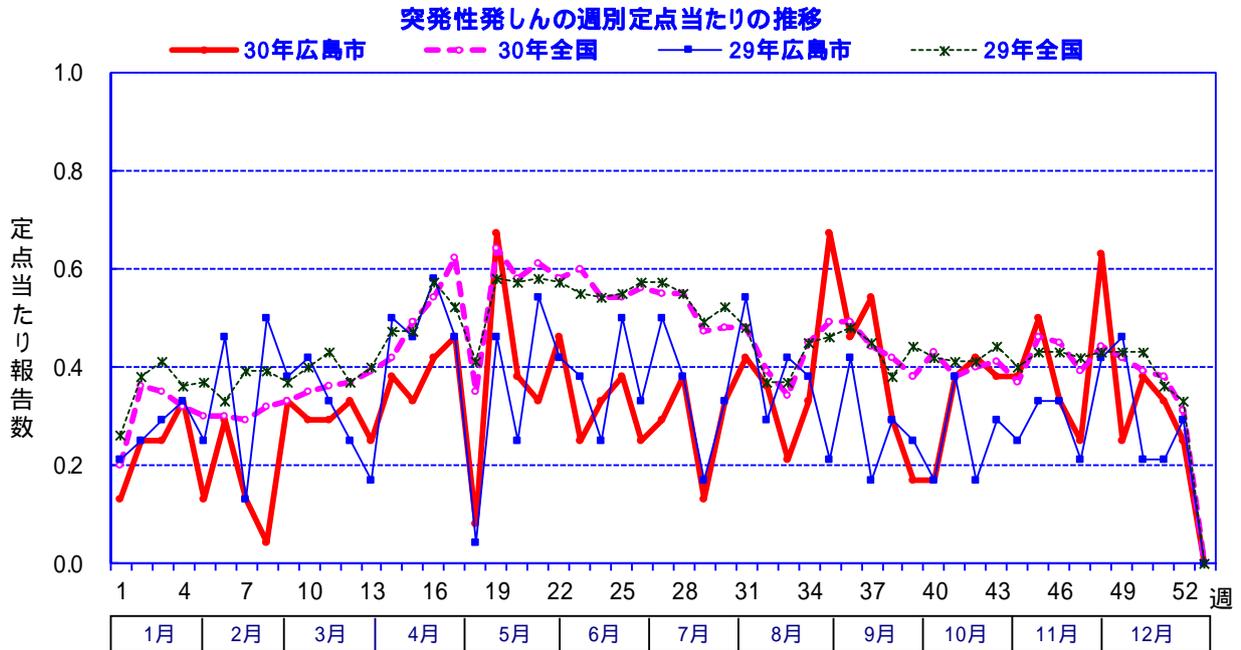
年間累積報告数は、小児科定点患者総数の0.5%であった。

年齢階層別報告数は3～6歳が多く、2～7歳が約8割を占めていた。



7 突発性発しん

年間定点当たり累積報告数は17.0人で、前年とほぼ同程度であった(前年比0.98)。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の2.6%であった。年齢階層別報告数は、1歳以下が85.0%を占めていた。

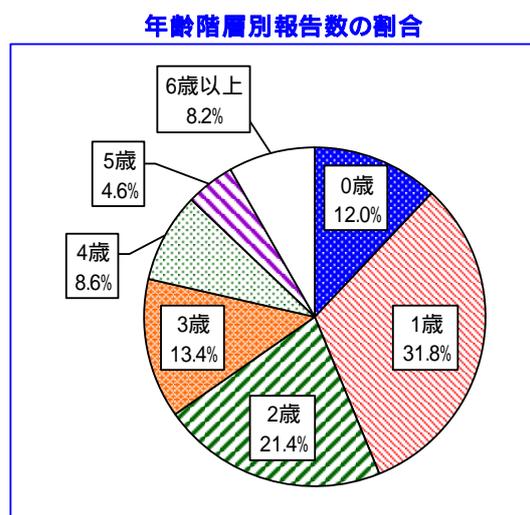
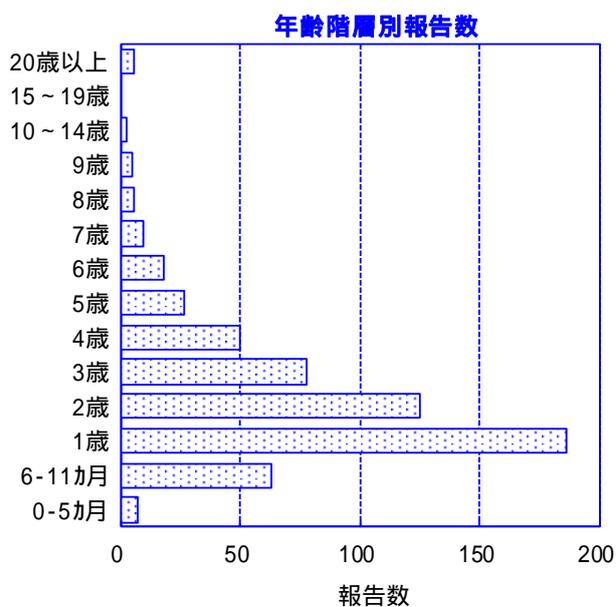
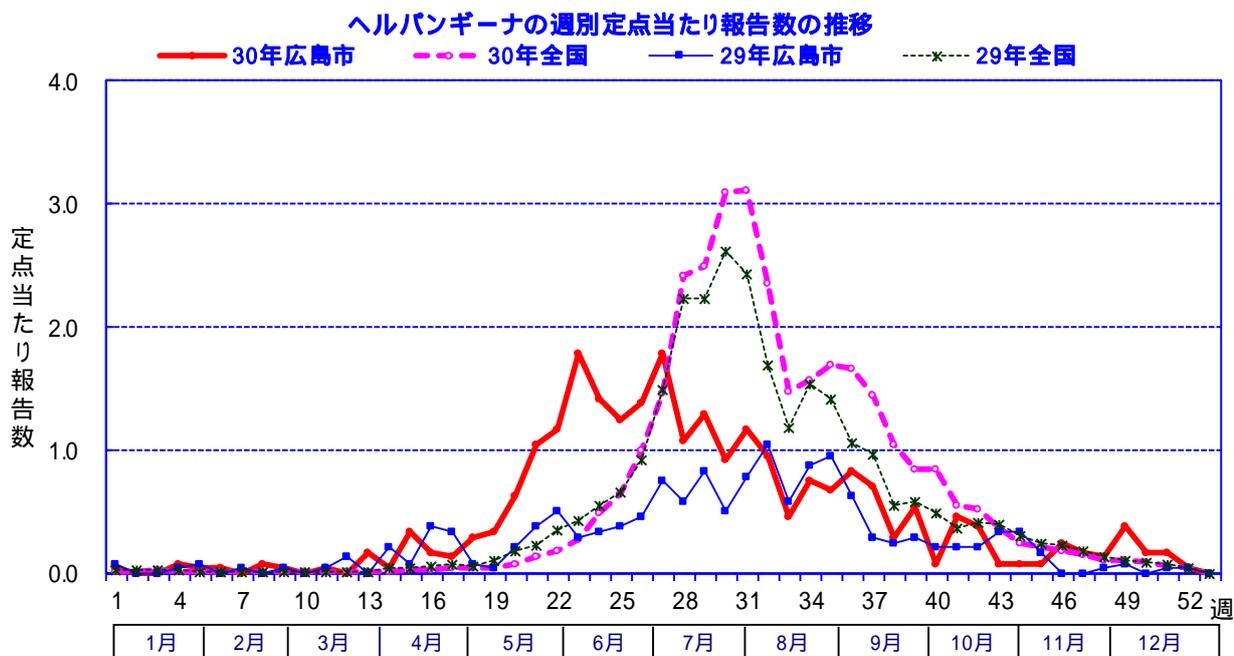


8 ヘルパンギーナ

年間定点当たり累積報告数は24.4人で、前年と比べて増加した（前年比1.72）。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の3.7%であった。

5月頃から増加し、6～9月にかけて報告数が多かった。

年齢階層別報告数は3歳以下が78.6%を占め、0歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあった。

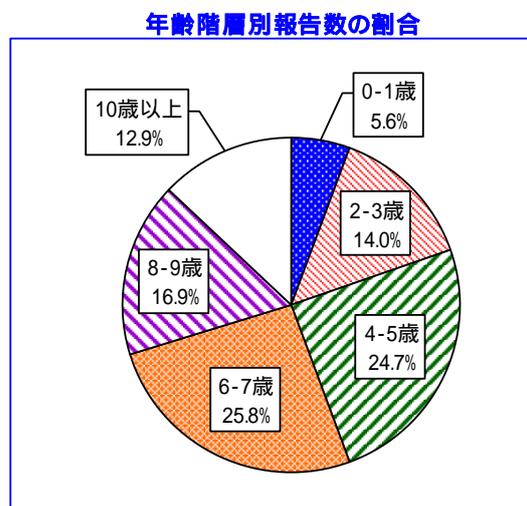
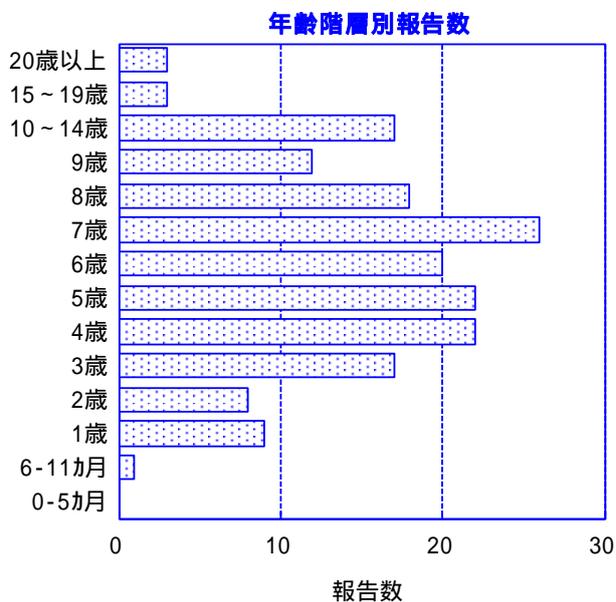
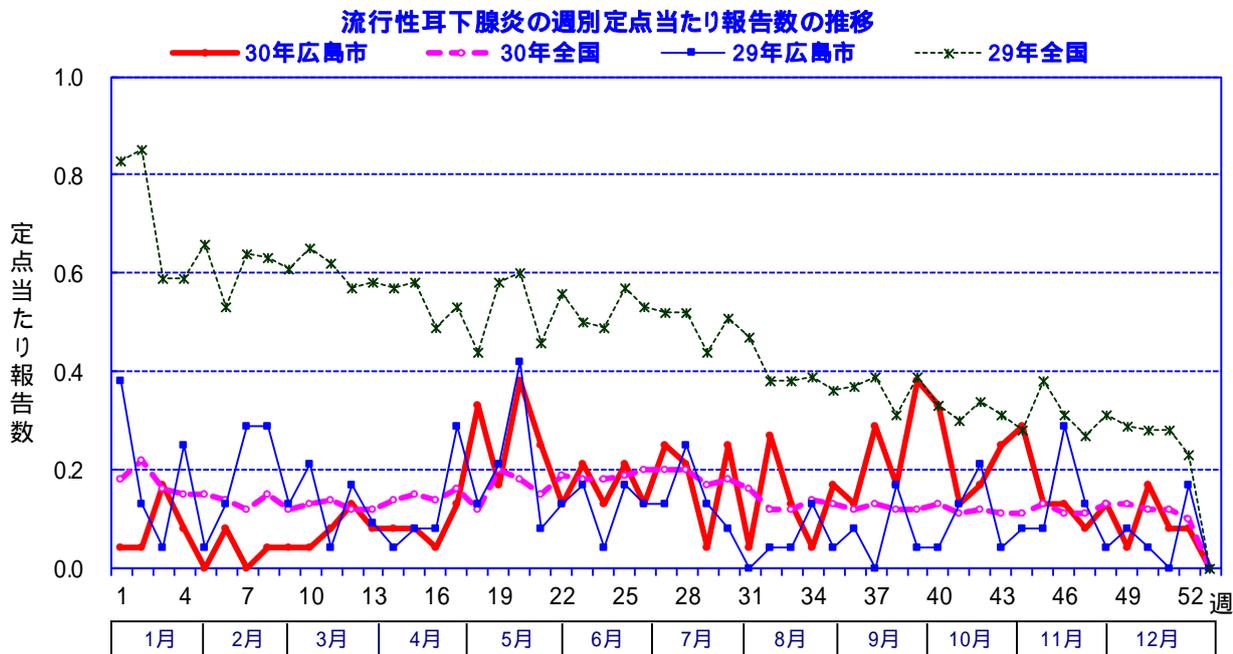


9 流行性耳下腺炎

年間定点当たり累積報告数は7.47人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.12)。

年間累積報告数は、小児科定点患者総数の1.1%であった。

年齢階層別報告数は4~7歳が約半数を占めていた。



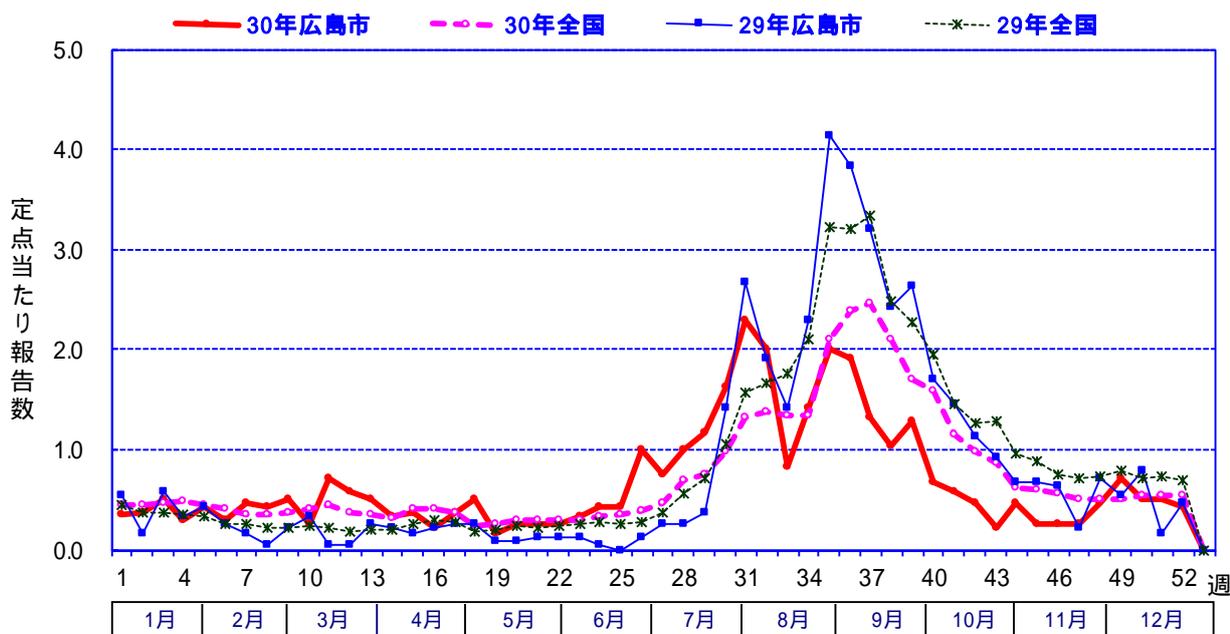
10 RSウイルス感染症

年間定点当たり累積報告数は34.9人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.83)。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の5.3%であった。

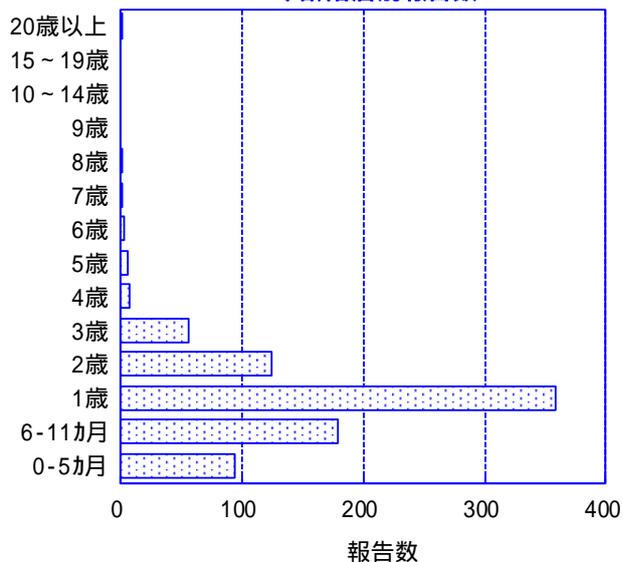
例年よりも早い6月下旬から増加し、第31週に定点当たり2.29人とピークとなった。夏季を中心に報告数が多かった。

年齢階層別報告数は1歳以下が75.9%を占め、1歳が最も多かった。

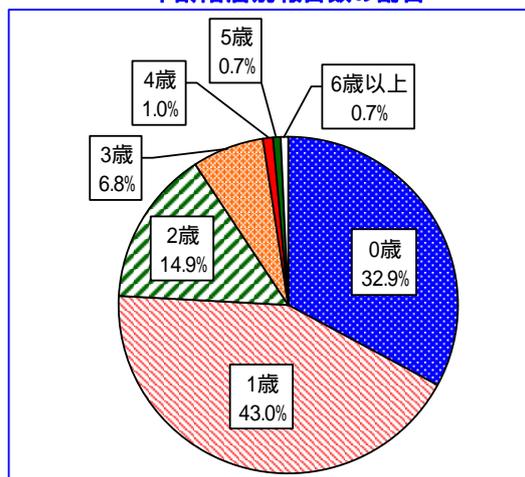
RSウイルス感染症の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

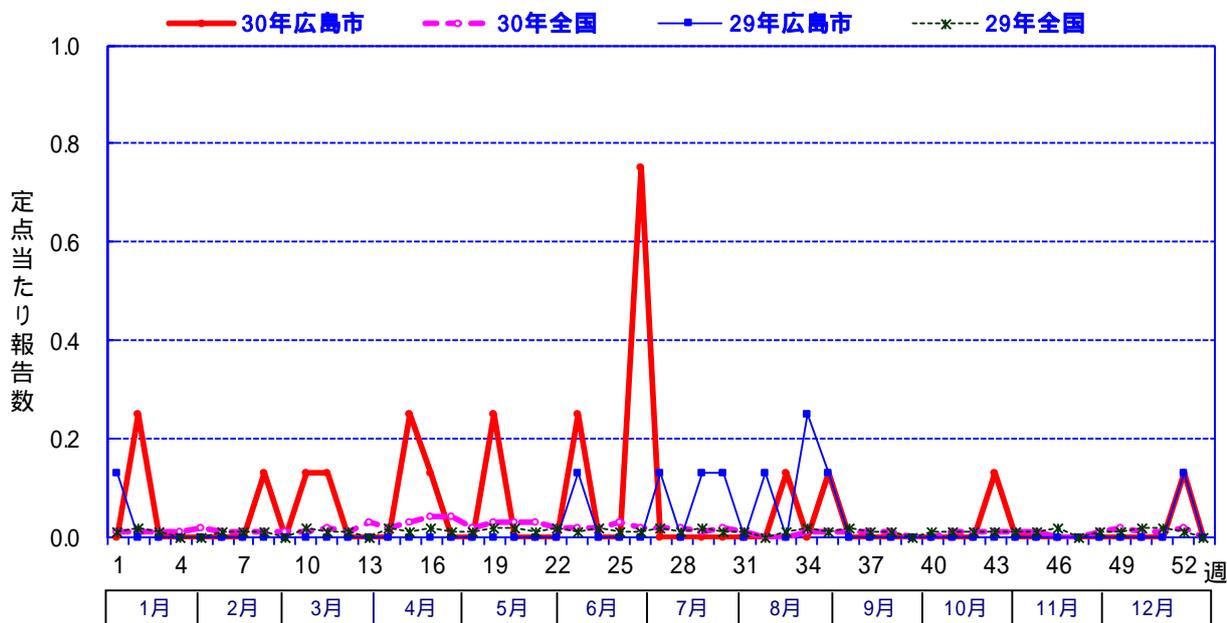


第3節 眼科定点

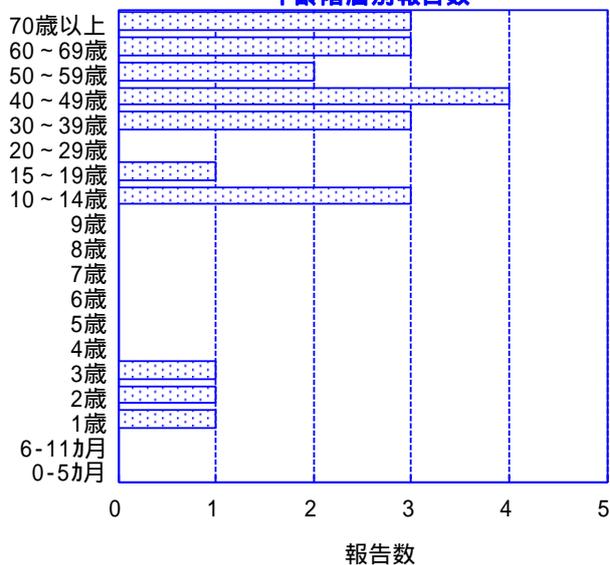
1 急性出血性結膜炎

年間定点当たり累積報告数は 2.79 人で、前年と比べて大きく増加した（前年比 2.16）。

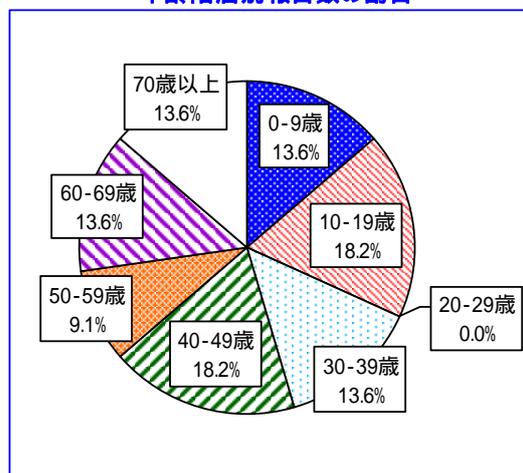
急性出血性結膜炎の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

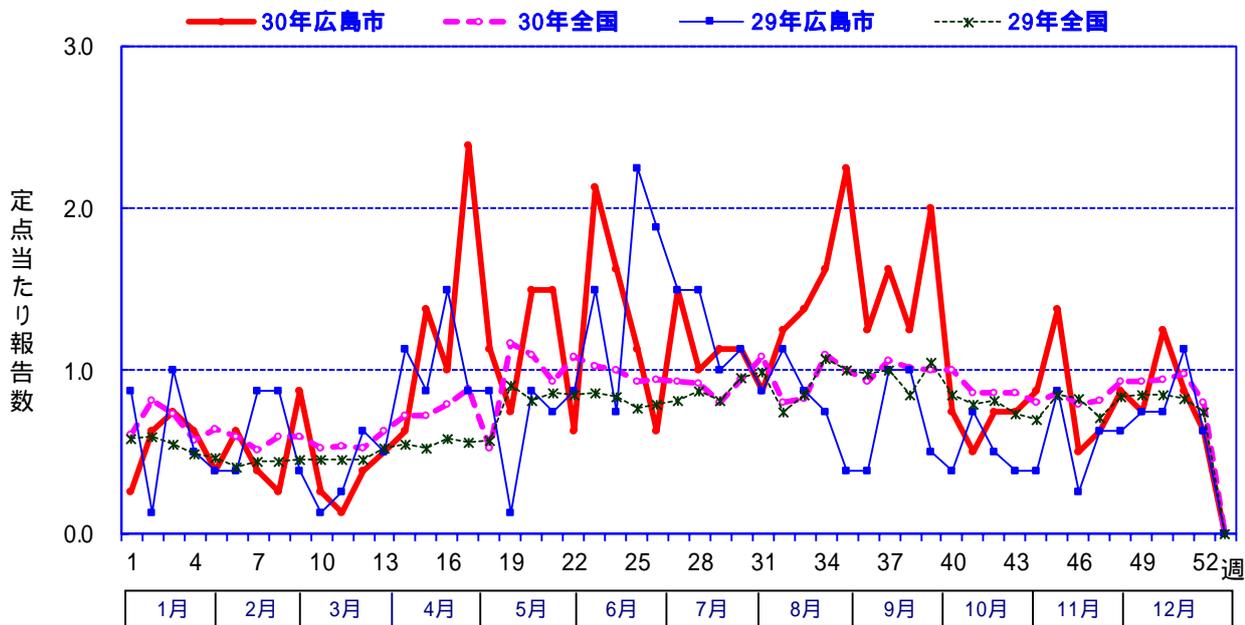


2 流行性角結膜炎

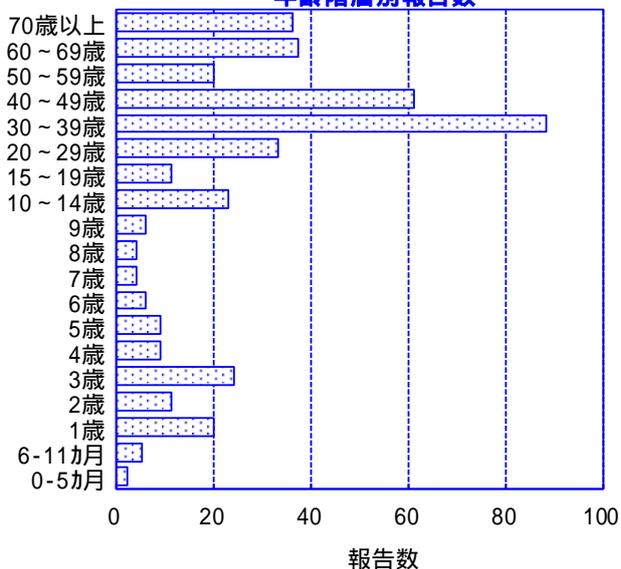
年間定点当たり累積報告数は51.3人で、前年と比べてやや増加し(前年比1.24)、4~9月にかけて報告数が多い傾向にあった。

年齢階層別報告数は10歳未満、30代、40代の順に多かった。

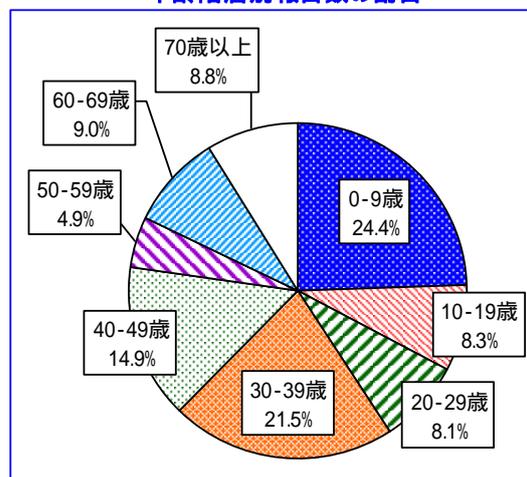
流行性角結膜炎の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



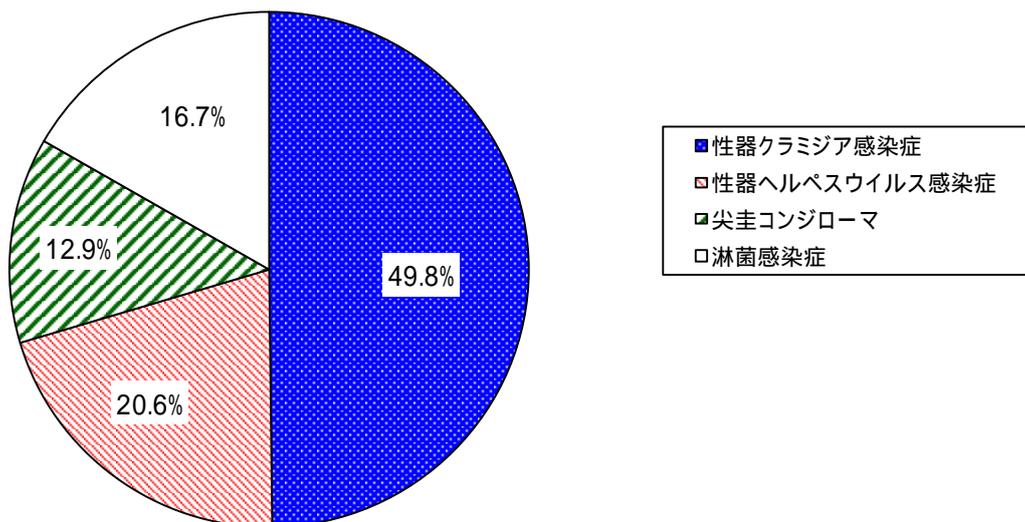
年齢階層別報告数の割合



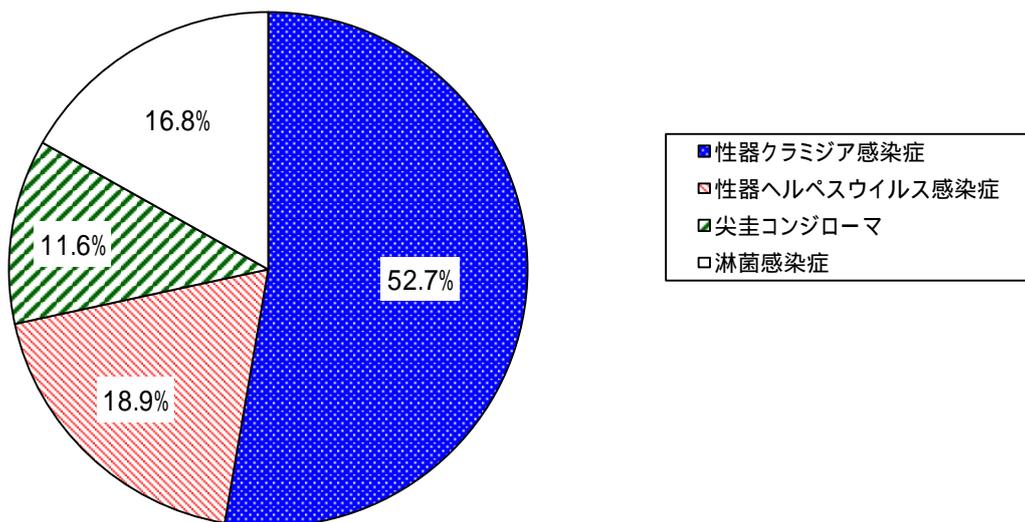
第4節 性感染症定点

性感染症対象4疾患の発生割合は次のグラフのとおりである。性感染症4疾患の年間定点当たり累積報告総数は89.3人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.30)。年間定点当たり累積報告数は、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、淋菌感染症、尖圭コンジローマの順に多かった。

広島市性感染症報告割合



全国性感染症報告割合



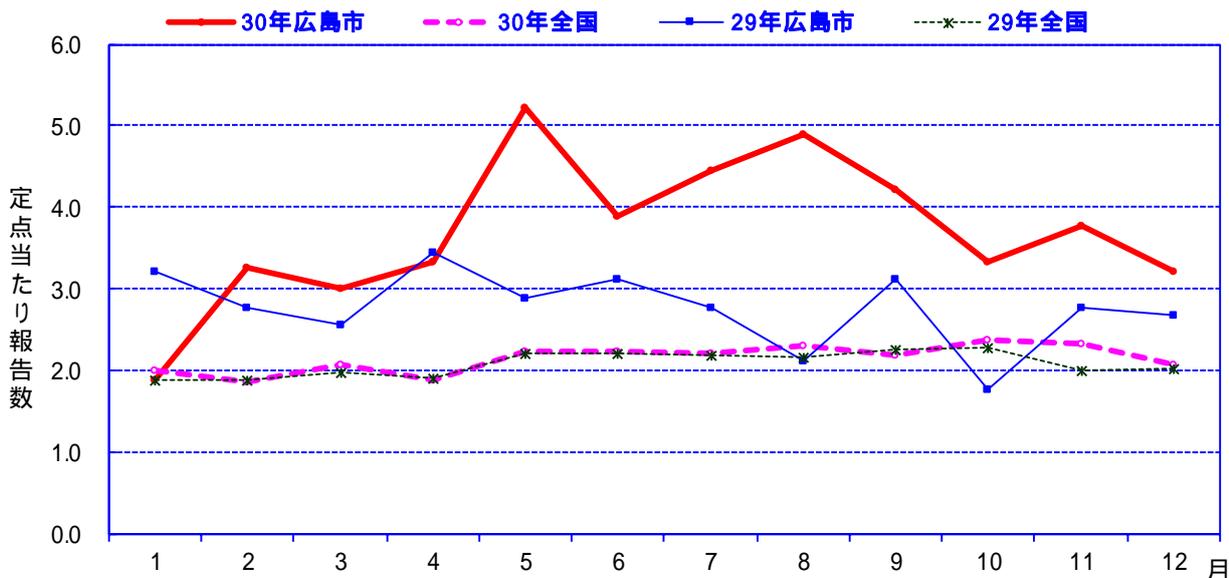
1 性器クラミジア感染症

年間定点当たり累積報告数は44.5人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.33)。年間累積報告数は性感染症定点患者数の49.8%を占め、性感染症定点報告対象疾患の中で最も多かった。

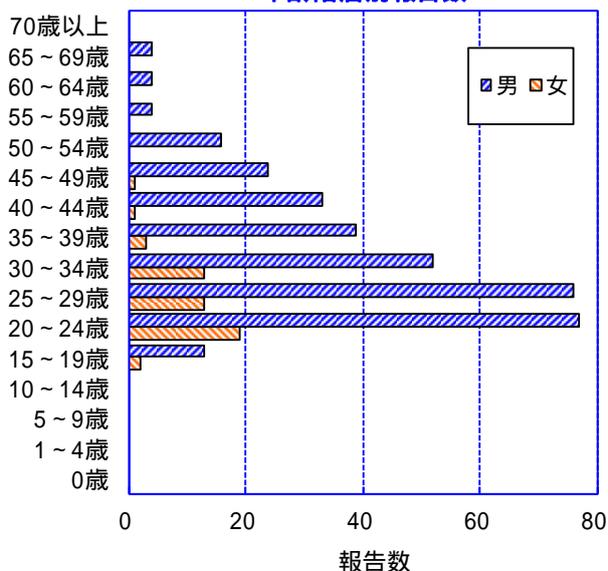
男性が多く、年間定点当たり累積報告数は男性38.0人(86.8%)、女性5.78人(13.2%)であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、20~40代が約9割を占めていた。

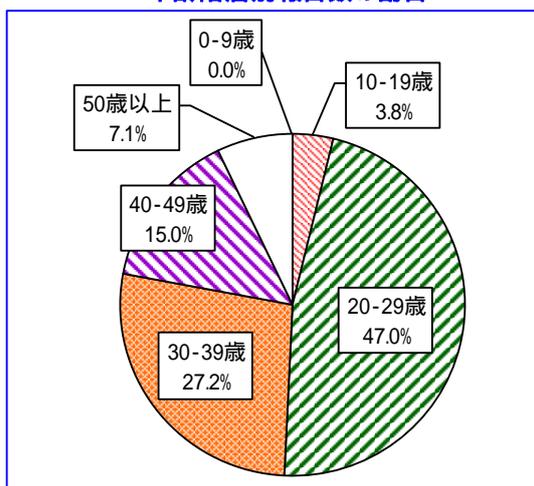
性器クラミジア感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

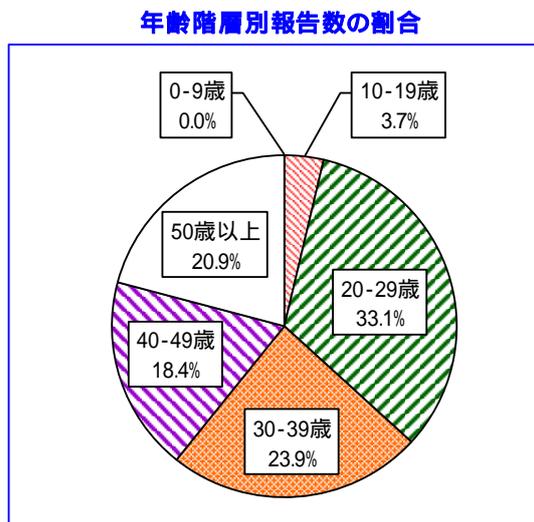
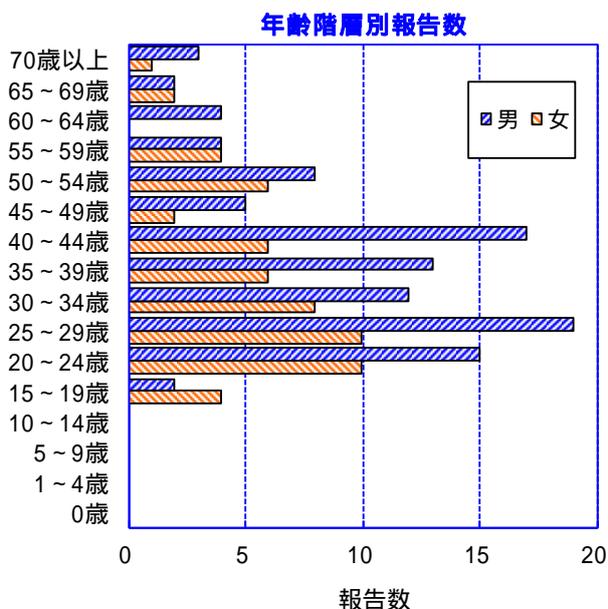
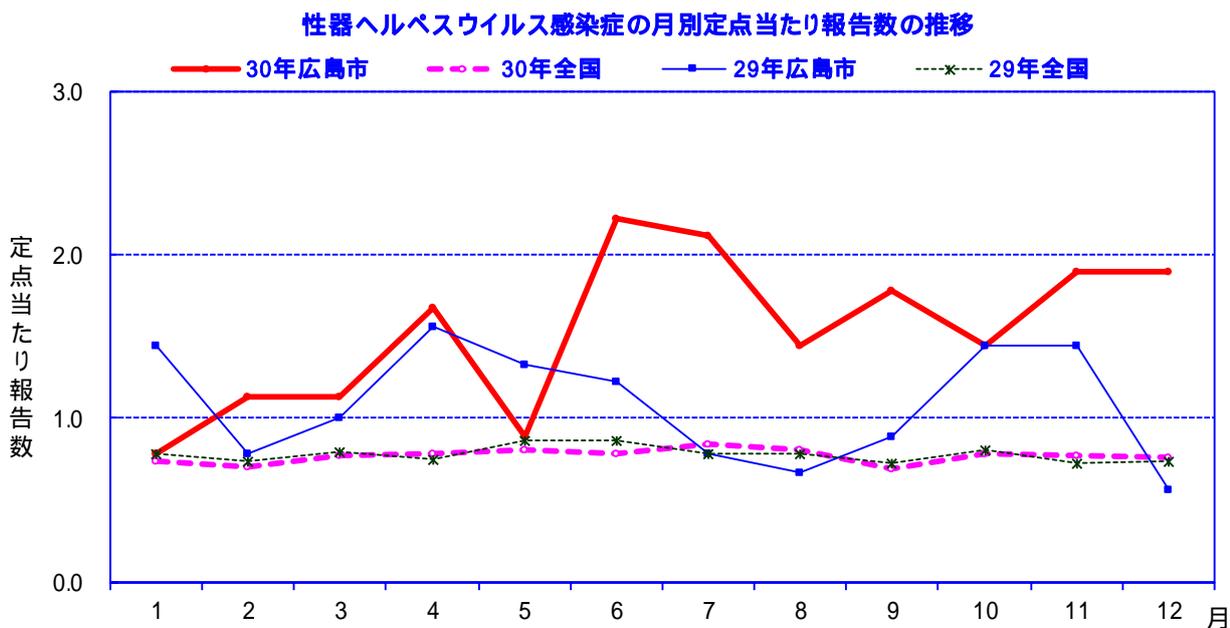


2 性器ヘルペスウイルス感染症

年間定点当たり累積報告数は18.4人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.40)。年間累積報告数は、性感染症定点患者数の20.6%と性感染症定点報告対象疾患の中では、性器クラミジア感染症に次いで多かった。

男性が多く、年間定点当たり累積報告数は男性11.6人(63.8%)、女性6.56人(36.2%)であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、20~40代が75.4%を占めていた。



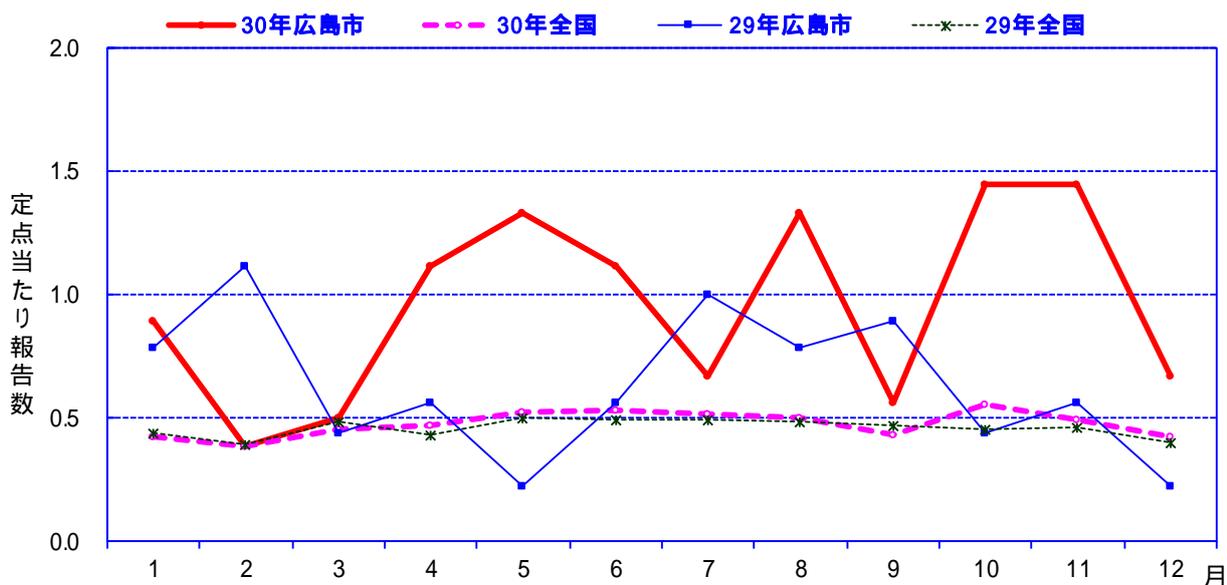
3 尖圭コンジローマ

年間定点当たり累積報告数は 11.4 人で、前年と比べて増加した（前年比 1.51）。
年間累積報告数は、性感染症定点患者数の 12.9% を占めていた。

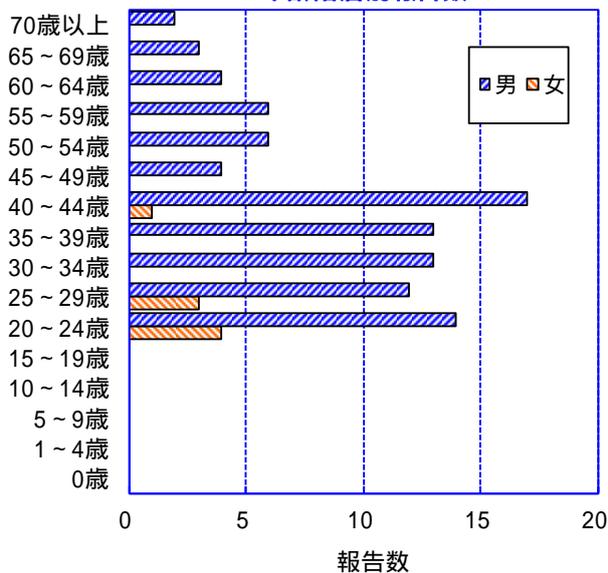
男性が圧倒的に多く、年間定点当たり累積報告数は男性 10.4 人（92.2%）、女性 0.89 人（7.8%）であった。

年齢階層別報告数は 20 代が最も多く、20～40 代が約 8 割を占めていた。

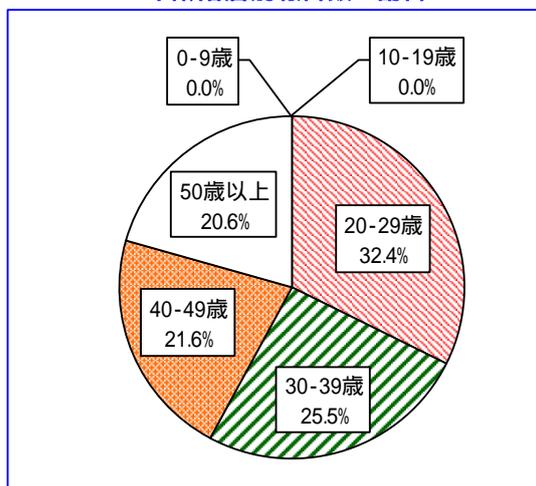
尖圭コンジローマの月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

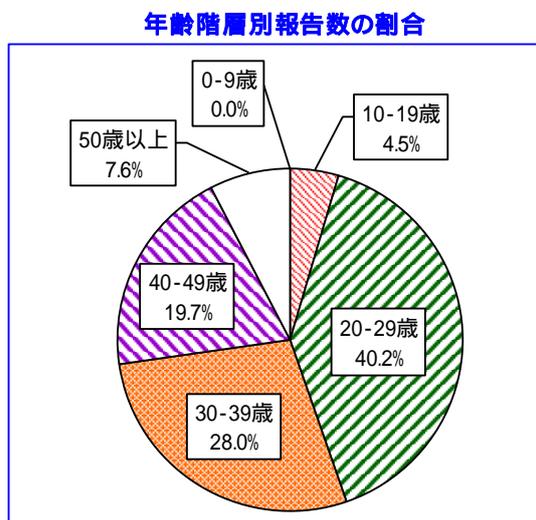
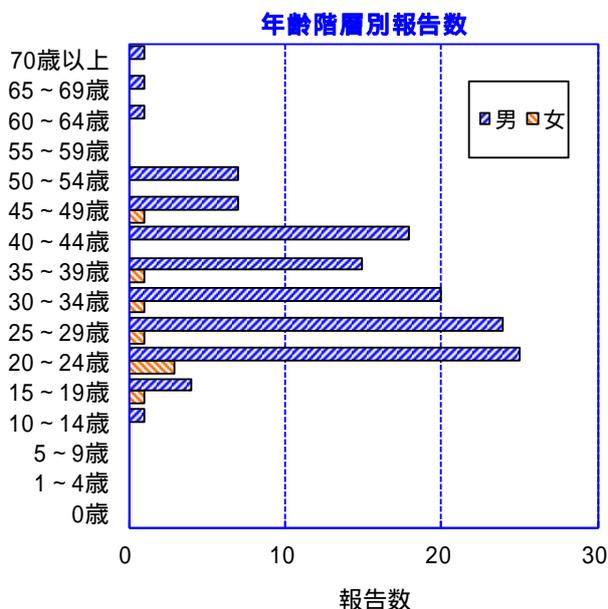
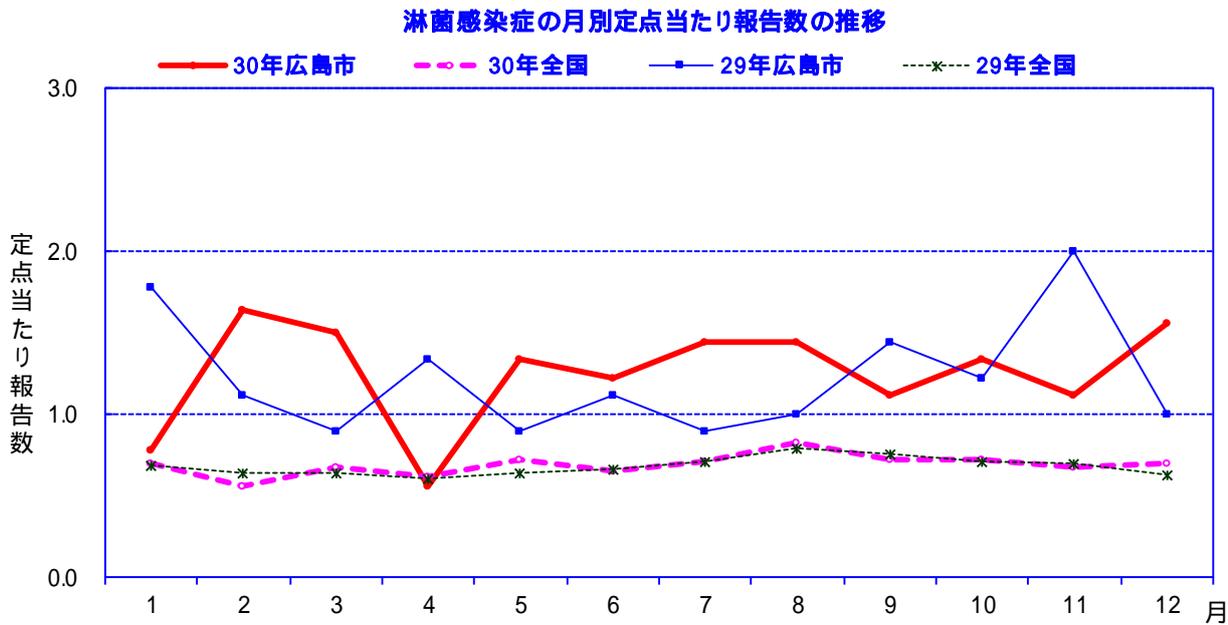


4 淋菌感染症

年間定点当たり累積報告数は15.0人で、前年とほぼ同程度であった(前年比1.02)。年間累積報告数は性感染症定点患者数の16.7%を占めていた。

男性が圧倒的に多く、年間定点当たり累積報告数は男性13.8人(93.9%)、女性0.89人(6.1%)であった。

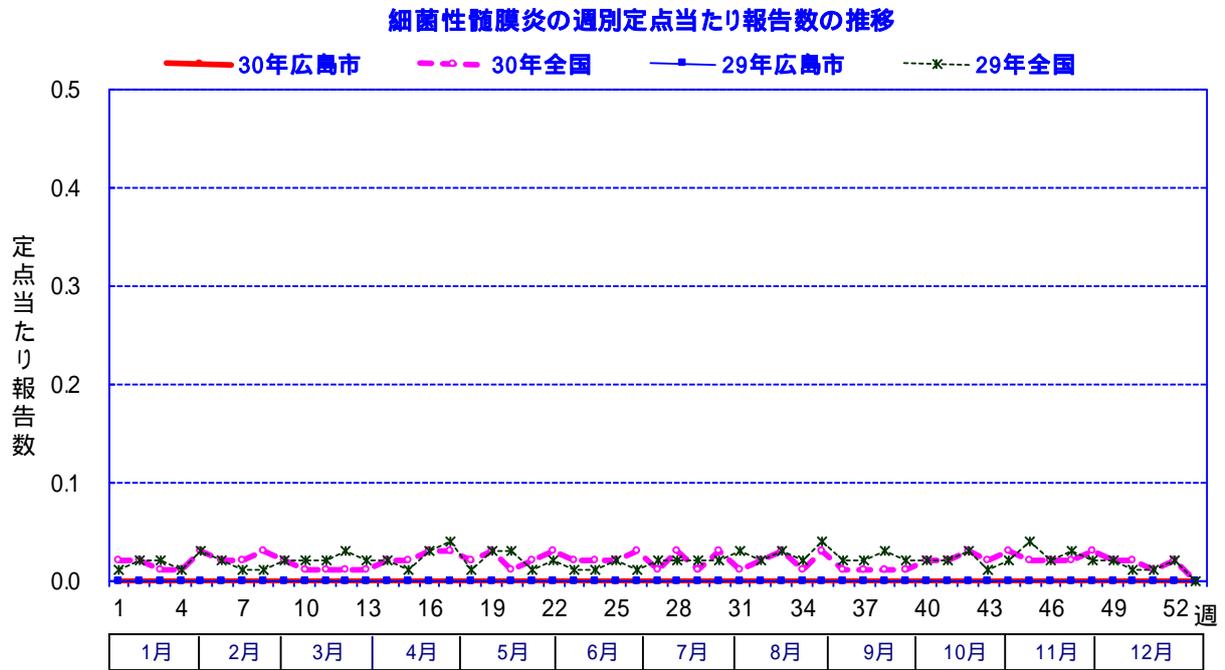
年齢階層別報告数は20代が最も多く、20~40代が87.9%を占めていた。



第5節 基幹定点

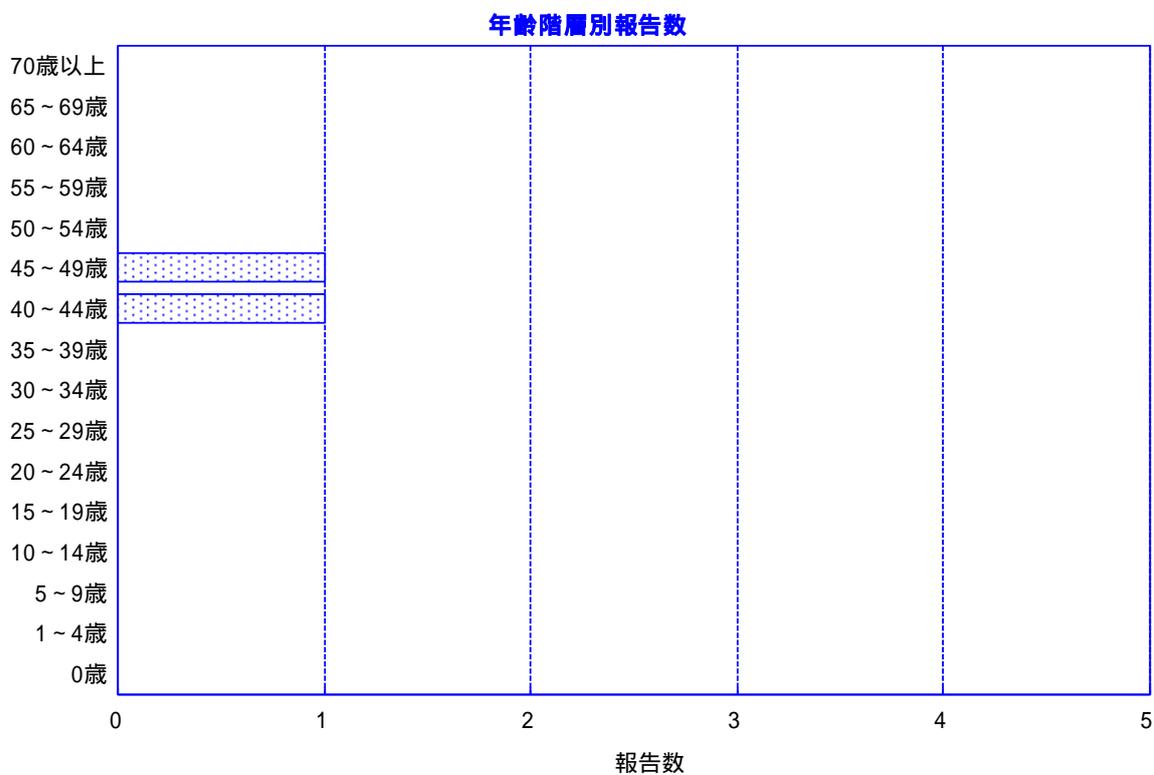
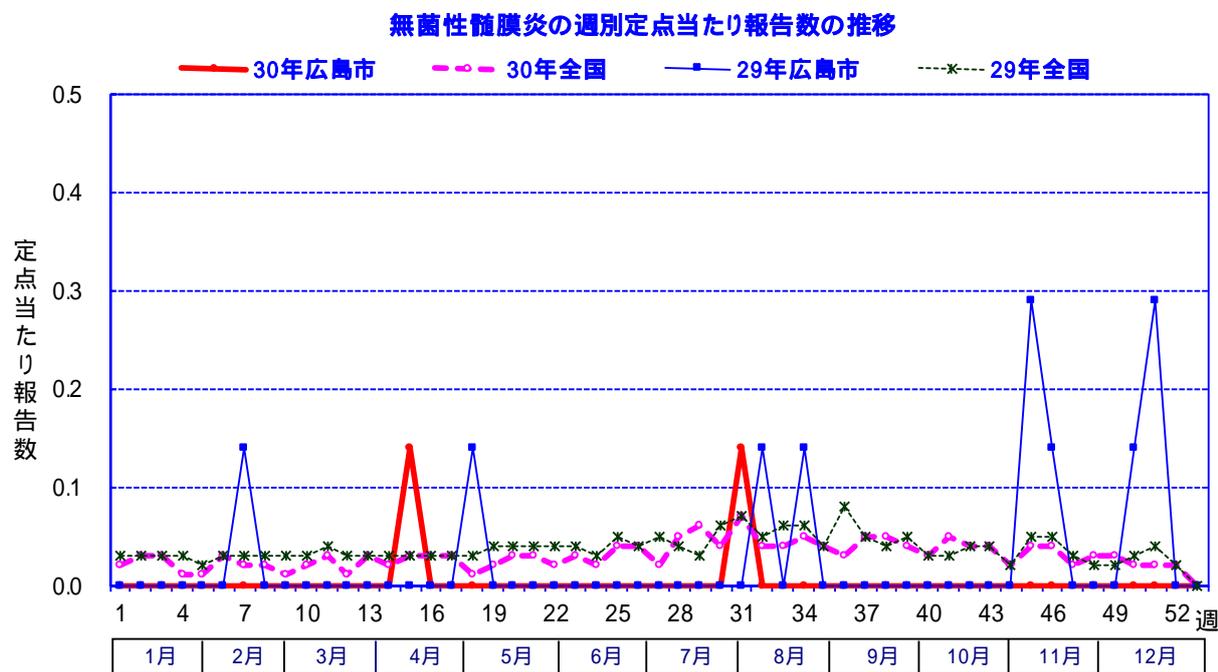
1 細菌性髄膜炎

年間をととして報告はなかった。



2 無菌性髄膜炎

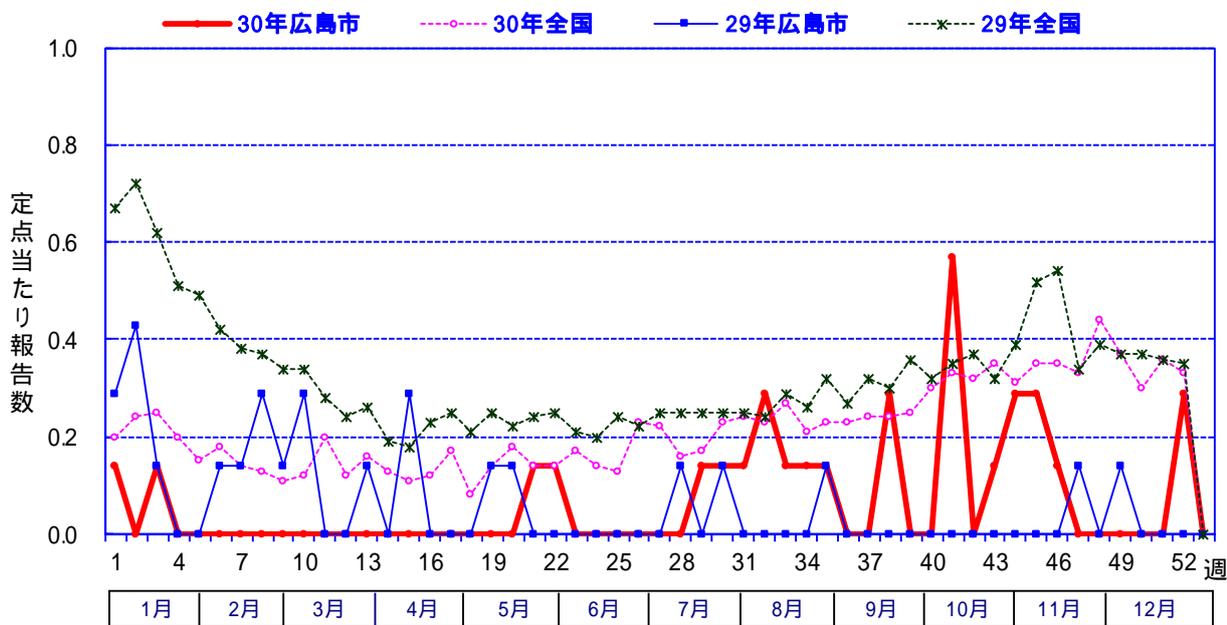
年間報告数は2人であった。



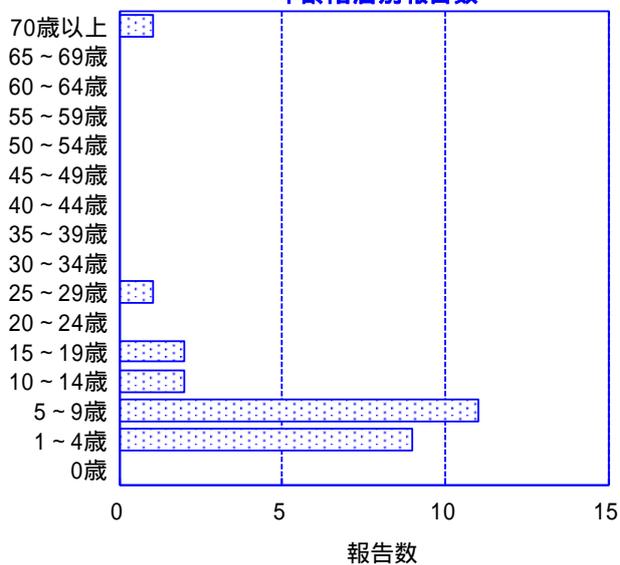
3 マイコプラズマ肺炎

年間定点当たり累積報告数は3.70人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.13)。年齢階層別報告数は、10歳未満が76.9%を占めていた。

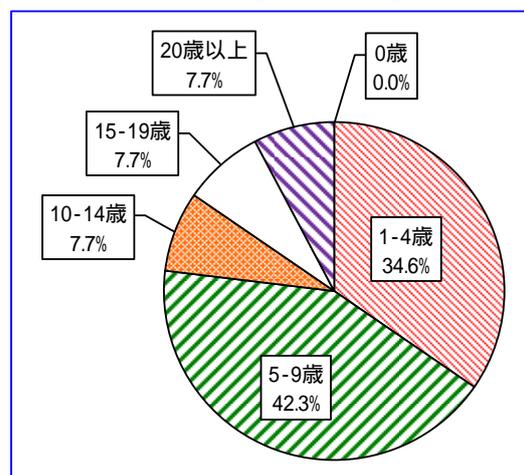
マイコプラズマ肺炎の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数

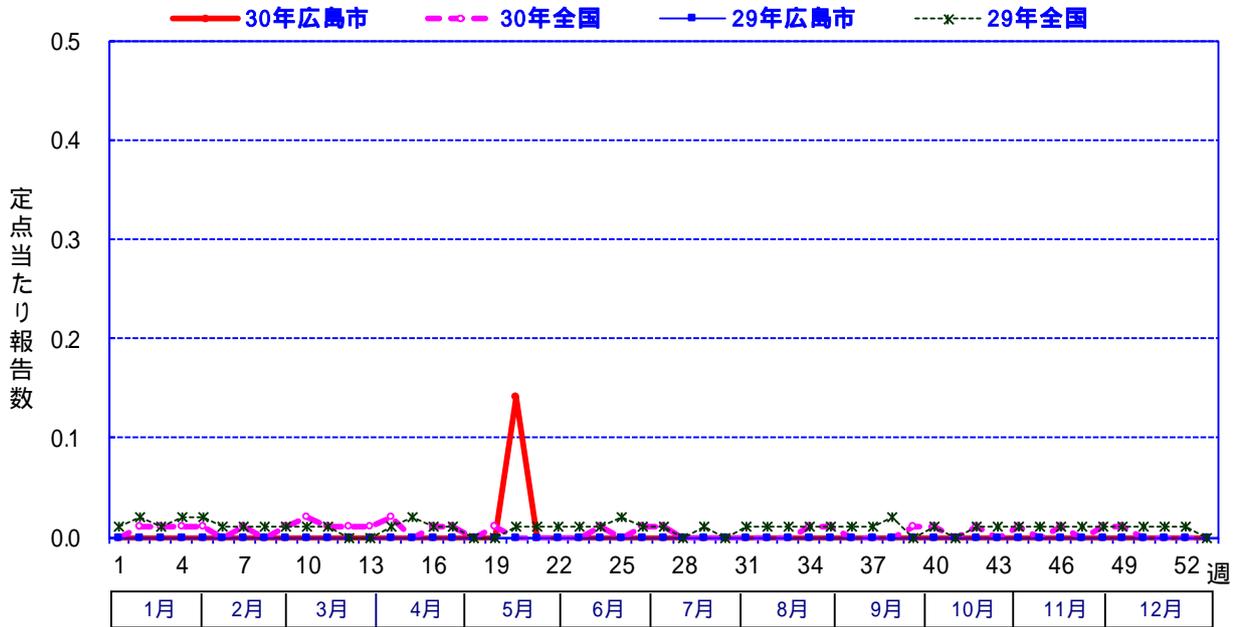


年齢階層別報告数の割合

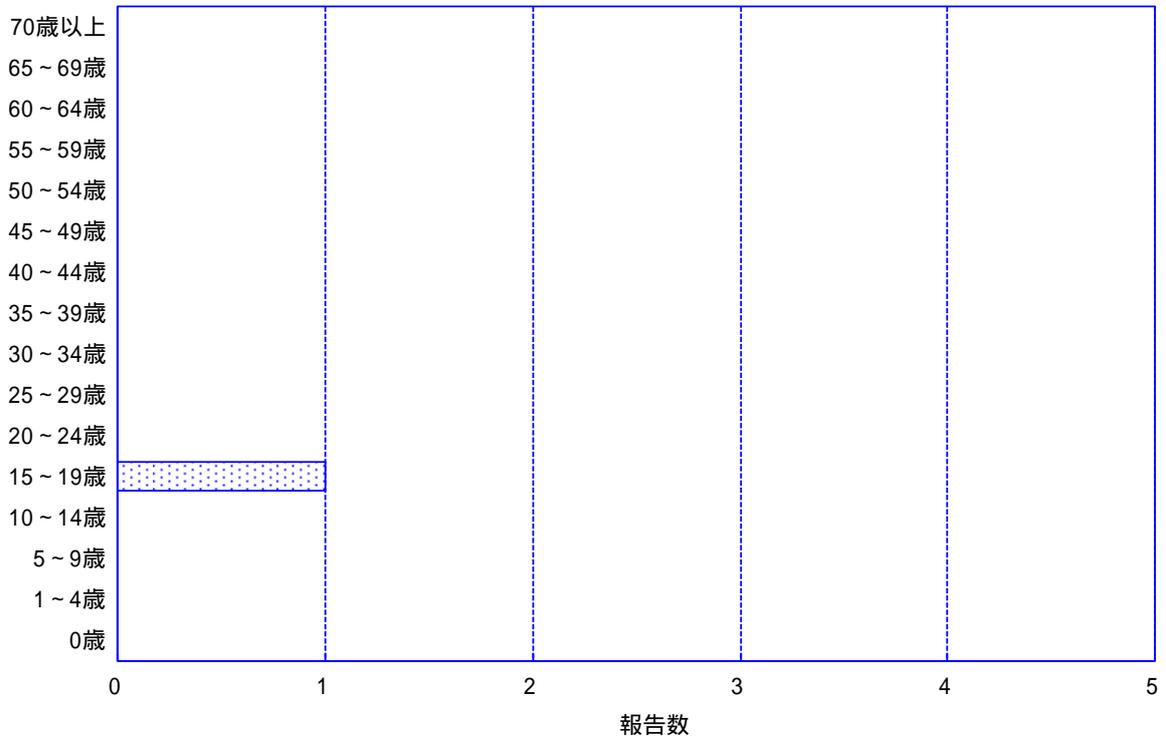


4 クラミジア肺炎（オウム病を除く）
年間報告数は1人であった。

クラミジア肺炎(オウム病を除く)の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



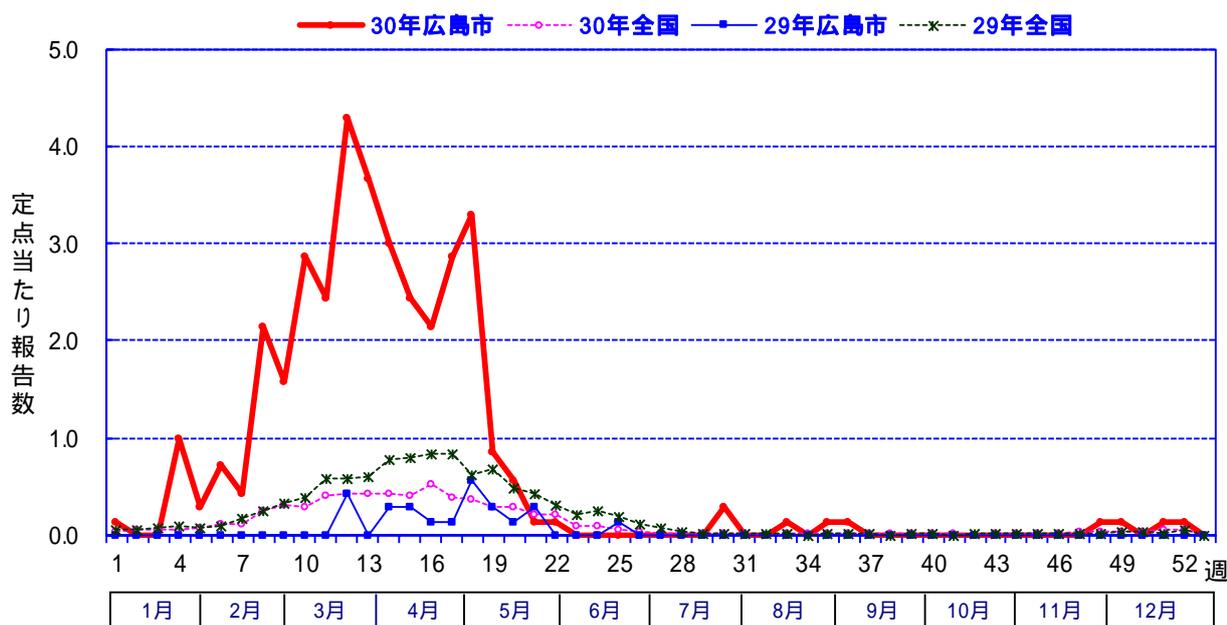
5 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

年間定点当たりの累積報告数は 36.2 人で、前年と比べて大きく増加した（前年比 13.3）。

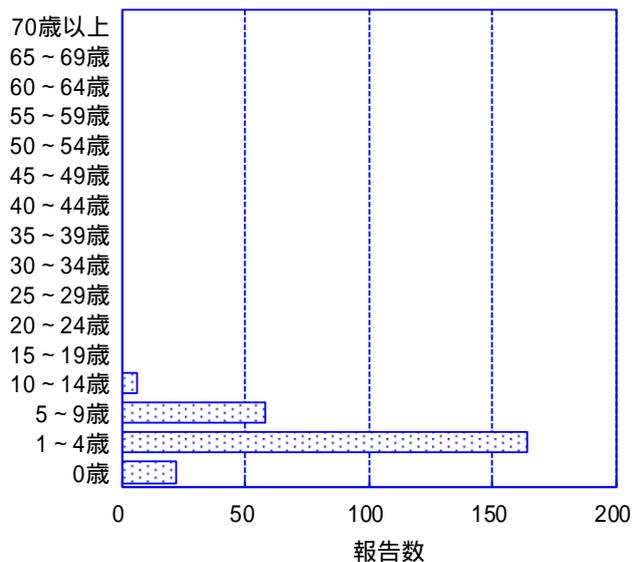
2月中旬以降増加し、第12週には定点当たり4.29人とピークとなった。3～4月にかけて報告数が増加したが、その後は減少し、6月以降の報告はほとんどなかった。

年齢階層別報告数は、5歳未満が74.4%を占めていた。

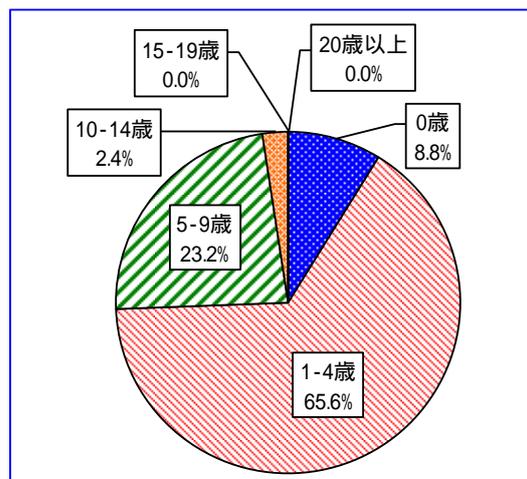
感染性胃腸炎(ロタウイルス)の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



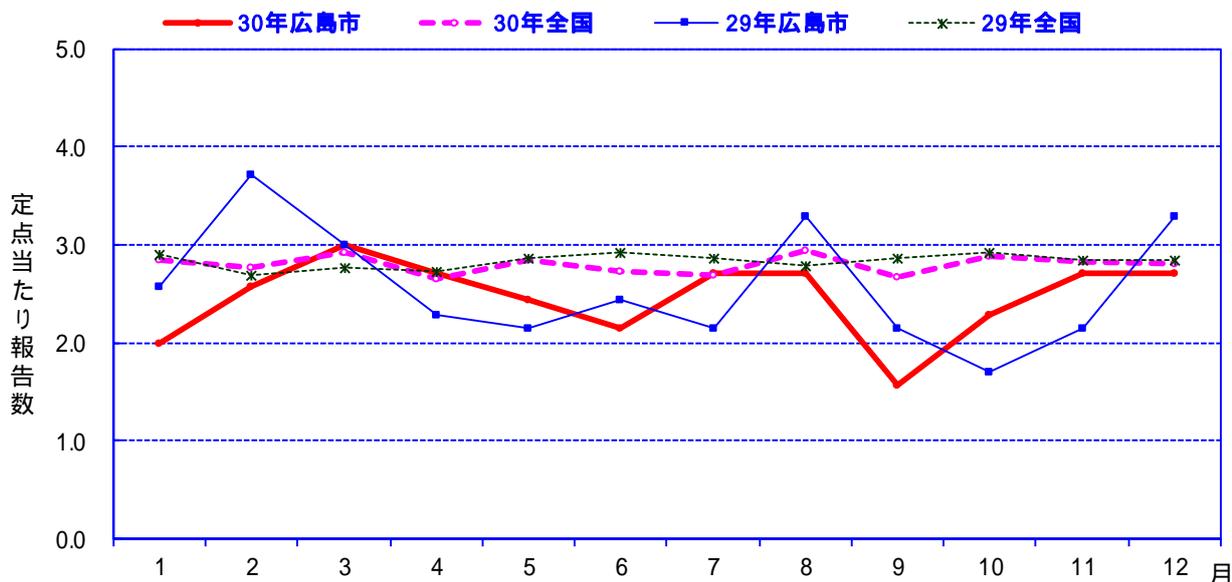
6 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

年間定点当たり累積報告数は29.6人で、前年とほぼ同程度であった(前年比0.95)。

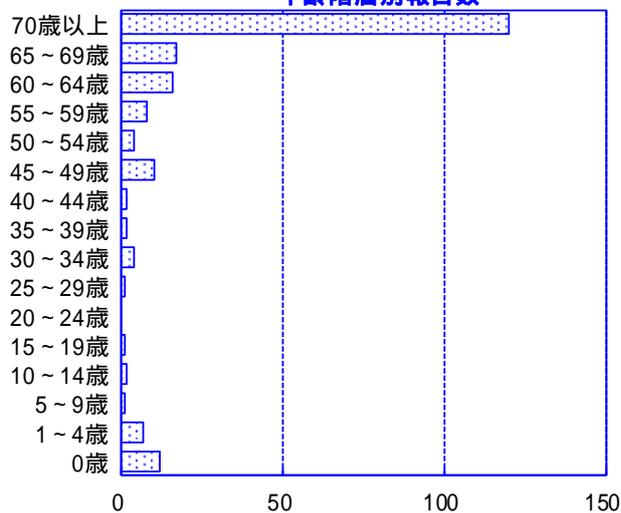
年間累積報告数は、薬剤耐性菌感染症3疾患の中で最も多かった。

年齢階層別報告数は60歳以上が73.9%を占め、高齢者に多い傾向であった。

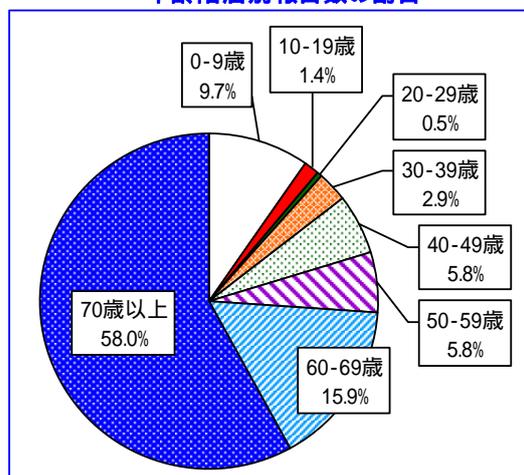
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



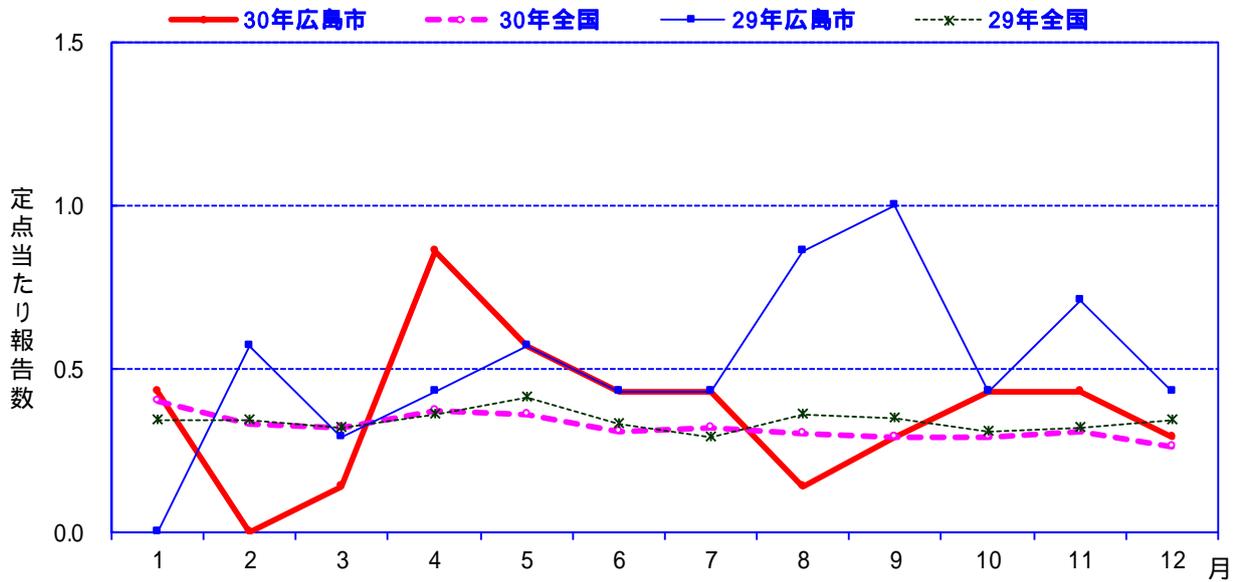
年齢階層別報告数の割合



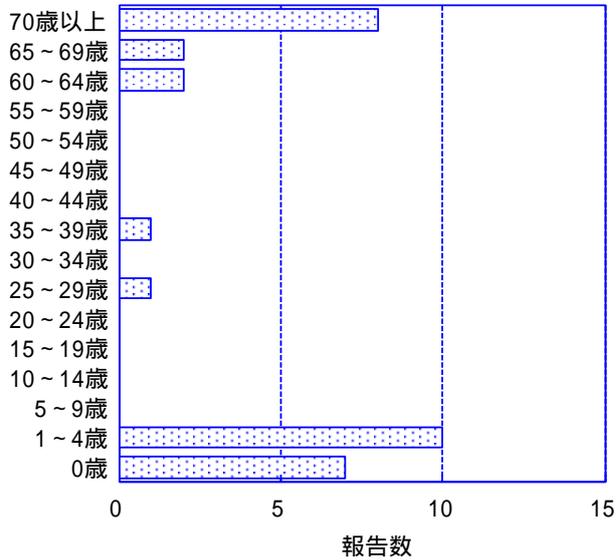
7 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

年間定点当たり累積報告数は4.44人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.72)。年齢階層別報告数は、4歳以下が54.8%を占めていた。

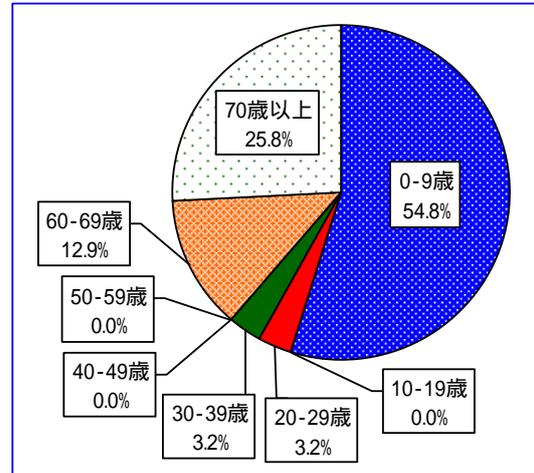
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症の月別定点当たり報告数の推移



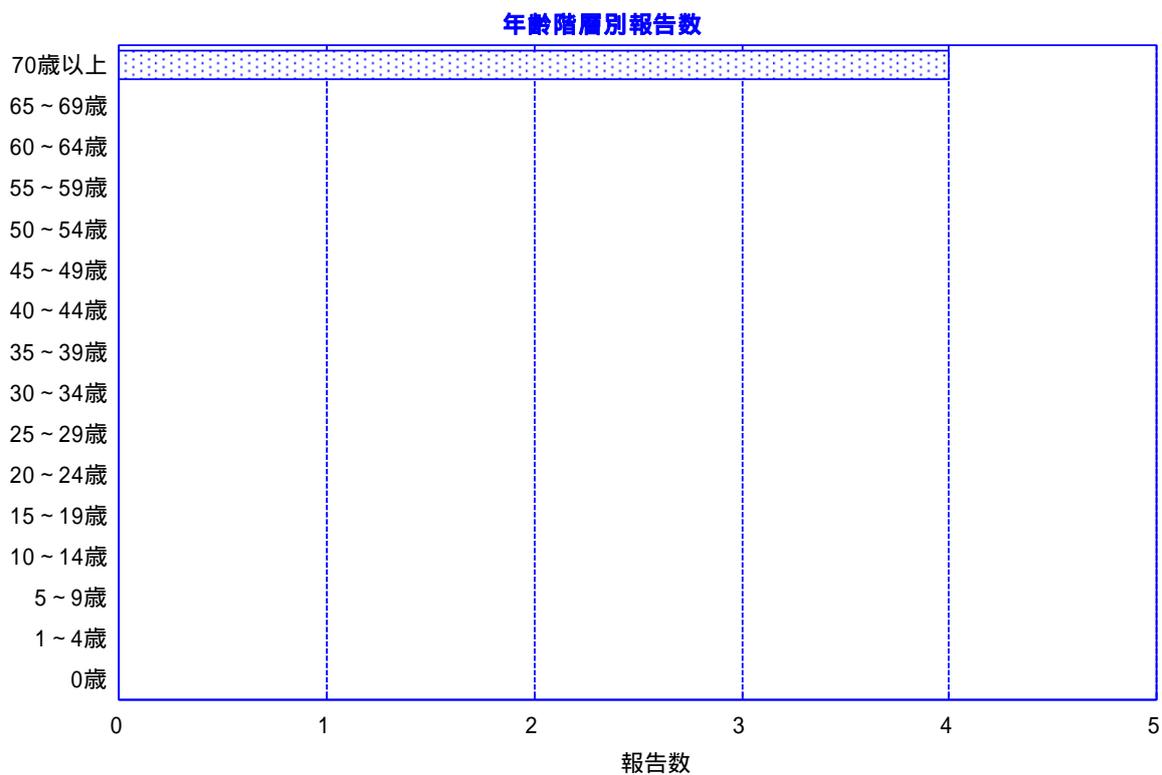
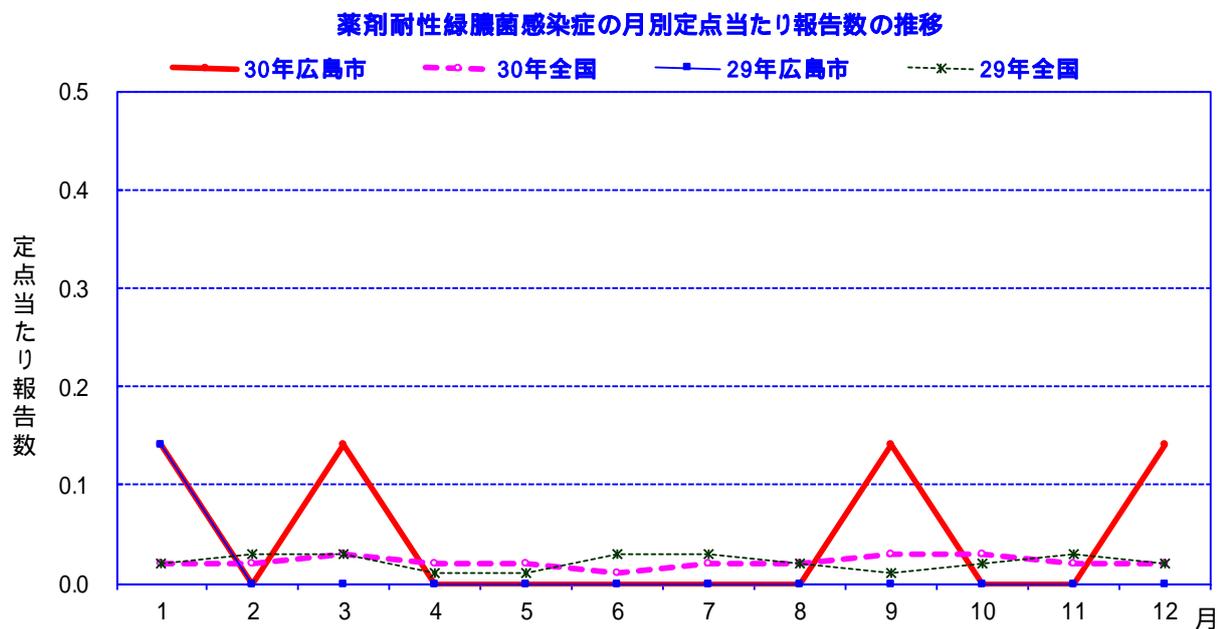
年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



8 薬剤耐性緑膿菌感染症
年間報告数は4人であった。



第6節 各感染症の推移（平成19年～平成30年）

平成19年～平成30年における月別定点当たり報告数の推移をグラフに示す。

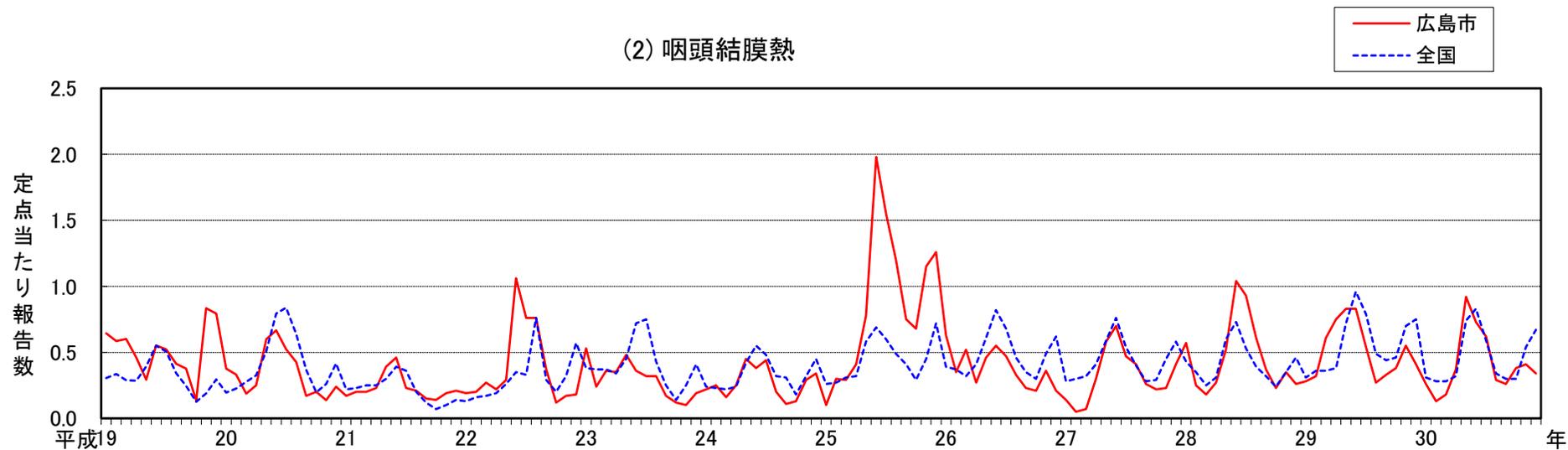
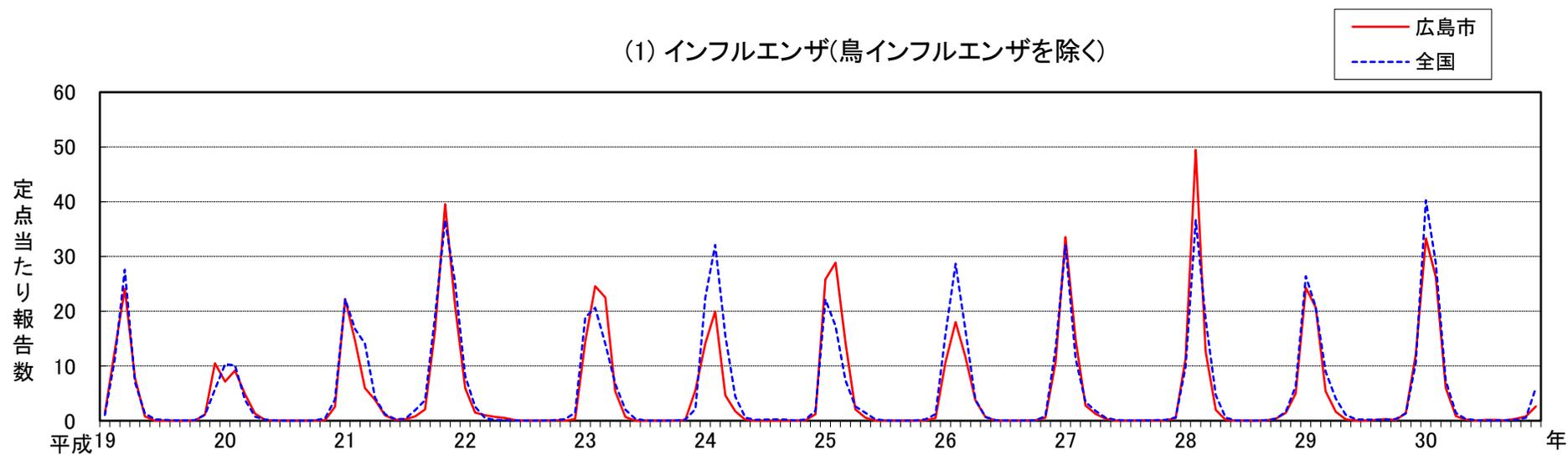
なお、週報対象感染症のグラフは、各週の定点当たり報告数の月平均値の推移を示している。

【週報対象感染症】

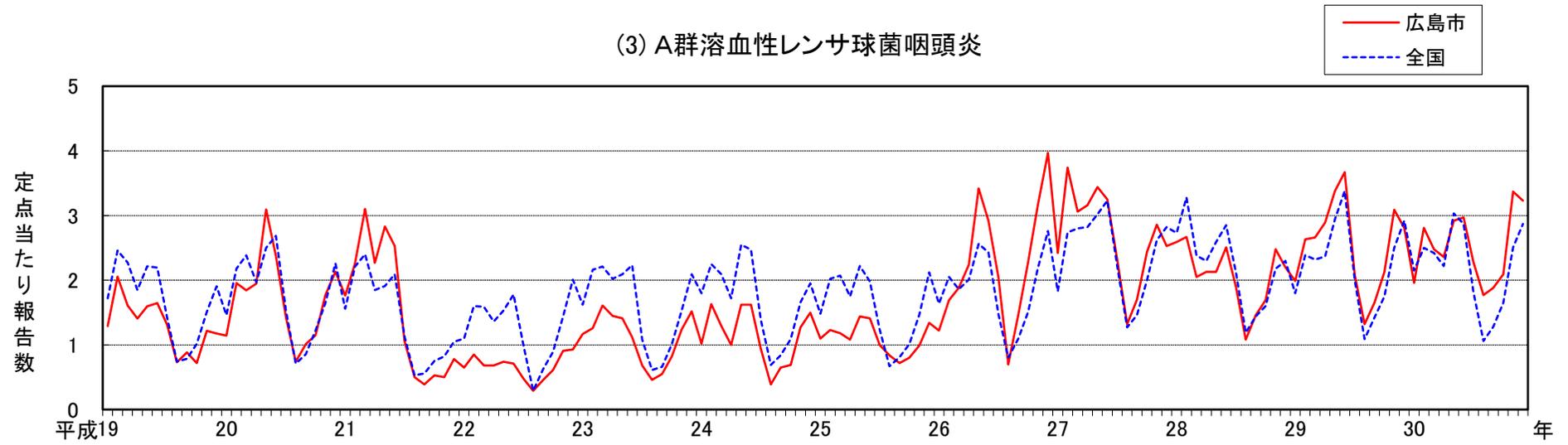
- (1) インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）
- (2) 咽頭結膜熱
- (3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- (4) 感染性胃腸炎
- (5) 水痘
- (6) 手足口病
- (7) 伝染性紅斑
- (8) 突発性発しん
- (9) ヘルパンギーナ
- (10) 流行性耳下腺炎
- (11) R S ウイルス感染症
- (12) 急性出血性結膜炎
- (13) 流行性角結膜炎
- (14) 細菌性髄膜炎
- (15) 無菌性髄膜炎
- (16) マイコプラズマ肺炎
- (17) クラミジア肺炎（オウム病を除く）
- (18) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

【月報対象感染症】

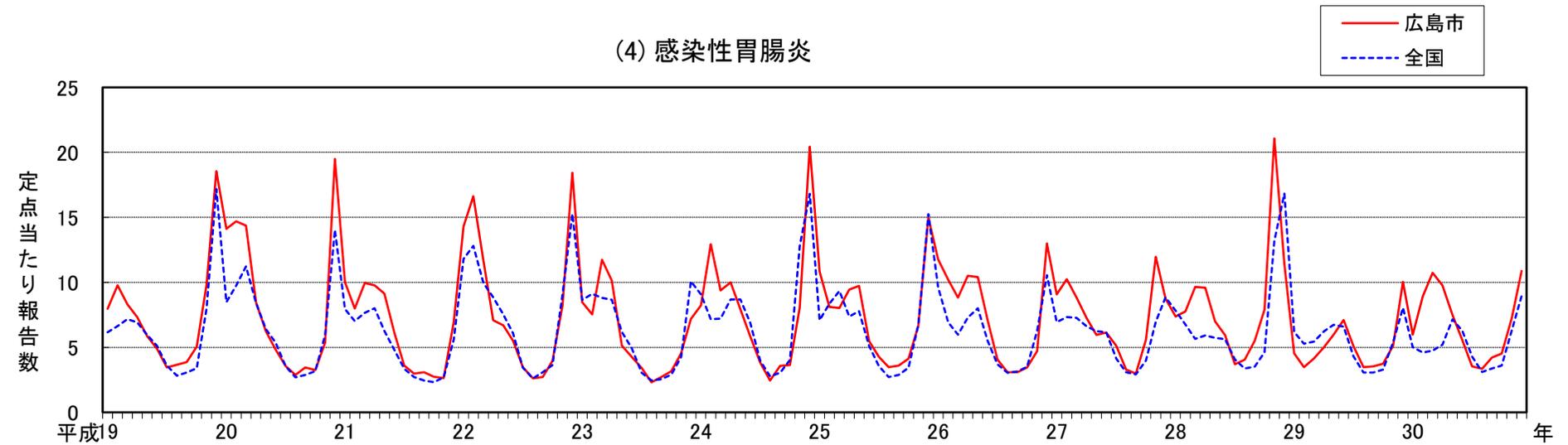
- (19) 性器クラミジア感染症
- (20) 性器ヘルペスウイルス感染症
- (21) 尖圭コンジローマ
- (22) 淋菌感染症
- (23) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
- (24) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
- (25) 薬剤耐性緑膿菌感染症

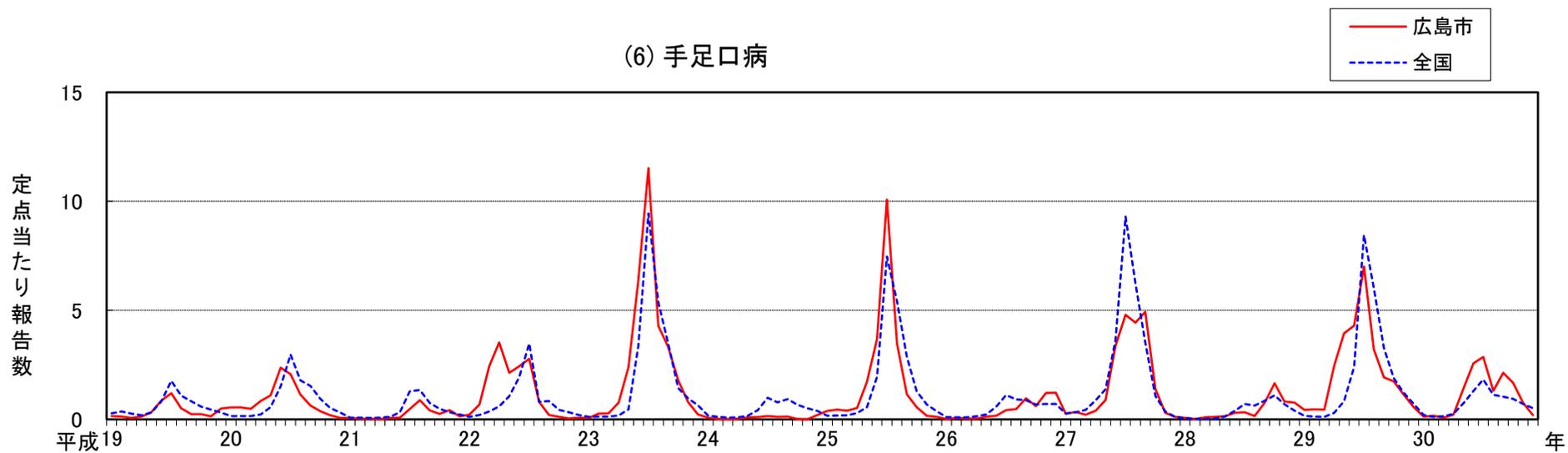
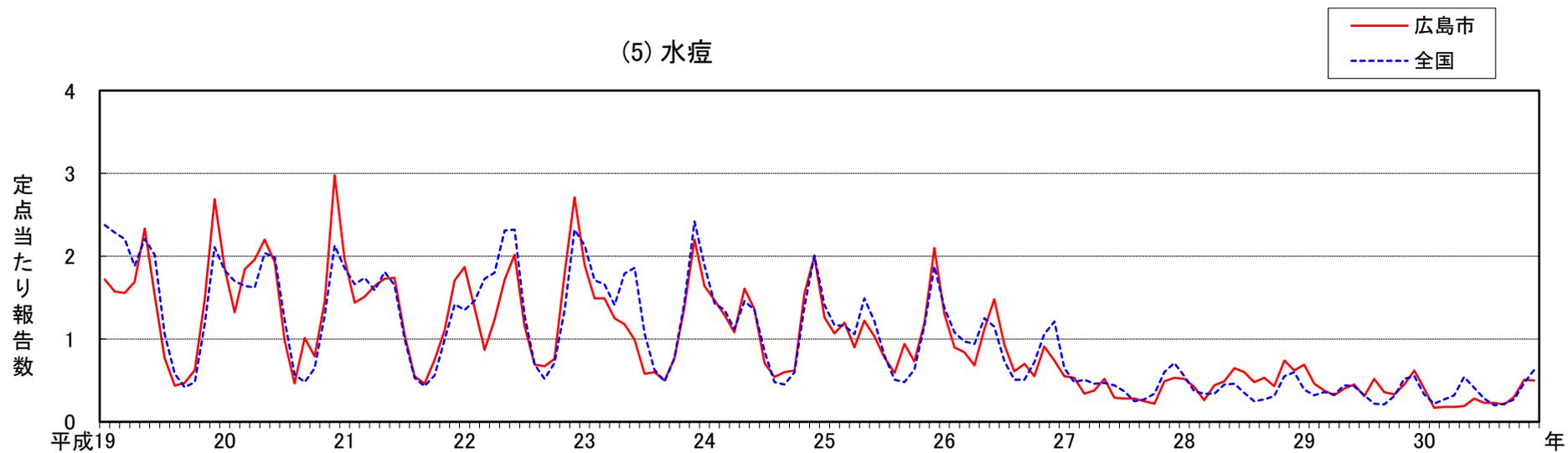


(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

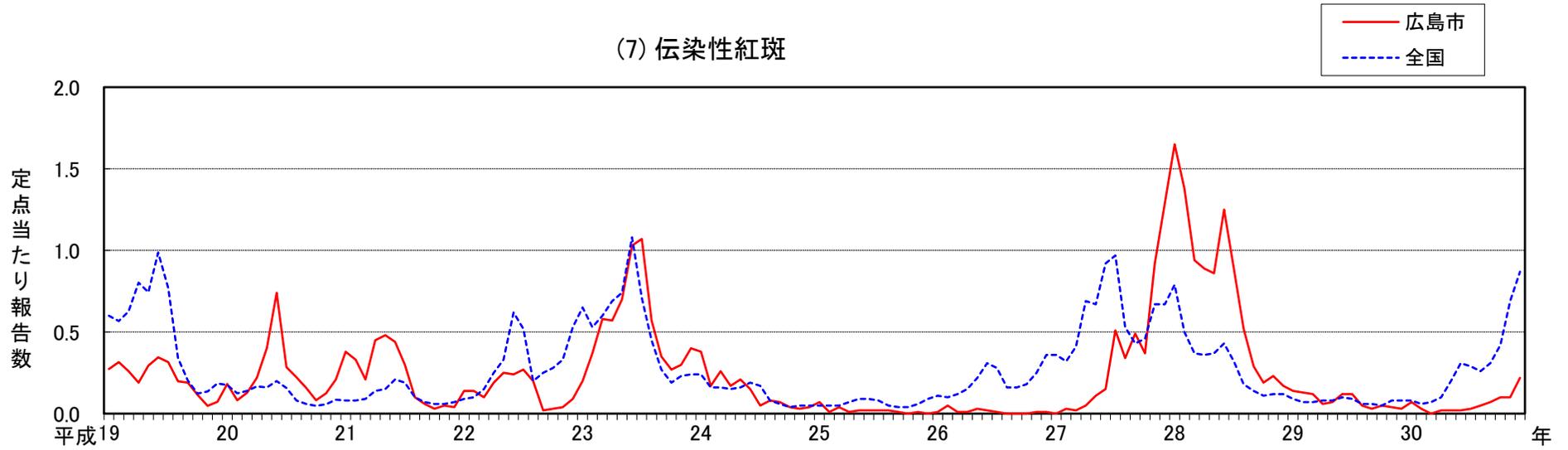


(4) 感染性胃腸炎

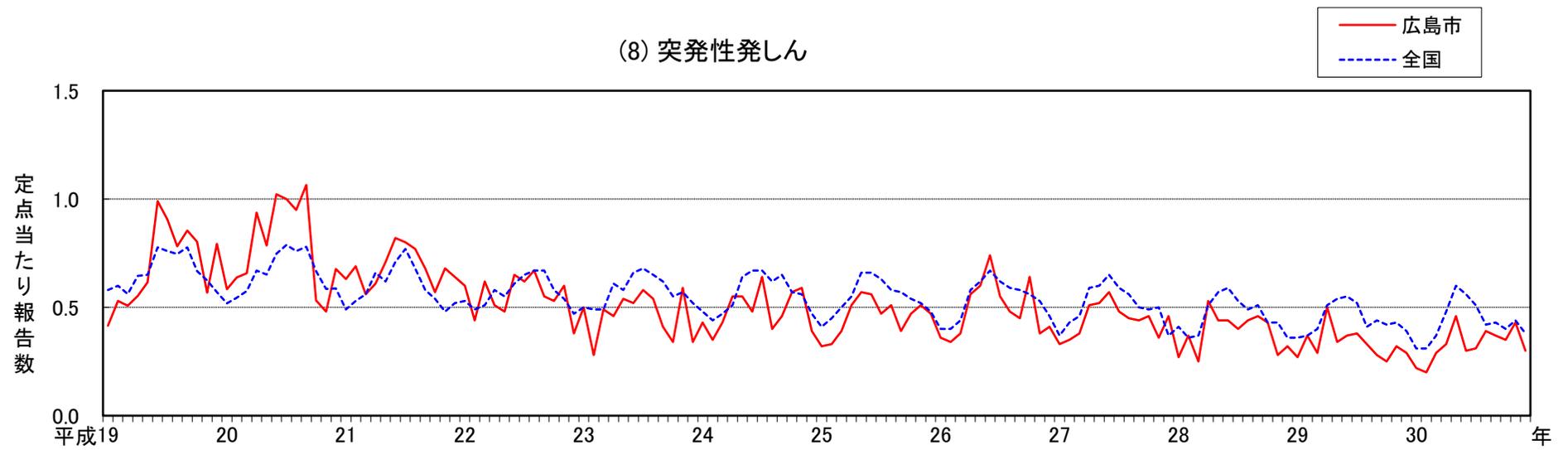




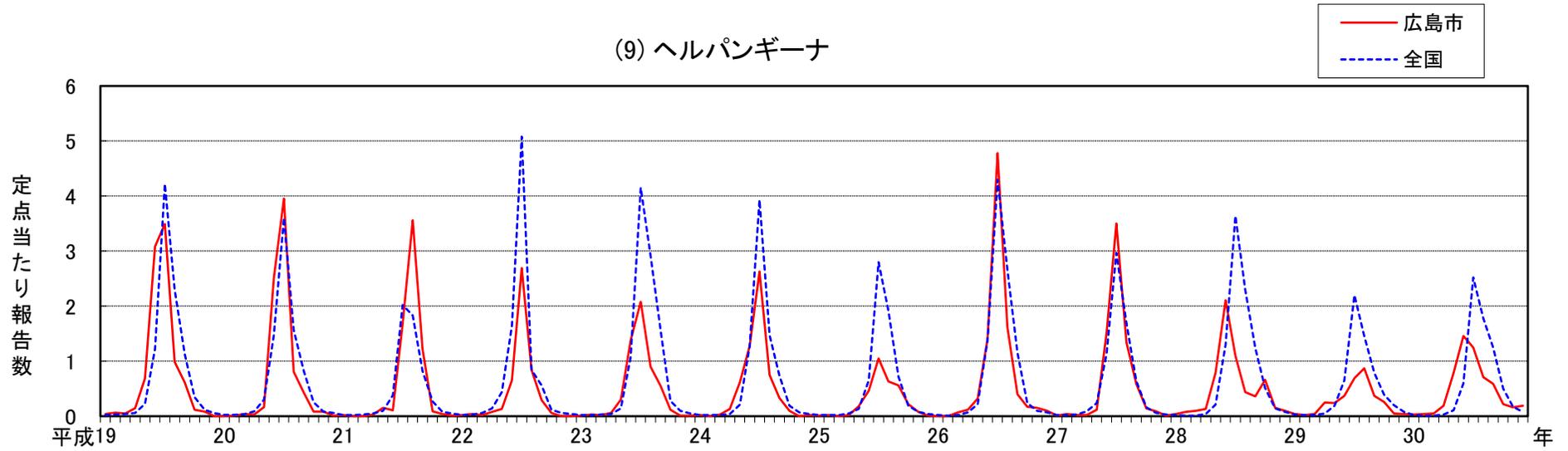
(7) 伝染性紅斑



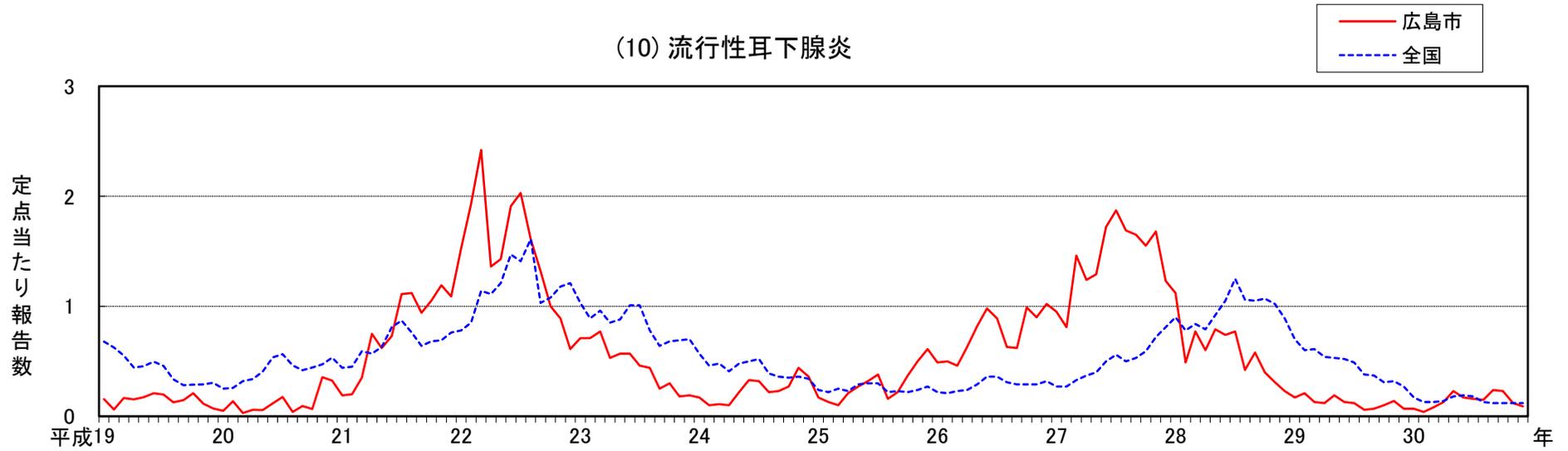
(8) 突発性発しん

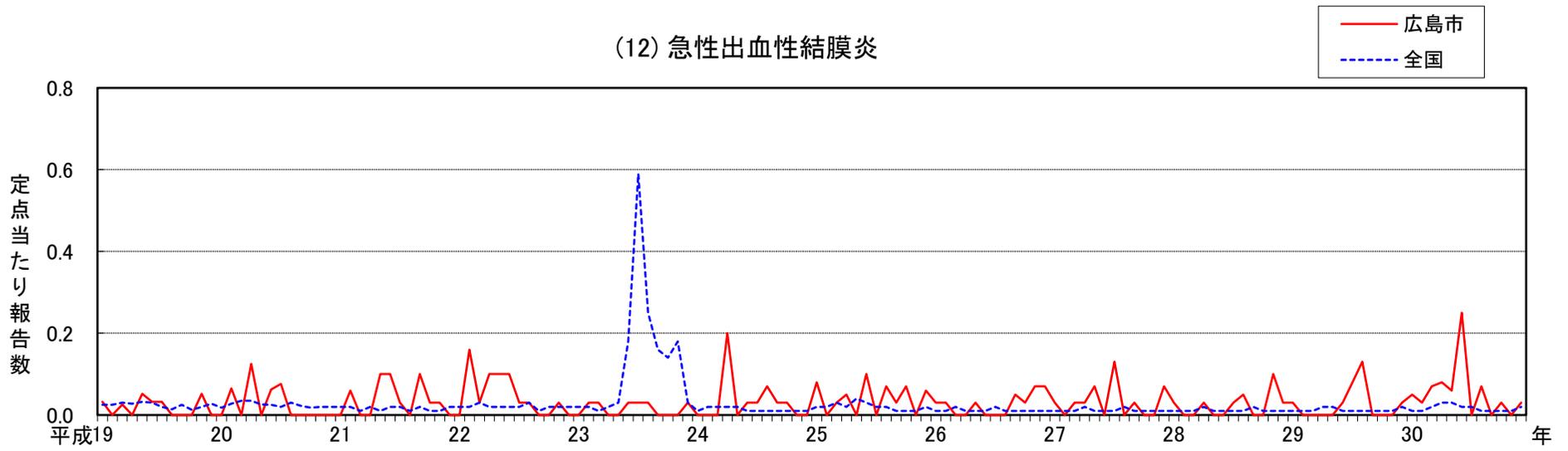
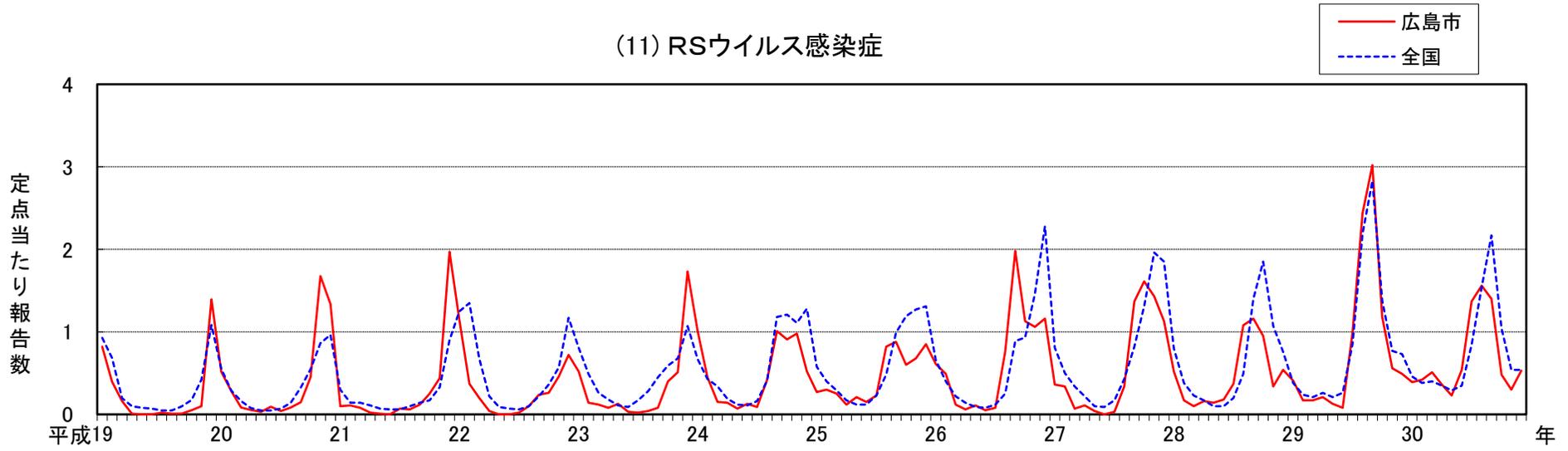


(9) ヘルパンギーナ

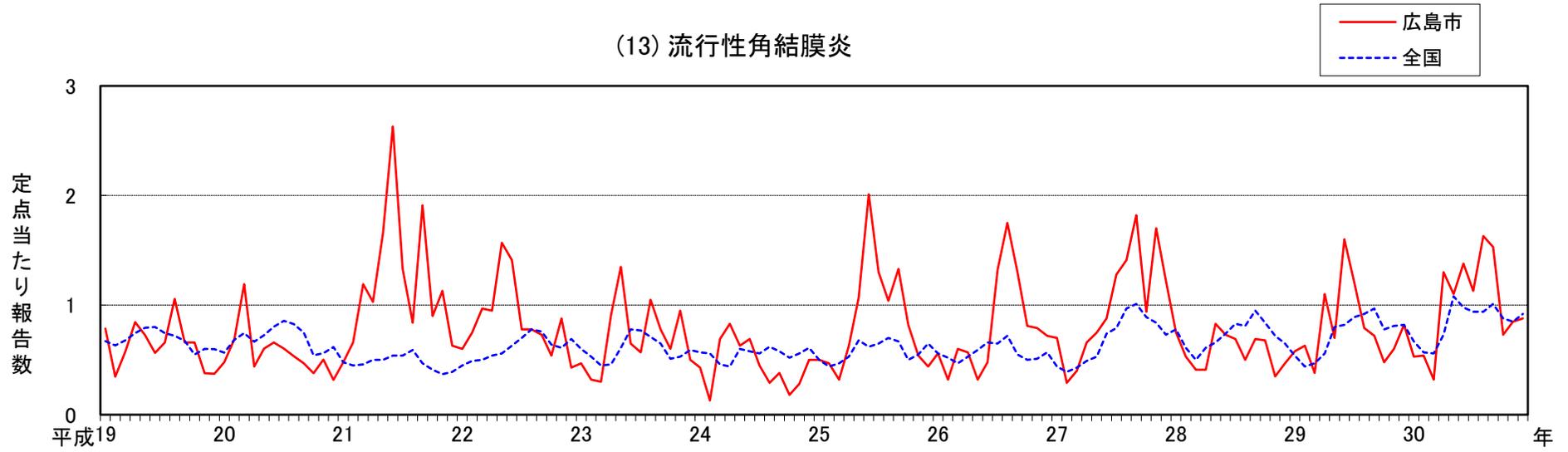


(10) 流行性耳下腺炎

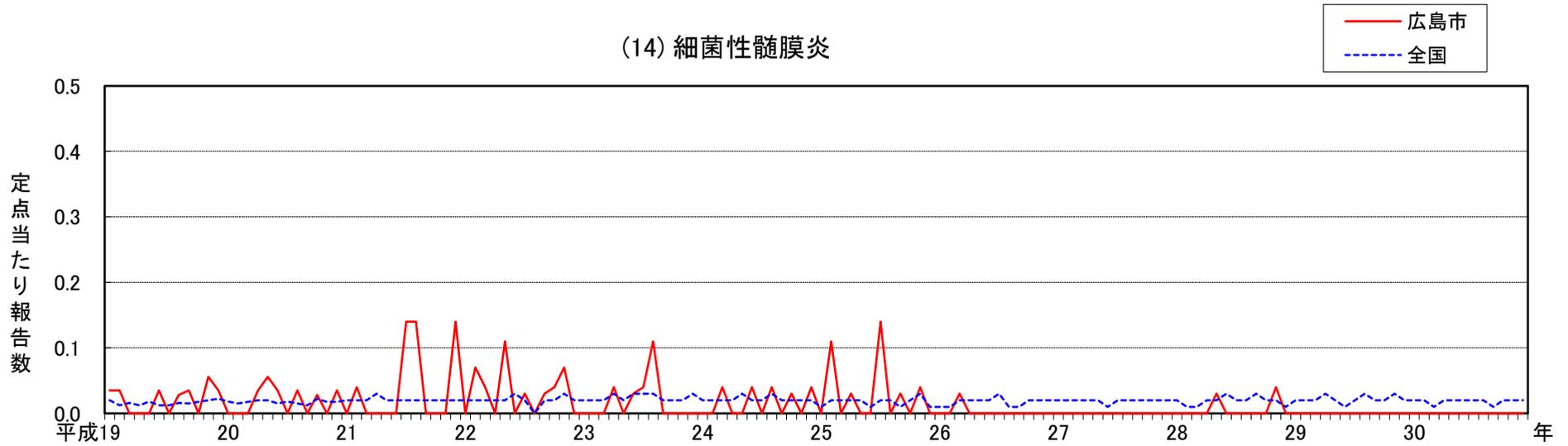




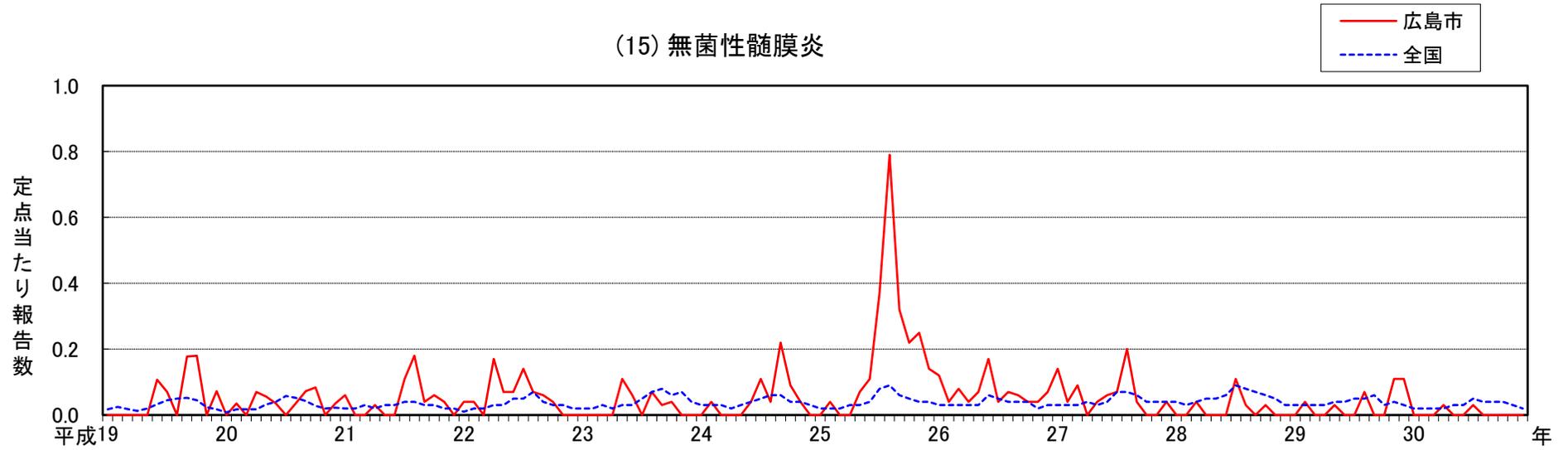
(13) 流行性角結膜炎



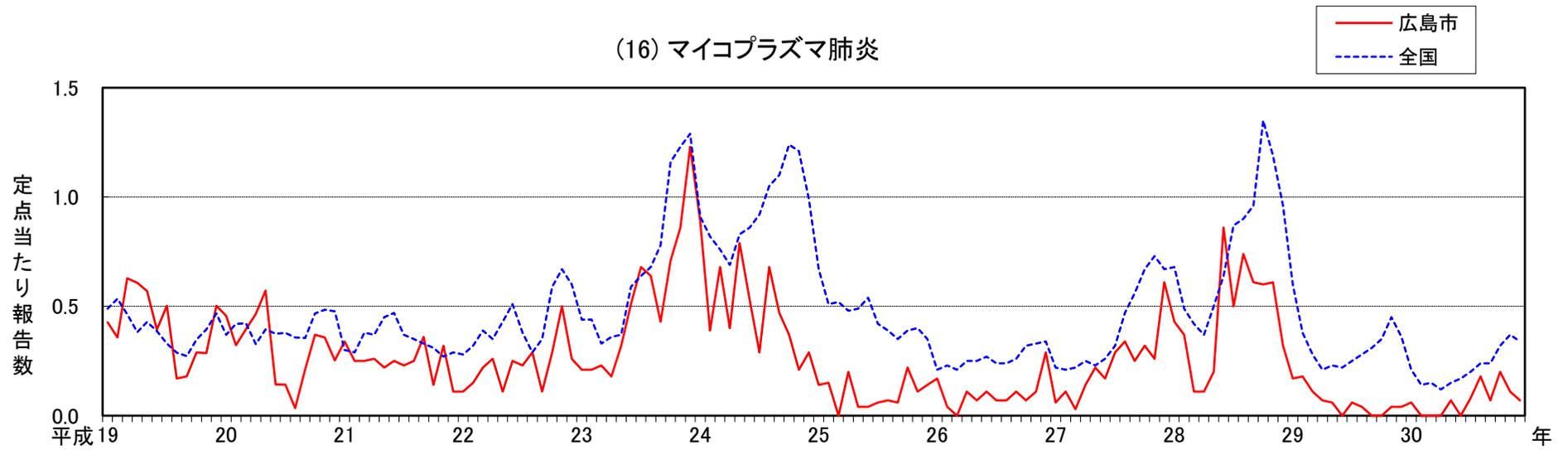
(14) 細菌性髄膜炎



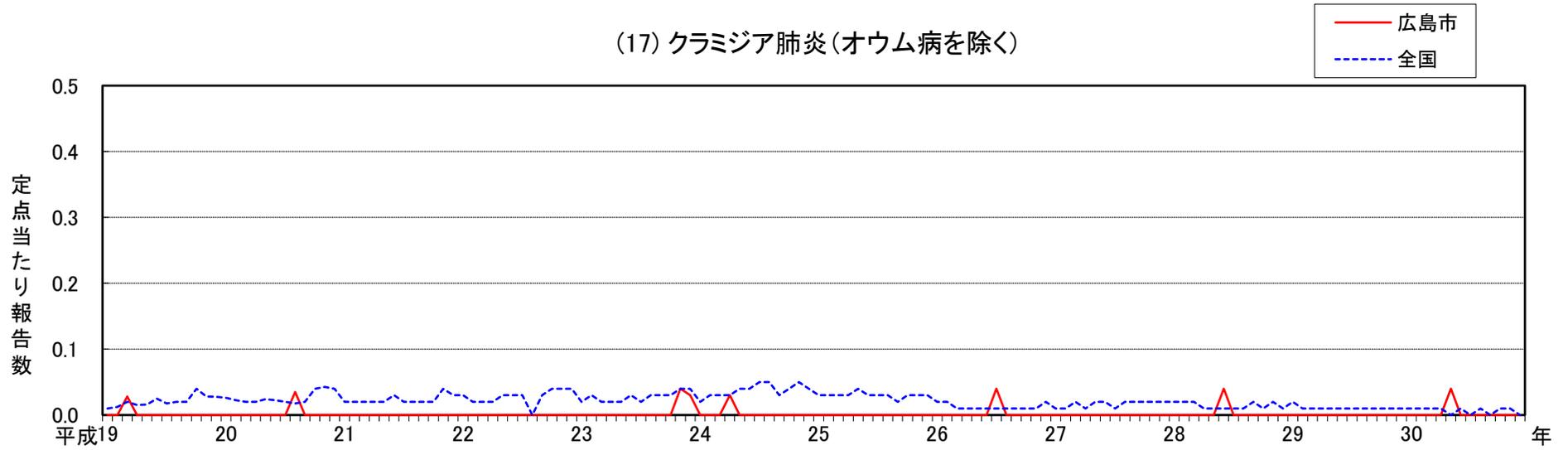
(15) 無菌性髄膜炎



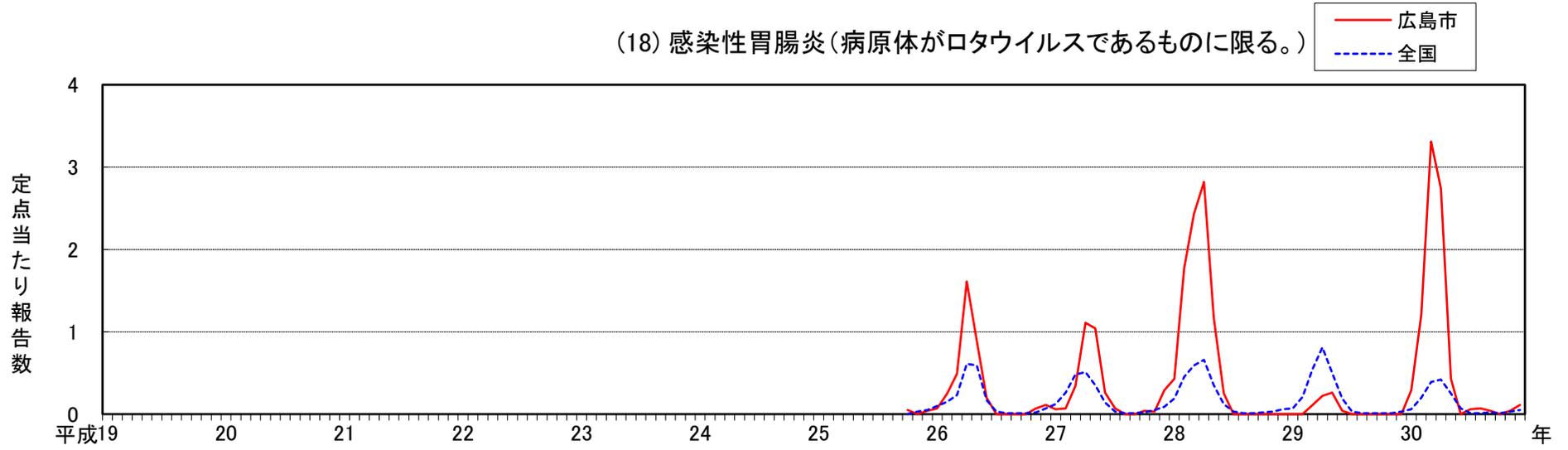
(16) マイコプラズマ肺炎



(17) クラミジア肺炎(オウム病を除く)

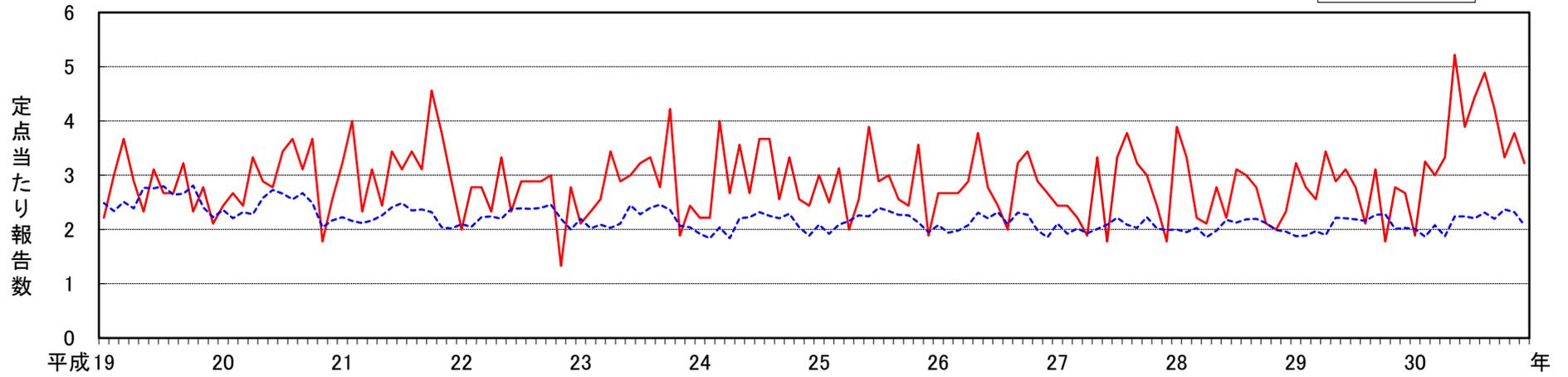


(18) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)



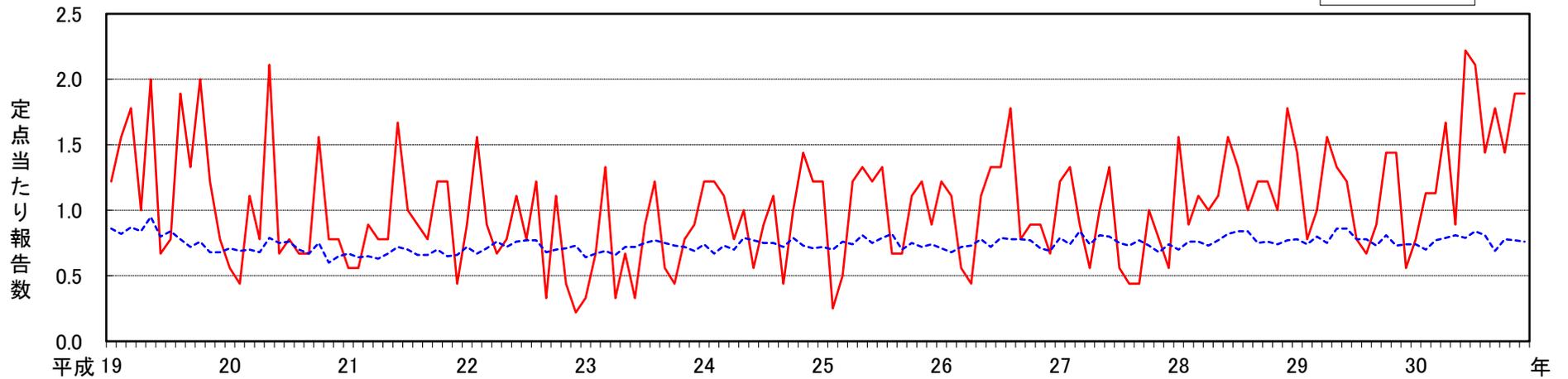
(19) 性器クラミジア感染症

— 広島市
- - - 全国

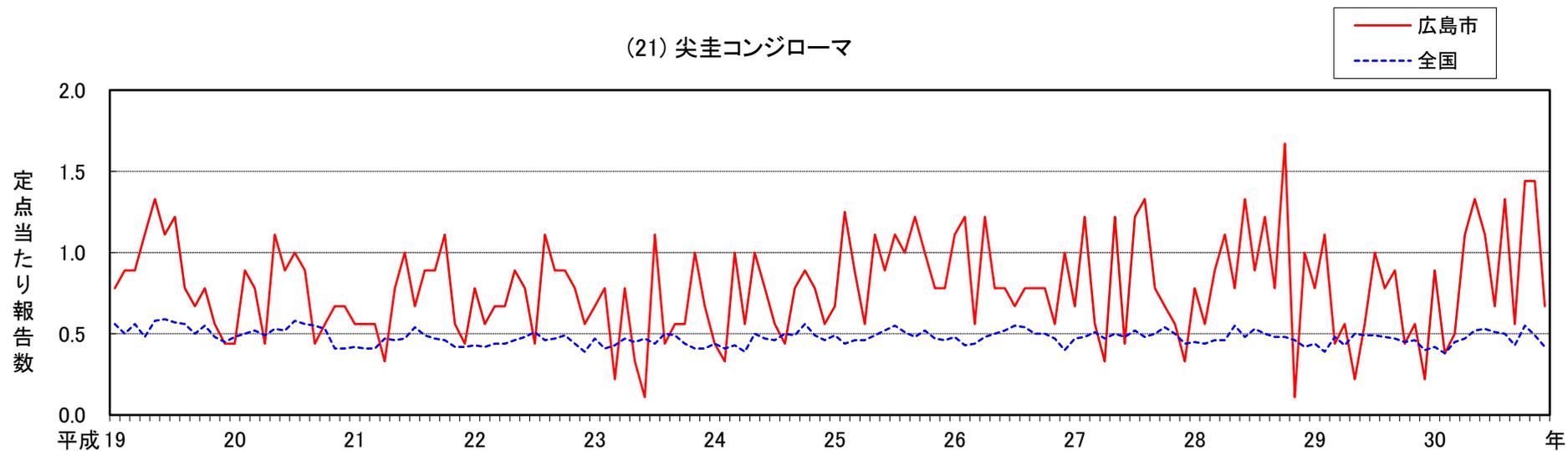


(20) 性器ヘルペスウイルス感染症

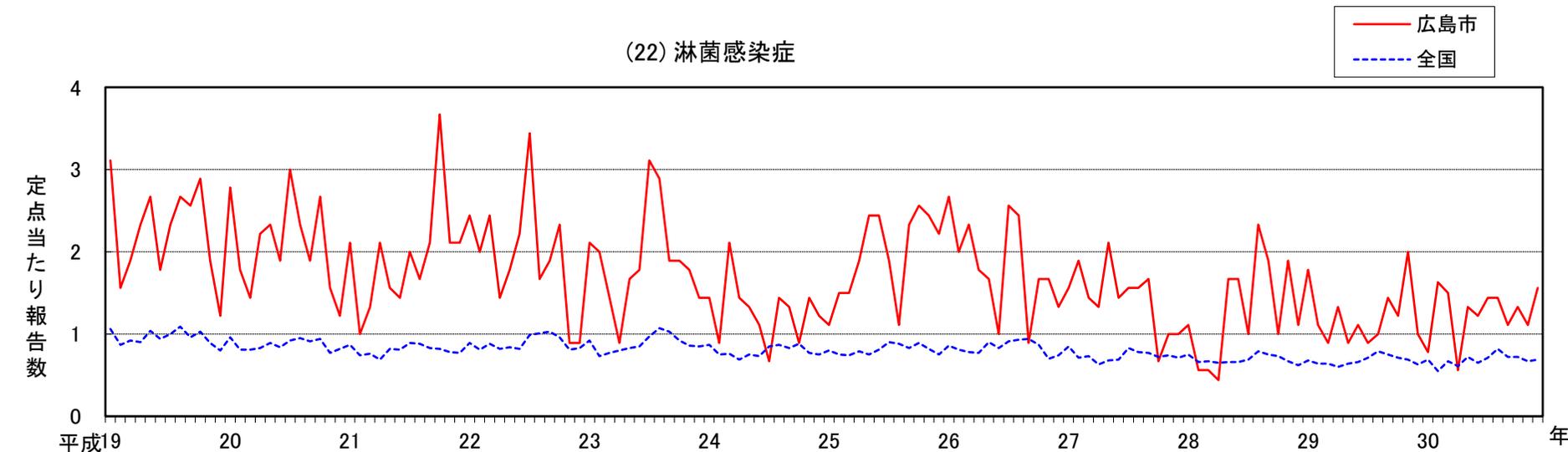
— 広島市
- - - 全国



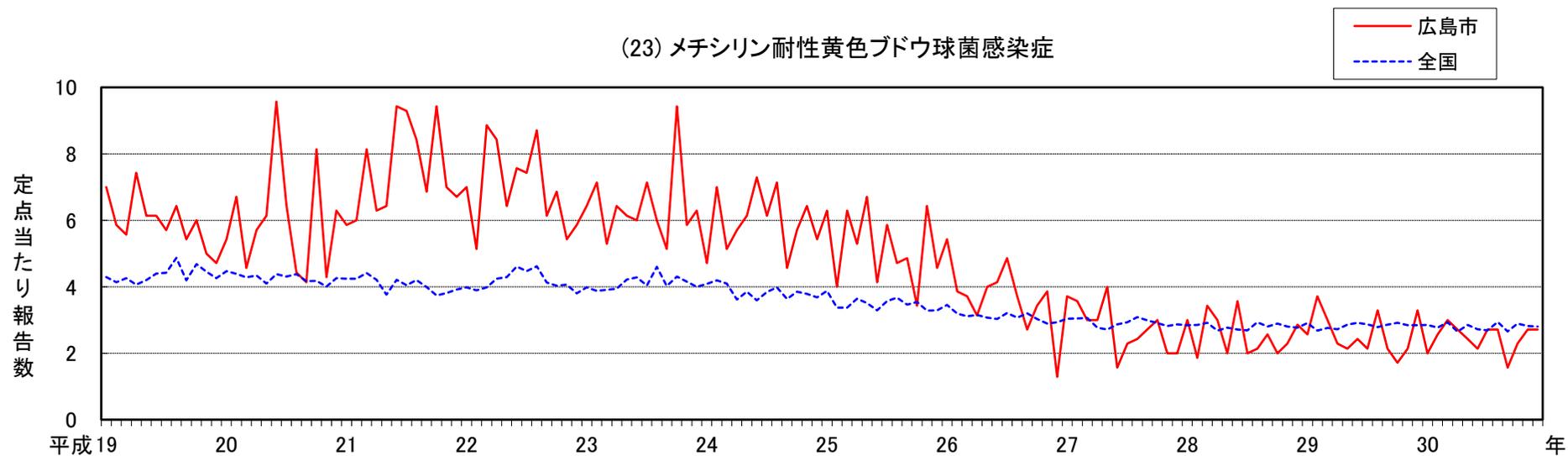
(21) 尖圭コンジローマ



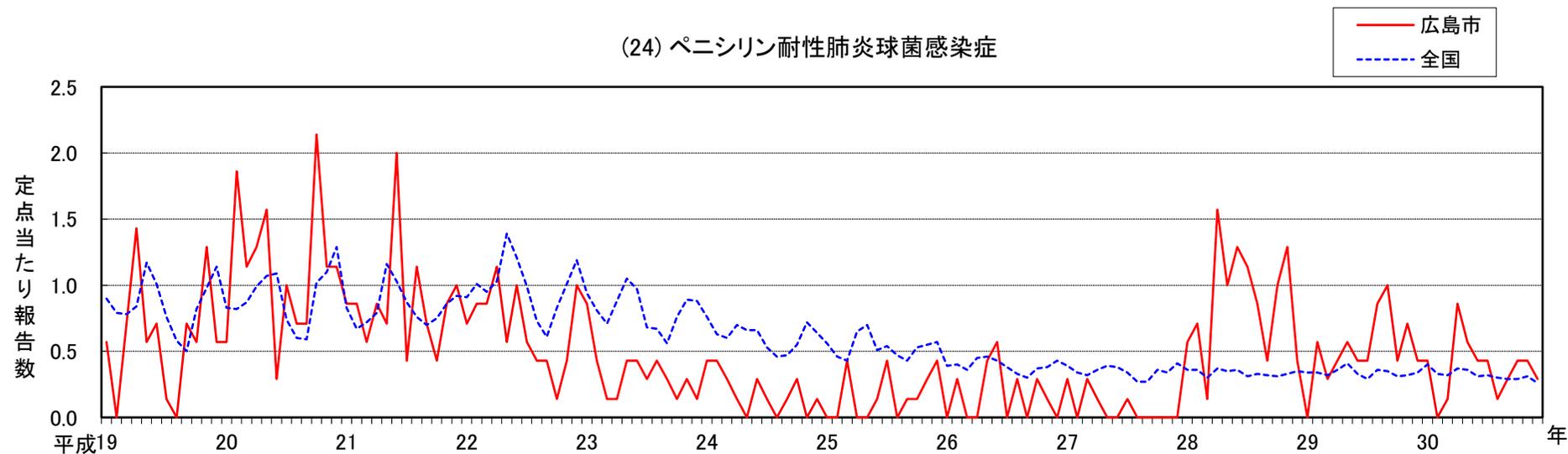
(22) 淋菌感染症



(23) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

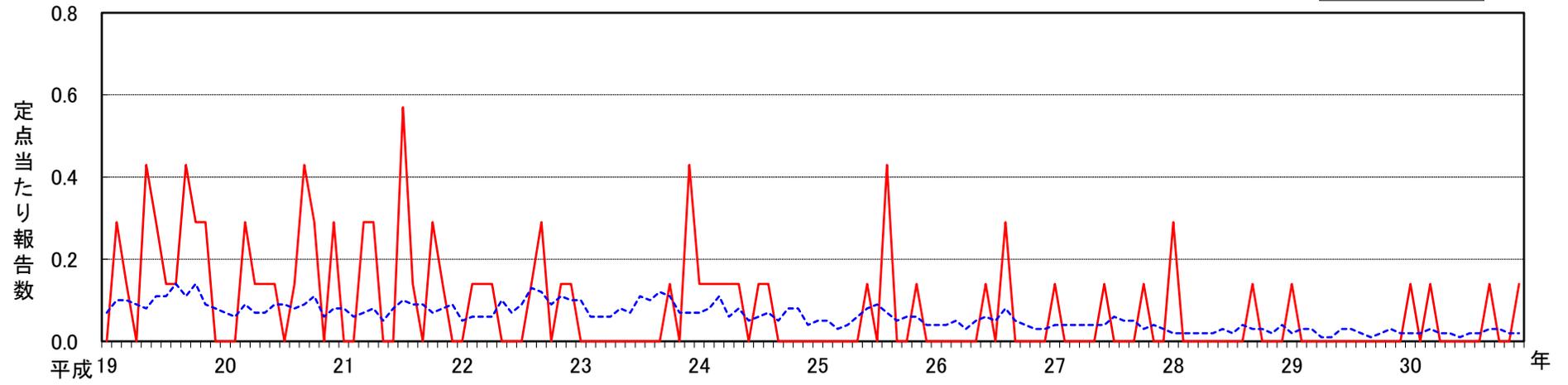


(24) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



(25) 薬剤耐性緑膿菌感染症

— 広島市
- - - 全国



第4章 検査情報

第1節 検査の概要

市内 15 か所の病原体定点医療機関で検査材料を採取し、衛生研究所において病原体検査を行った。

検査結果は病原体定点医療機関に随時通知するとともに、これらを病原体情報としてとりまとめ、広島市感染症情報センターへ報告した。また、これらの病原体情報は国立感染症研究所感染症疫学センターへオンラインにより報告した。

第2節 検査方法及び検体採取状況

1 検査材料

病原体定点医療機関において、患者から咽頭拭い液（鼻汁を含む）、糞便、髄液、結膜拭い液、尿、血液などが採取され、衛生研究所に搬入されたものを検査材料とした。なお、一人の患者から複数の検体が採取され、または複数の病原体が検出されたものがあるため、本文中及び表では、患者数、検体数または検出ウイルス数で示した。

2 細菌・マイコプラズマ検査

感染性胃腸炎は、赤痢菌、病原性大腸菌、サルモネラ属菌、コレラ菌、腸炎ピブリオ、カンピロバクターについて検査を実施した。

その他、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、マイコプラズマ肺炎の検査を実施した。

3 ウイルス検査

培養細胞を用いた細胞培養法によるウイルス分離を行うとともに、細胞培養が困難なウイルスを対象に遺伝子検査法、イムノクロマト法などを併用した。

培養細胞で分離されたウイルスの同定は主に中和試験で行い、同定が困難な株については、遺伝子検査法による同定を行った。

4 臨床診断名別検体採取状況

平成 30 年の月別臨床診断名別検査患者数を表 1 に、臨床診断名別検体別検査数を表 2 に示した。

臨床診断名別患者は病原体定点対象疾患では流行性角結膜炎 98 人（99 検体）、インフルエンザ 39 人（42 検体）、感染性胃腸炎 30 人（36 検体）の順に多く、病原体定点対象疾患以外ではその他の呼吸器疾患 70 人（86 検体）、その他の疾患（不明熱、熱性痙攣等）60 人（106 検体）、その他の消化器疾患 37 人（42 検体）の順に多かった。

検体は 442 人から 579 検体が採取され、咽頭拭い液 249 検体、糞便 135 検体、結膜拭い液 114 検体の順に多かった。

表1 月別臨床診断名別検査患者数

臨床診断名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
インフルエンザ	11	7	3	1	1					1	10	5	39
RSウイルス感染症	1		1	1						1			4
咽頭結膜熱	1						1	1					3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2		1				2			2			7
感染性胃腸炎	2	3	6		2	2	2	4	3	3	1	2	30
水痘										1			1
手足口病				2	2		4	1	1			1	11
突発性発しん	1												1
ヘルパンギーナ		2		2	3	2	1	3	1				14
流行性耳下腺炎						1							1
急性出血性結膜炎		1							1				2
流行性角結膜炎	6	9	12	14	8	9	4	11	8	4	2	11	98
細菌性髄膜炎												2	2
無菌性髄膜炎	1				1	2	7		3	1	1		16
その他の呼吸器疾患	1	2	3	3	6	6	4	4	19	14	4	4	70
その他の消化器疾患	2	2	2	5	4	3	5	4	2	5	2	1	37
その他の神経系疾患	4	1	1	2	3	1		2	2	1	2		19
その他の発疹性疾患					1		2		1		1	2	7
その他の眼疾患		4	2	2	2		1	1		1			13
その他の泌尿生殖器疾患	1			1									2
その他の循環器疾患					1	1	1			1	1		5
その他の疾患	5	2	7	5		4	8	5	6	3	5	10	60
計	38	33	38	38	34	31	42	36	47	38	29	38	442

表2 臨床診断名別検体別検査数

臨床診断名 \ 検体名	咽頭拭い液	髄液	糞便	尿	結膜拭い液	血液	皮膚病巣	その他	計
インフルエンザ	39	2				1			42
RSウイルス感染症	3	1	2	1					7
咽頭結膜熱	4								4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	2	1						9
感染性胃腸炎	3		32	1					36
水痘		1							1
手足口病	10		1						11
突発性発しん			1						1
ヘルパンギーナ	14	1	1						16
流行性耳下腺炎		1							1
急性出血性結膜炎					2				2
流行性角結膜炎					99				99
細菌性髄膜炎		2							2
無菌性髄膜炎	9	11	7	3		2		2	34
その他の呼吸器疾患	72		12	2					86
その他の消化器疾患	5		35	2					42
その他の神経系疾患	19	9	9	5		1	1		44
その他の発疹性疾患	7		2	3					12
その他の眼疾患					13				13
その他の泌尿生殖器疾患				2					2
その他の循環器疾患	3		3	2				1	9
その他の疾患	55	8	29	12		1		1	106
検査検体数	249	38	135	33	114	5	1	4	579

第3節 病原体検出状況

1 月別病原体検出状況

月別病原体検出数を表3に示した。平成30年は、42種類243株のウイルス、5種類5株の細菌が検出された。

ウイルス別の検出状況は、ライノウイルス38株、エンテロウイルス68型22株、インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型20株の順に多かった。

エンテロウイルス68型は9月から11月にかけて、インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型は1月、2月及び10月から12月にかけて多く検出された。

ライノウイルスは、1年を通して検出された。

表3 月別病原体検出数

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
コクサッキーウイルスA2型		1		2	3	1	1						8
コクサッキーウイルスA6型							2	1				1	4
コクサッキーウイルスB4型									1				1
エコーウイルス11型							8	3	3	1			15
エコーウイルス18型							1				1		2
パレコウイルス1型								1					1
パレコウイルス2型							1	1					2
パレコウイルス3型									1			1	2
パレコウイルス4型							1	1					2
エンテロウイルス68型									16	5	1		22
エンテロウイルス71型				2	2	1	1		1				7
ライノウイルス	1	2		4	4	3	1	3	6	6	4	4	38
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	5	5								2	6	2	20
インフルエンザウイルスA(H3)型	3	1	1	2	1						3	1	12
B型インフルエンザウイルス	5	1	1									1	8
パラインフルエンザウイルス1型												1	1
パラインフルエンザウイルス3型						3							3
RSウイルス			1		1			2			1		5
ムンプスウイルス						1				1			2
ヒトメタニューモウイルス	1												1
ヒトコロナウイルスHKU1				1									1
A群ロタウイルス			4	1									5
サボウイルス											1	1	2
ノロウイルスG		4	1		1	1						1	8
アストロウイルス					1								1
アデノウイルス1型		1	1				1			1		2	6
アデノウイルス2型			1	1	1	1	2	2	1		1	2	12
アデノウイルス3型	1				2							4	7
アデノウイルス4型								1					1
アデノウイルス5型	1			1	2	3				1			8
アデノウイルス31型									1				1
アデノウイルス37型			1						2			1	4
アデノウイルス41型							1						1
アデノウイルス53型					1								1
アデノウイルス54型						1		5	3				9
アデノウイルス56型								2					2
アデノウイルス64型						1							1
アデノウイルス85型	3	3	1	2									9
ヒトボカウイルス		1	1			1							3
単純ヘルペスウイルス1型	1												1
水痘帯状疱疹ウイルス								1					1
サイトメガロウイルス	1										1	1	3
A群溶血性レンサ球菌							1						1
A群溶血性レンサ球菌T14/49型										1			1
百日咳菌										1			1
<i>Bordetella holmesii</i>							1						1
<i>Streptococcus pneumoniae</i>						1							1
計	22	19	13	16	19	18	22	23	35	19	19	23	248
検査検体数	48	37	41	45	42	47	64	48	62	50	37	58	579

2 臨床診断名別病原体検出状況

臨床診断名別病原体検出数を表 4 に示した。臨床診断名別の病原体検出数は、病原体定点対象疾患では流行性角結膜炎、インフルエンザ、感染性胃腸炎が多かった。

(1) インフルエンザ

39 人の患者の検体を検査し、39 株のウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルス A(H1N1)2009 型 18 株、インフルエンザウイルス A(H3)型 11 株、B 型インフルエンザウイルス 8 株、ライノウイルス 2 株であった。

(2) RS ウイルス感染症

4 人の患者の検体を検査し、RS ウイルス 1 株が検出された。

(3) 咽頭結膜熱

3 人の患者の検体を検査し、アデノウイルス 3 型 1 株が検出された。

(4) A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

7 人の患者の検体を検査し、1 株のウイルス及び 2 株の細菌が検出された。その内訳は、ライノウイルス、A 群溶血性レンサ球菌、A 群溶血性レンサ球菌 T14/49 型各 1 株であった。

(5) 感染性胃腸炎

30 人の患者の検体を検査し、21 株のウイルスが検出された。その内訳は、ノロウイルス G 6 株、A 群ロタウイルス、アデノウイルス 5 型各 3 株、アデノウイルス 1 型、同 2 型各 2 株、エコーウイルス 11 型、パレコウイルス 1 型、サポウイルス、アストロウイルス、アデノウイルス 41 型各 1 株であった。

(6) 手足口病

11 人の患者の検体を検査し、10 株のウイルスが検出された。その内訳は、エンテロウイルス 71 型 6 株、コクサッキーウイルス A6 型 3 株、パレコウイルス 2 型 1 株であった。

(7) ヘルパンギーナ

14 人の患者の検体を検査し、10 株のウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルス A2 型 7 株、同 A6 型、パレコウイルス 3 型、RS ウイルス各 1 株であった。

(8) 流行性耳下腺炎

1 人の患者の検体を検査し、ムンプスウイルス 1 株が検出された。

(9) 流行性角結膜炎

98 人の患者の検体を検査し、29 株のウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 85 型 9 株、同 54 型 8 株、同 3 型、同 37 型各 4 株、同 56 型 2 株、同 53 型、単純ヘルペスウイルス 1 型各 1 株であった。

(10) 無菌性髄膜炎

16 人の患者の検体を検査し、6 株のウイルス及び 1 株の細菌が検出された。その内訳は、エコーウイルス 11 型 3 株、同 18 型、エンテロウイルス 71 型、ムンプスウイルス、*Bordetella holmesii* 各 1 株であった。

(11) その他の呼吸器疾患

70 人の患者の検体を検査し、58 株のウイルス及び 2 株の細菌が検出された。その内訳は、ライノウイルス 24 株、エンテロウイルス 68 型 20 株、パラインフルエンザウイルス 3 型 3 株、アデノウイルス 2 型、ヒトボカウイルス各 2 株、コクサッキーウイルス A2 型、パレコウイルス 2 型、同 4 型、インフルエンザウイルス A(H1N1)2009 型、インフルエンザウイルス A(H3)型、RS ウイルス、アデノウイルス 64 型、百日咳菌、*Streptococcus pneumoniae* 各 1 株であった。

(12) その他の消化器疾患

37 人の患者の検体を検査し、27 株のウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 2 型 6 株、同 5 型 5 株、エコーウイルス 11 型、アデノウイルス 1 型各 4 株、ノロウイルス G 2 株、A 群ロタウイルス、サポウイルス、アデノウイルス 3 型、同 4 型、同 31 型、サイトメガロウイルス各 1 株であった。

(13) その他の神経系疾患

19 人の患者の検体を検査し、9 株のウイルスが検出された。その内訳は、ライノウイルス 2 株、エコーウイルス 18 型、エンテロウイルス 68 型、インフルエンザウイルス A(H1N1)2009 型、A 群ロタウイルス、ヒトボカウイルス、水痘帯状疱疹ウイルス、サイトメガロウイルス各 1 株であった。

(14) その他の発疹性疾患

7 人の患者の検体を検査し、パレコウイルス 3 型、アデノウイルス 3 型各 1 株が検出された。

(15) その他の眼疾患

13 人の患者の検体を検査し、アデノウイルス 54 型 1 株が検出された。

(16) その他の疾患

60 人の患者の検体を検査し、27 株のウイルスが検出された。その内訳は、ライノウイルス 9 株、エコーウイルス 11 型 7 株、RS ウイルス、アデノウイルス 2 型各 2 株、コクサッキーウイルス B4 型、パレコウイルス 4 型、エンテロウイルス 68 型、パラインフルエンザウイルス 1 型、ヒトメタニューモウイルス、ヒトコロナウイルス HKU1、サイトメガロウイルス各 1 株であった。

表4 臨床診断名別病原体検出数

病原体名	臨床診断名																				計		
	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	その他の呼吸器疾患	その他の消化器疾患	その他の神経系疾患	その他の発疹性疾患	その他の眼疾患	その他の泌尿生殖器疾患		その他の循環器疾患	その他の疾患
コクサッキーウイルスA2型								7							1								8
コクサッキーウイルスA6型							3	1															4
コクサッキーウイルスB4型																						1	1
エコーウイルス11型					1									3		4						7	15
エコーウイルス18型														1			1						2
パレコウイルス1型					1																		1
パレコウイルス2型							1								1								2
パレコウイルス3型									1												1		2
パレコウイルス4型																1						1	2
エンテロウイルス68型															20		1					1	22
エンテロウイルス71型								6							1								7
ライノウイルス	2			1											24		2					9	38
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	18														1		1						20
インフルエンザウイルスA(H3)型	11														1								12
B型インフルエンザウイルス	8																						8
パラインフルエンザウイルス1型																						1	1
パラインフルエンザウイルス3型																3							3
RSウイルス		1							1						1							2	5
ムンプスウイルス											1			1									2
ヒトメタニューモウイルス																						1	1
ヒトコロナウイルスHKU1																						1	1
A群ロタウイルス					3												1	1					5
サポウイルス					1												1						2
ノロウイルスG					6												2						8
アストロウイルス					1																		1
アデノウイルス1型					2												4						6
アデノウイルス2型					2										2	6						2	12
アデノウイルス3型				1									4			1		1					7
アデノウイルス4型																	1						1
アデノウイルス5型					3												5						8
アデノウイルス31型																	1						1
アデノウイルス37型												4											4
アデノウイルス41型					1																		1
アデノウイルス53型												1											1
アデノウイルス54型												8								1			9
アデノウイルス56型												2											2
アデノウイルス64型															1								1
アデノウイルス85型												9											9
ヒトボカウイルス															2		1						3
単純ヘルペスウイルス1型												1											1
水痘帯状疱疹ウイルス																					1		1
サイトメガロウイルス																	1	1				1	3
A群溶血性レンサ球菌				1																			1
A群溶血性レンサ球菌T14/49型				1																			1
百日咳菌																1							1
<i>Bordetella holmesii</i>															1								1
<i>Streptococcus pneumoniae</i>																1							1
計	39	1	1	3	21	0	10	0	10	1	0	29	0	7	60	27	9	2	1	0	0	27	248
検査患者数	39	4	3	7	30	1	11	1	14	1	2	98	2	16	70	37	19	7	13	2	5	60	442

3 年齢別病原体別患者状況

年齢別病原体別患者数を表 5 に示した。年齢別検査数は 0 歳 90 人、1 歳 66 人、2 歳 40 人、3 歳 27 人、4 歳 22 人、5 歳 14 人、6 歳 15 人と低年齢層の患者が多く、6 歳以下が 62% を占めた。

4 検体別病原体検出状況

検体別病原体検出数を表 6 に示した。

咽頭拭い液は 249 検体を検査し、ウイルス等 163 株が検出された。最も多く検出されたのはライノウイルス 41 株、次いでエンテロウイルス 68 型 24 株であった。

髄液は 38 検体を検査し、4 株のウイルスが検出された。検出されたウイルスはムンプスウイルス 2 株、エコーウイルス 11 型、同 18 型各 1 株であった。

糞便は 135 検体を検査し、66 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはエコーウイルス 11 型 12 株、次いでアデノウイルス 2 型 9 株であった。

結膜拭い液は 114 検体を検査し、31 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはアデノウイルス 54 型 10 株、次いでアデノウイルス 85 型 9 株であった。

表5 年齢別病原体別患者数

病原体名	年齢																	計						
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳 19歳		20歳 29歳	30歳 39歳	40歳 49歳	50歳 以上	不明	
コクサッキーウイルスA2型	1	3	2	1																		1	8	
コクサッキーウイルスA6型	2	2																						4
コクサッキーウイルスB4型	1																							1
エコーウイルス11型	8	2	3			1							1											15
エコーウイルス18型													1		1									2
パレコウイルス1型	1																							1
パレコウイルス2型	2																							2
パレコウイルス3型	1		1																					2
パレコウイルス4型	2																							2
エンテロウイルス68型		1	2	3	7	3	3		1					1					1					22
エンテロウイルス71型	2	1	3		1																			7
ライノウイルス	11	12	2	3	5	1	1		1	2														38
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	2		2	3		1	2	2	4		2	1	1											20
インフルエンザウイルスA(H3)型		2	1	1	1		2		2						1			1				1		12
B型インフルエンザウイルス	1	1		1		1		1	2	1														8
パラインフルエンザウイルス1型		1																						1
パラインフルエンザウイルス3型	2	1																						3
RSウイルス	3	1			1																			5
ムンプスウイルス				1		1																		2
ヒトメタニューモウイルス				1																				1
ヒトコロナウイルスHKU1	1																							1
A群ロタウイルス	1	1	2	1																				5
サボウイルス	1																						1	2
ノロウイルスG	1	5	1			1																		8
アストロウイルス						1																		1
アデノウイルス1型	1	2	3																					6
アデノウイルス2型	2	4	4		1	1																		12
アデノウイルス3型	1			1	1																		4	7
アデノウイルス4型			1																					1
アデノウイルス5型	6	1					1																	8
アデノウイルス31型				1																				1
アデノウイルス37型																	1		2			1		4
アデノウイルス41型		1																						1
アデノウイルス53型																					1			1
アデノウイルス54型																		1	5			3		9
アデノウイルス56型																		2						2
アデノウイルス64型		1																						1
アデノウイルス85型														1							2	6		9
ヒトボカウイルス	2	1																						3
単純ヘルペスウイルス1型																						1		1
水痘帯状疱疹ウイルス							1																	1
サイトメガロウイルス	1		1	1																				3
A群溶血性レンサ球菌					1																			1
A群溶血性レンサ球菌T14/49型						1																		1
百日咳菌											1													1
<i>Bordetella holmesii</i>														1										1
<i>Streptococcus pneumoniae</i>		1																						1
計	56	44	28	18	18	13	9	3	10	3	3	1	3	3	2	0	1	4	12	4	11	2	248	
陽性患者数	51	41	25	18	18	13	9	3	10	3	3	1	3	3	2	0	1	4	12	4	11	2	237	
検査患者数	90	66	40	27	22	14	15	8	11	7	4	3	5	7	6	2	2	16	31	23	40	3	442	

表6 検体別病原体検出数

病原体名	検体名	咽頭拭い液	髄液	糞便	尿	結膜拭い液	血液	皮膚病巣	その他	計
コクサッキーウイルスA2型		8		1						9
コクサッキーウイルスA6型		4								4
コクサッキーウイルスB4型		1		1						2
エコーウイルス11型		6	1	12	1					20
エコーウイルス18型		1	1							2
パレコウイルス1型				1						1
パレコウイルス2型		1		1						2
パレコウイルス3型		1		1						2
パレコウイルス4型				2						2
エンテロウイルス68型		24								24
エンテロウイルス71型		7		1						8
ライノウイルス		41								41
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型		20								20
インフルエンザウイルスA(H3)型		12								12
B型インフルエンザウイルス		8								8
パラインフルエンザウイルス1型		1								1
パラインフルエンザウイルス3型		3								3
RSウイルス		5								5
ムンプスウイルス			2						1	3
ヒトメタニューモウイルス		1								1
ヒトコロナウイルスHKU1		1								1
A群ロタウイルス				5						5
サポウイルス				2						2
ノロウイルスG				8						8
アストロウイルス				1						1
アデノウイルス1型				8						8
アデノウイルス2型		3		9						12
アデノウイルス3型		2		1		4				7
アデノウイルス4型				1						1
アデノウイルス5型		1		8						9
アデノウイルス31型				1						1
アデノウイルス37型						4				4
アデノウイルス41型				1						1
アデノウイルス53型						1				1
アデノウイルス54型						10				10
アデノウイルス56型						2				2
アデノウイルス64型		1		1						2
アデノウイルス85型						9				9
ヒトボカウイルス		3								3
単純ヘルペスウイルス1型						1				1
水痘帯状疱疹ウイルス		1						1		2
サイトメガロウイルス		2			2					4
A群溶血性レンサ球菌		1								1
A群溶血性レンサ球菌T14/49型		1								1
百日咳菌		1								1
<i>Bordetella holmesii</i>		1								1
<i>Streptococcus pneumoniae</i>		1								1
計		163	4	66	3	31	0	1	1	269
検査検体数		249	38	135	33	114	5	1	4	579

第4節 参考資料

表7 広島市の年別病原体検出数(平成11年～平成30年)

表7-1 広島市の年別病原体検出数

検出病原体	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	計
エンテロウイルス未型別								8	2		10
コクサッキーウイルスA2型	9	1	4			7				3	24
コクサッキーウイルスA3型	1										1
コクサッキーウイルスA4型	2	11		2		3				6	24
コクサッキーウイルスA5型		2									2
コクサッキーウイルスA6型	5		2	2		1			4		14
コクサッキーウイルスA8型		2	5		1						8
コクサッキーウイルスA9型		1	8				2	3	1	1	16
コクサッキーウイルスA10型	1	1			2				1	2	7
コクサッキーウイルスA14型											0
コクサッキーウイルスA16型			3	2			6	1	2	1	15
コクサッキーウイルスB1型				2	18						21
コクサッキーウイルスB2型	2			5	5			2	3	1	18
コクサッキーウイルスB3型	2	16	1	10	2		2				45
コクサッキーウイルスB4型	4		5		1	1	7	1	1	1	21
コクサッキーウイルスB5型	2	9	3	4	1	1	5		29	2	56
コクサッキーウイルスB6型											0
エコーウイルス1型											0
エコーウイルス3型		7				1	1				9
エコーウイルス4型	1					1					2
エコーウイルス5型									1	4	5
エコーウイルス6型	3	3				34	1				41
エコーウイルス7型					5						5
エコーウイルス9型		14		4	7			2			27
エコーウイルス11型			33								33
エコーウイルス12型			1								1
エコーウイルス13型				183							183
エコーウイルス14型	1		1				1			3	6
エコーウイルス16型										2	2
エコーウイルス17型											0
エコーウイルス18型	14					9	4	90	1	1	119
エコーウイルス19型											0
エコーウイルス24型					1						1
エコーウイルス25型		4		1	1			1	2		9
エコーウイルス30型	2			1	22				7	8	40
エンテロウイルス68型									1		1
エンテロウイルス71型	2	5	1		39				2		49
ポリオウイルス1型	3	1	1	3	1	1		5	4	4	23
ポリオウイルス2型	1	3	1	1	2	1		2	3	3	17
ポリオウイルス3型		1		3				2	2	3	11
パレコウイルス未型別							1	1			2
パレコウイルス1型			2		5	4	4	5	6	5	31
パレコウイルス2型											0
パレコウイルス3型						1	2	26		41	70
パレコウイルス4型											0
パレコウイルス6型								1	1		2
ライノウイルス									15	17	32
A型インフルエンザウイルス											0
インフルエンザウイルスA(H1)型		52	24	25				3	45	60	209
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型											0
インフルエンザウイルスA(H3)型	100	40	11	23	16	24	9	2	67	31	323
B型インフルエンザウイルス	66		20	23	2	6	5	2	29	3	156
パラインフルエンザウイルス1型											0
パラインフルエンザウイルス2型	8	2	4	5		2		1	1	2	25
パラインフルエンザウイルス3型									1	4	5
RSウイルス	2	10	1				3	2	4	28	50
ムンプスウイルス	8	7	8	9	2	2	21	2	1	2	62
ヒトコロナウイルスNL63											0
ヒトコロナウイルスHKU1											0

次項へ続く

表7-2 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	計
麻疹ウイルス		2	4					1	3		10
ヒトメタニューモウイルス								41	25	19	85
レオウイルス									1	3	4
レオウイルス1型											0
レオウイルス2型											0
ロタウイルス	1				1	1					3
A群ロタウイルス	10	40	8	9	11	8	7	2	2	17	114
C群ロタウイルス	1	2	1								4
サボウイルス										6	6
ノロウイルス未型別			2								2
ノロウイルスG						1	1	2			4
ノロウイルスG	6	8	4	2	9	2	13	68	26	38	176
アストロウイルス									2	1	3
ピコルナ/バルボ様ウイルス											0
小型球形ウイルス(SRSV)	10	6	5	2	2	1	2		1	1	30
アデノウイルス未型別			1							1	2
アデノウイルス1型	26	18	14	9	12	8	9	9	9	9	123
アデノウイルス2型	40	44	18	14	24	14	17	9	11	15	206
アデノウイルス3型	55	110	21	38	24	34	23	15	10	14	344
アデノウイルス4型	1	1	1								3
アデノウイルス5型	6	6		2	7	3	2	3	14	9	52
アデノウイルス6型		1	1	1	4	2	2				11
アデノウイルス7型	4								1		5
アデノウイルス8型			2								2
アデノウイルス11型				3	1		2			1	7
アデノウイルス19型	3	2	2								7
アデノウイルス21型											0
アデノウイルス22型		3	1	1							5
アデノウイルス31型								1	2	1	4
アデノウイルス34/35型											0
アデノウイルス37型	1	2	3		1						7
アデノウイルス40/41型	3	3	1		2		1			2	12
アデノウイルス41型								1	1	1	3
アデノウイルス53型											0
アデノウイルス54型											0
アデノウイルス56型											0
アデノウイルス64型											0
アデノウイルス85型											0
バルボウイルスB19											0
ヒトボカウイルス											0
単純ヘルペスウイルス1型	12	20	9	6	4	1	3	2	3	5	65
単純ヘルペスウイルス2型											0
水痘帯状疱疹ウイルス											0
サイトメガロウイルス										1	1
EBウイルス											0
ヒトヘルペスウイルス6型											0
ヒトヘルペスウイルス7型											0
リケッチアジャポニカ											0
デングウイルス3型											0
未同定ウイルス							1		1		2
クラミジア・トラコマチス	13	4	8	3	5						33
肺炎マイコプラズマ											0
百日咳菌											0
A群溶血性レンサ球菌											0
A群溶血性レンサ球菌T1型											0
A群溶血性レンサ球菌T3型											0
A群溶血性レンサ球菌T12型											0
A群溶血性レンサ球菌T14/49型											0
A群溶血性レンサ球菌TB3264型											0
肺炎球菌10A型											0
<i>Campylobacter jejuni</i>											0
<i>Salmonella Stanley</i>											0
<i>Bordetella holmesii</i>											0
<i>Streptococcus pneumoniae</i>											0
計	431	464	245	398	240	174	157	316	348	395	3,168
検査患者数	1,826	1,336	1,278	810	841	849	646	594	829	880	9,889

表7-3 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	計
エンテロウイルス未型別	1			6	3	1	4	1			16
コクサッキーウイルスA2型		3	1	12				3		8	27
コクサッキーウイルスA3型											0
コクサッキーウイルスA4型		4		3		1		12			20
コクサッキーウイルスA5型		2							1		3
コクサッキーウイルスA6型		4	24		8		10	2	22	4	74
コクサッキーウイルスA8型					1						1
コクサッキーウイルスA9型	10			6	1	1	13	3	1		35
コクサッキーウイルスA10型	1		3				5	3	2		14
コクサッキーウイルスA14型								1			1
コクサッキーウイルスA16型			3			2	4	2	1		12
コクサッキーウイルスB1型		5	4								9
コクサッキーウイルスB2型	8	1			1	2		6	5		23
コクサッキーウイルスB3型				1	2		1	11			15
コクサッキーウイルスB4型		3	1		1		11		1	1	18
コクサッキーウイルスB5型				11			4	32			47
コクサッキーウイルスB6型											0
エコーウイルス1型				2							2
エコーウイルス3型	5		7			3			1		16
エコーウイルス4型											0
エコーウイルス5型	2										2
エコーウイルス6型			1	12	32			2	3		50
エコーウイルス7型			6						10		16
エコーウイルス9型	14			6				13	2		35
エコーウイルス11型	3					10			1	15	29
エコーウイルス12型											0
エコーウイルス13型											0
エコーウイルス14型											0
エコーウイルス16型							1	1			2
エコーウイルス17型											0
エコーウイルス18型				3		1	20	3		2	29
エコーウイルス19型				18							18
エコーウイルス24型											0
エコーウイルス25型	1	12	1					6	13		33
エコーウイルス30型					4	7	1				12
エンテロウイルス68型		3			3		30		1	22	59
エンテロウイルス71型	2	25			3				3	7	40
ポリオウイルス1型	3	2	4								9
ポリオウイルス2型	2	2	4								8
ポリオウイルス3型		1	2								3
パレコウイルス未型別					1	5		1			7
パレコウイルス1型	3	7	7	3	4	4	5	4	4	1	42
パレコウイルス2型										2	2
パレコウイルス3型		1	16		1	8		48		2	76
パレコウイルス4型	5	2		1	3	1	1	2	2	2	19
パレコウイルス6型		2				1		1			4
ライノウイルス	3	20	46	56	20	21	107	79	92	38	482
A型インフルエンザウイルス							1				1
インフルエンザウイルスA(H1)型	65										65
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	340	43	91		1	30	1	22	7	20	555
インフルエンザウイルスA(H3)型	104	5	29	34	28	38	43	18	15	12	326
B型インフルエンザウイルス	68	22	36	17	16	8	2	33	7	8	217
パラインフルエンザウイルス1型			7	5	5	2	6		8	1	34
パラインフルエンザウイルス2型		2	1	5	1	5			2		16
パラインフルエンザウイルス3型	1		17	17	3	5	8	5	17	3	76
RSウイルス	47	55	24	26	9	6	66	11	15	5	264
ムンプスウイルス	3	5	7	1	1	4	8	2	1	2	34
ヒトコロナウイルスNL63									1		1
ヒトコロナウイルスHKU1									1	1	2

次項へ続く

表7-4 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	計
麻疹ウイルス			5			1					6
ヒトメタニューモウイルス	32	36	12	13	6	6	9	4	8	1	127
レオウイルス	2						1		5		8
レオウイルス1型											0
レオウイルス2型											0
ロタウイルス											0
A群ロタウイルス	4	10	6	4	2	1	1	6	1	5	40
C群ロタウイルス											0
サボウイルス		3	7	4	6	5	4	4	1	2	36
ノロウイルス未型別											0
ノロウイルスG	1	1		1		1	1				5
ノロウイルスG	22	35	8	31	4	4	18	10	12	8	152
アストロウイルス	2	3		2	1			1		1	10
ピコルナ/バルボ様ウイルス											0
小型球形ウイルス(SRSV)	1	4									5
アデノウイルス未型別							1				1
アデノウイルス1型	9	8	7	7	6	7	7	4	8	6	69
アデノウイルス2型	18	16	13	18	6	5	11	18	9	12	126
アデノウイルス3型	2	8	1		6	2	2	13	9	7	50
アデノウイルス4型				1	1		1	2	1	1	7
アデノウイルス5型	7	4	4	5	7	1	1	3	6	8	46
アデノウイルス6型			2		1			1	2		6
アデノウイルス7型											0
アデノウイルス8型											0
アデノウイルス11型			1								1
アデノウイルス19型											0
アデノウイルス21型									1		1
アデノウイルス22型											0
アデノウイルス31型		2	6	4	2	3		6	2	1	26
アデノウイルス34/35型											0
アデノウイルス37型		1							1	4	6
アデノウイルス40/41型											0
アデノウイルス41型	2	2	2	8	1			1	4	1	21
アデノウイルス53型		1						1	1	1	4
アデノウイルス54型									7	9	16
アデノウイルス56型					1				4	2	7
アデノウイルス64型								4		1	5
アデノウイルス85型										9	9
バルボウイルスB19			5	3				2			10
ヒトボカウイルス			14	13	7	1	6		3	3	47
単純ヘルペスウイルス1型	5	5	6	1	3	1	2	3	4	1	31
単純ヘルペスウイルス2型		1									1
水痘帯状疱疹ウイルス		2	4	2	1		1			1	11
サイトメガロウイルス	1	4	1	3	2		2		1	3	17
EBウイルス					4	1	2				7
ヒトヘルペスウイルス6型	1	26	24	24	10	11	5	7	4		112
ヒトヘルペスウイルス7型		8	12	11	9	6	4	4	3		57
リケッチアジャポニカ								1			1
デングウイルス3型			1								1
未同定ウイルス											0
クラミジア・トラコマチス											0
肺炎マイコプラズマ					1	1	5	7	4		18
百日咳菌						4	2	3	7	1	17
A群溶血性レンサ球菌									1	1	2
A群溶血性レンサ球菌T1型							1				1
A群溶血性レンサ球菌T3型									1		1
A群溶血性レンサ球菌T12型								1			1
A群溶血性レンサ球菌T14/49型										1	1
A群溶血性レンサ球菌TB3264型									1		1
肺炎球菌10A型							1				1
<i>Campylobacter jejuni</i>									1		1
<i>Salmonella Stanley</i>									1		1
<i>Bordetella holmesii</i>										1	1
<i>Streptococcus pneumoniae</i>										1	1
計	800	411	483	400	239	228	439	433	352	248	4,033
検査患者数	877	1,280	660	573	407	428	619	544	560	442	6,390

第5章 結核

第1節 結核の概要

この結核報告は、各保健センターから報告された平成30年の「結核発生動向調査」を集計したものである。

本市の新登録患者数は108人、罹患率は9.0で前年に比べて減少、平成30年末現在の結核登録者数は255人で前年に比べて増加した。

罹患率とは、1年間に発生した患者数を人口10万人あたりの数で示したもので、新たな結核患者を示す指標となる。(罹患率 = 年間新登録患者数 / 人口 × 10万人)

第2節 結核による死亡者(表1、図1)

本市の結核死亡者数は18人、死亡率は1.5(人口10万人対)で、前年より増加した。

全国では結核死亡者数は2,204人で前年に比べて99人減少した。

表1 結核による死亡率及び死亡者数の年次推移

	区分	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年
死亡率	広島市	1.8	1.1	1.2	2.1	1.4	1.5	1.8	0.9	1.3	1.5
	全国	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	1.5	1.8	1.8
死亡者数	広島市	21	13	14	25	17	18	21	11	15	18
	全国	2,159	2,126	2,162	2,105	2,084	2,099	1,956	1,889	2,303	2,204

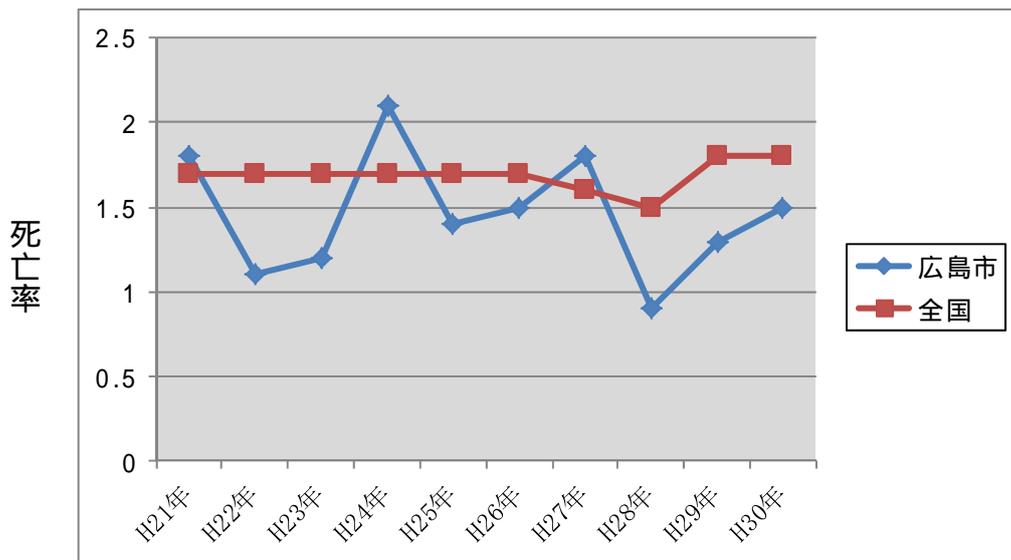


図1 結核死亡率の年次推移(人口10万人対)

第3節 新登録患者の状況

(1) 新登録患者数(図2、表2)

本市で新たに結核患者として登録された者は108人で、前年に比べて減少した。

また、新登録患者の中に占める「喀痰塗抹陽性肺結核患者」は42人、新登録患者数全体の38.9%で、前年の36.7%に比べて増加した。

潜在性結核感染症患者として新たに登録された者の数は31人で、前年と同数であった。

全国では、新登録患者数15,590人で、前年の16,789人に比べて減少した。

潜在性結核感染症患者とは、発病はしていないが結核菌が体内に定着した状態で、発病予防のための服薬を指示された者。

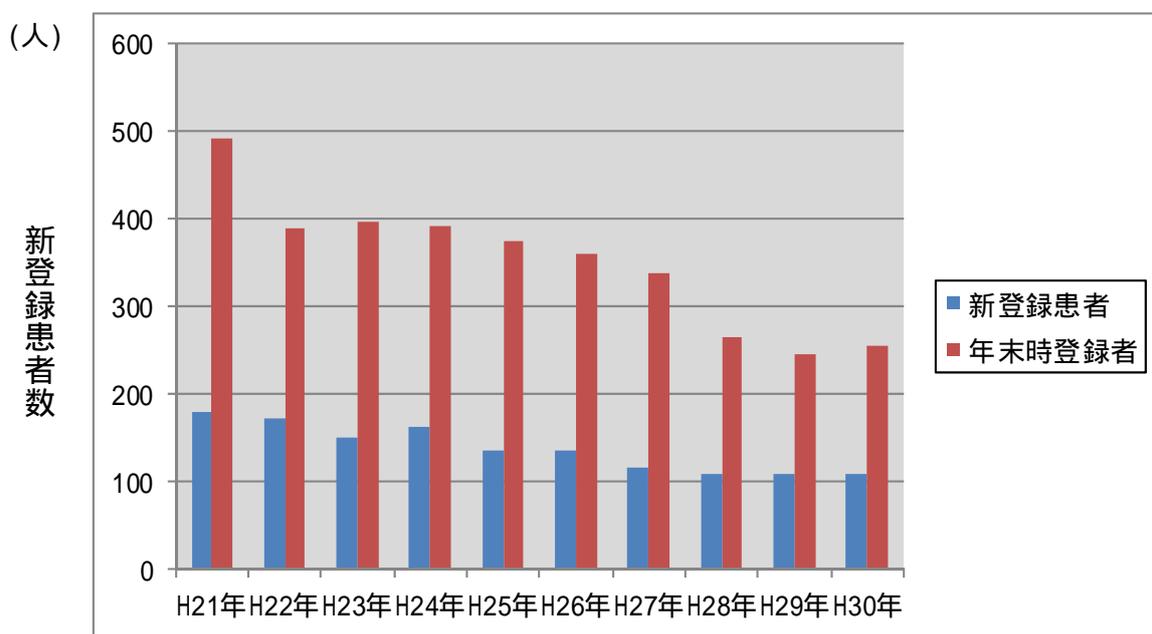


図2 結核患者登録者数の年次推移

表2 新登録患者数と活動性分類

区分	活動性結核								潜在性結核感染症患者
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性	
		総数	喀痰塗抹陽性			その他結核菌陽性	菌陰性その他		
			総数	初回治療	再治療				
全国	15,590	12,033	5,781	5,485	296	4,605	1,647	3,557	7,414
広島市	108	71	42	41	1	20	9	37	31

(平成30年 単位:人)

活動性結核とは、結核を発病し、結核の治療を要する状態のことをいう。

(2) 罹患率について(図3、表3)

本市の罹患率は、9.0で前年(9.1)より減少、喀痰塗抹陽性肺結核罹患率が3.5で前年(3.2)に比べて増加した。

全国の罹患率は12.3(前年13.3)で、前年に比べ減少した。

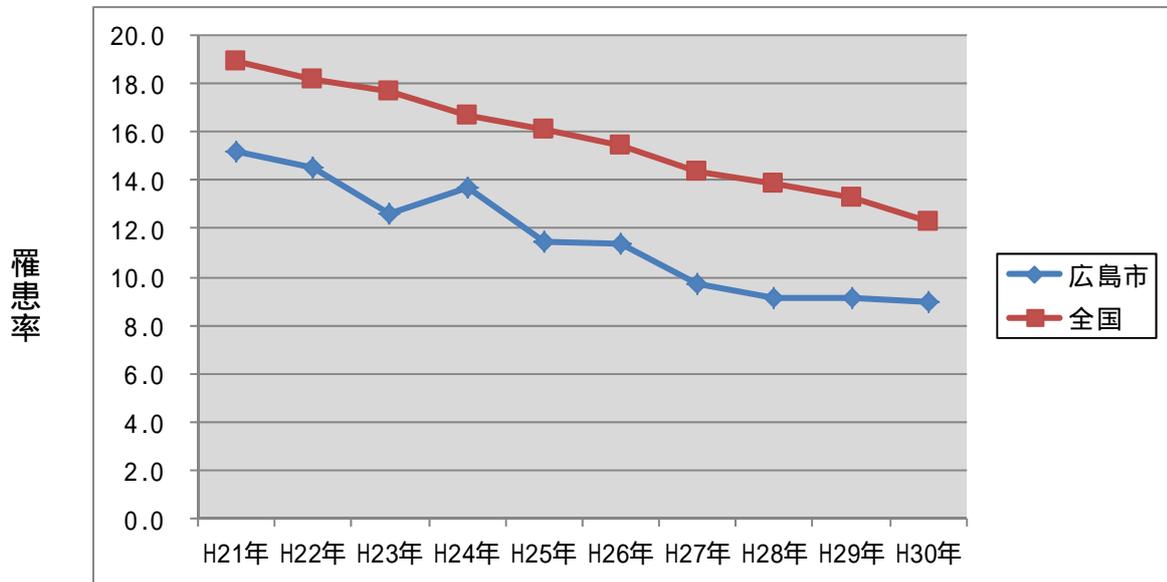


図3 罹患率の年次推移

表3 新登録患者数と罹患率及び塗抹陽性率の年次推移

区分	広島市				全国			
	全結核		塗抹陽性肺結核		全結核		塗抹陽性肺結核	
	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率
H21年	178	15.2	71	6.1	24,170	19.0	9,675	7.6
H22年	171	14.5	66	5.6	23,261	18.2	9,019	7.0
H23年	149	12.7	57	4.8	22,681	17.7	8,654	6.8
H24年	162	13.7	69	5.8	21,283	16.7	8,237	6.5
H25年	136	11.5	67	5.7	20,495	16.1	8,119	6.4
H26年	135	11.4	59	5.0	19,615	15.4	7,651	6.0
H27年	116	9.7	55	4.6	18,280	14.4	7,131	5.6
H28年	109	9.1	38	3.2	17,625	13.9	6,642	5.2
H29年	109	9.1	40	3.2	16,789	13.3	6,359	5.0
H30年	108	9.0	42	3.5	15,590	12.3	5,781	4.6

(単位：人 人口10万人対)

(3) 男女別及び年齢別患者状況について(表4)

本市の男女別の罹患率は、男性11.0、女性7.1と、男性の方が高い。
また、年齢別では、70歳以上から全体の罹患率を上回るようになり、70歳代では15.2、80歳以上では59.6と格段に高くなっている。これらは全国においても同様の傾向である。

表4 性及び年齢別の新登録患者数及び罹患率

区分	広島市		全国	
	総数(人)	罹患率	総数(人)	罹患率
総数	108	9.1	15,590	13.3
男	64	11.0	9,263	15.1
女	44	7.1	6,327	9.7
0～4歳	0	0.0	24	0.5
5～9歳	0	0.0	6	0.1
10～14歳	2	3.6	21	0.4
15～19歳	1	1.7	158	2.7
20～29歳	7	5.6	1,273	10.1
30～39歳	11	7.5	885	6.0
40～49歳	10	5.2	1,034	5.5
50～59歳	5	3.4	1,150	7.2
60～69歳	2	1.4	1,704	10.0
70～79歳	20	15.2	2,995	19.7
80歳以上	50	59.6	6,340	57.4

(平成30年 人口10万人対)

第4節 結核登録者の状況(平成30年末現在)

(1) 結核登録者数(表5)

本市の平成29年末現在の結核登録者数は246人で、前年の264人に比べて18人減少した。このうち、「喀痰塗抹陽性肺結核患者数」は29人で、前年の23人から増加した。

表5 年末現在登録者数と活動性分類

区分	総数	活動性結核								不活動性結核	活動性不明
		総数	肺結核活動性						肺外結核活動性		
			登録時喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性その他				
			総数	初回治療	再治療						
全国	37,134	10,448	8,039	3,789	3,578	211	3,055	1,195	2,409	19,616	7,070
広島市	255	78	50	27	26	1	17	6	28	160	17

(平成30年 単位:人)

(2) 有病率について(図4、表6)

本市の活動性結核の患者数は78人、有病率は6.5で、いずれも減少した。

有病率とは、活動性結核の患者数を人口10万人あたりの数で示したもの。
(有病率 = 活動性結核患者数 / 人口 × 10万人)

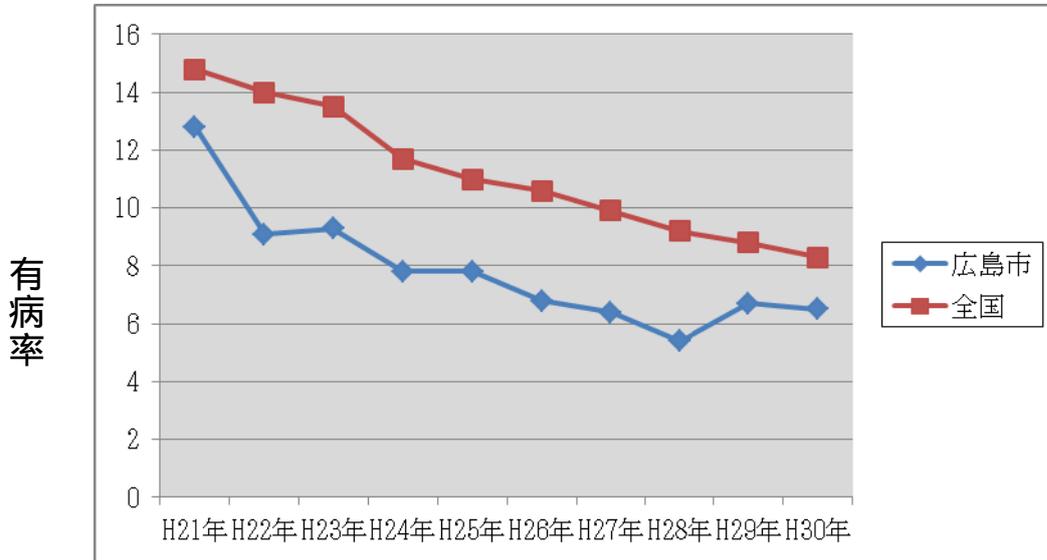


図4 有病率の年次推移

表6 活動性結核患者数と有病率の年次推移

区分	広島市		全国	
	活動性結核患者数	有病率	活動性結核患者数	有病率
H21年	150	12.8	18,915	14.8
H22年	107	9.1	17,927	14.0
H23年	110	9.3	17,264	13.5
H24年	92	7.8	14,858	11.7
H25年	92	7.8	13,957	11.0
H26年	81	6.8	13,513	10.6
H27年	77	6.4	12,534	9.9
H28年	65	5.4	11,717	9.2
H29年	80	6.7	11,097	8.8
H30年	78	6.5	10,448	8.3

(3) 男女別及び年齢別患者状況について(表7)

本市の男女別の有病率は、男性が7.8、女性が5.3で、男性の値が高かった。

年齢別の有病率は、70歳以上から全体の有病率を上回るようになり、特に80歳以上では41.7と格段に高くなっている。

表7 性及び年齢別の活動性結核有病率

区分	広島市		全国	
	活動性結核(人)	活動性結核有病率	活動性結核(人)	活動性結核有病率
総数	78	6.5	10,448	8.3
男	45	7.8	6,180	10.0
女	33	5.3	4,268	6.6
0～4歳	0	0.0	16	0.3
5～9歳	0	0.0	3	0.1
10～14歳	2	3.6	13	0.2
15～19歳	0	0.0	82	1.4
20～29歳	8	6.3	827	6.6
30～39歳	8	5.5	592	4.0
40～49歳	7	3.7	760	4.1
50～59歳	2	1.4	867	5.4
60～69歳	1	0.7	1,171	6.9
70～79歳	15	11.4	2,108	13.9
80歳以上	35	41.7	4,009	36.3

(4) 登録者の受療状況(表8)

本市の全登録者のうち、治療を受けている者は74人(「入院」23人、「外来治療」51人)で、登録者の29.0%にあたり、「治療なし」は179人で70.2%であった。「不明」は2人で、登録者の0.8%であった。

表8 結核登録者の受療状況の年次推移

区分	総数					活動性結核				
	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明
H21年	492	31	101	282	78	150	31	95	0	24
H22年	390	20	85	282	3	107	20	85	1	1
H23年	397	29	80	287	1	110	29	80	0	1
H24年	392	39	61	222	70	92	39	50	1	2
H25年	375	30	75	244	26	92	30	62	0	0
H26年	360	25	62	244	29	81	25	56	0	0
H27年	339	32	47	226	34	77	32	44	1	0
H28年	264	25	49	171	19	65	25	38	1	1
H29年	246	25	58	148	15	80	25	49	5	1
H30年	255	23	51	179	2	78	23	51	3	1

(単位:人)

参考資料

厚生労働省「平成30年結核登録者情報調査年報集計結果(概況)」
 厚生労働省「結核登録者情報システム(2018年年報)」